報告事項－1
（　施設課　）

（仮称）町田市立学校個別施設計画の進捗状況について

学校施設の現況や利用状況、将来の社会状況の変化を踏まえ、長寿命化や建替えを計画的に行うための（仮称）町田市立学校個別施設計画の策定を進めています。

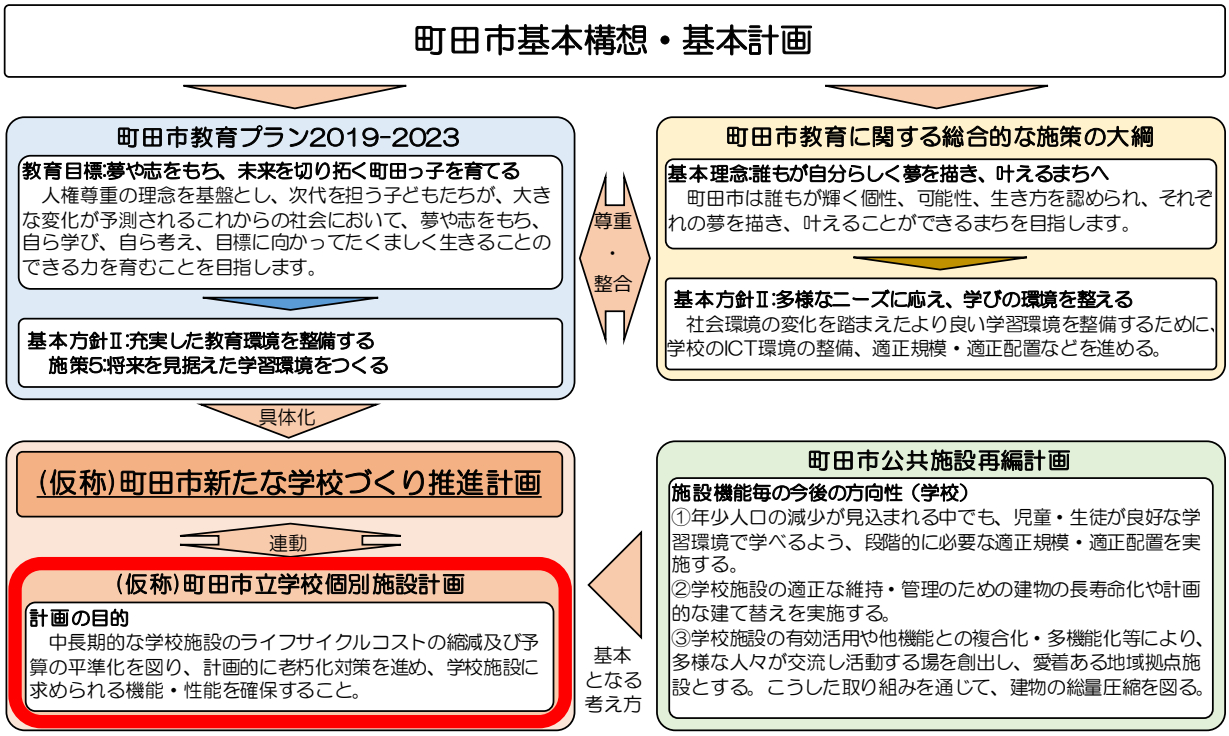
2020 年 5 月の教育委員会定例会に報告した以降に整理した「学校施設別条件シート(全校分)」および今後の進め方について報告をいたします。

1　目　的

（仮称）町田市立学校個別施設計画は、町田市公共施設再編計画に基づき、すべての学校施設の劣化具合や利用状況、社会状況の変化を踏まえ、機能維持を目的とした中規模改修(計画修繕)や機能向上を目的とした長寿命化改修並びに改築を計画的に行うために策定するものである。

また、策定する個別施設計画に基づき、中長期的な学校施設のライフサイクルコストの縮減及び予算の平準化を図り、計画的に老朽化対策を進め、学校施設に求められる機能・性能を確保するものである。

(町田市教育プラン 2019-2023　重点事業Ⅱ~5~2)　2019-2020 年度個別施設計画策定



2　計画期間

2021 年度～2055 年度（34 年）

※計画期間の終期は、町田市公共施設再編計画と整合させる。

3　対象施設

町田市立小学校　42 校　　町田市立中学校　20 校

4　「(仮称) 町田市立学校個別施設計画」の進捗状況

(1) 2019 年度調査内容の結果　　2020 年 5 月　第 2 回定例会 報告

① 目的・対象施設

② 学校施設の現状と課題

③ 改修・改築の優先順位づけ（案）

④ 学校施設整備の考え方（案）

⑤ 施設別条件シート(町田第一小学校)　例示のみ紹介

(2) 2020 年 11 月時点の調査内容　2020 年 12 月　第 9 回定例会 報告

① 施設別条件シート(全校分)　資料

5　今後の進め方について

(1) 2020 年度検討内容

① 学校施設の整備方針の作成

② 中期(10 年間)・長期(35 年間)での計画立案

③ 適正規模・適正配置の検討状況を踏まえた学校ごとの改善の方向性の決定

④ 新たな学校施設機能の実施方策・モデルプランの検討

⑤ 学校個別施設計画のまとめ

現在、まちだの新たな学校づくり審議会で検討されている適正規模・適正配置を含む新たな通学区域のあり方及びあり方検討部会における新たな学校づくりの基本的な考え方(基本理念　基本方針　学校施設機能のあり方)を踏まえ、①～④の検討を進め、2021 年 3 月に計画を策定いたします。⑤

また、2021 年 4 月に審議会から答申をもとに、教育委員会で策定する予定の「(仮称) 町田市新たな学校づくり推進計画」内容を反映し「(仮称) 町田市学校個別施設計画」を更新する予定です。

施設別条件シート【学校No.1301】

学校名	町田第一小学校	地区	町田	所在地	中町1-20-30	延床面積（学校施設台帳）	6,816㎡	児童生徒数 2020年度	656 人	児童生徒1人あたり校地面積	19.16㎡

校地面積	施設設備（プール）	電気設備	機械設備
校舎敷地 5,848 ㎡ 運動場面積 6,722 ㎡ その他 0 ㎡ 借用 0 ㎡ 合計 12,570 ㎡	<プール> 屋上 主な整備： 年度	受電容量 200 kVA 電灯変圧器 100 kVA 動力変圧器 100 kVA （ 1991 年度） <自家発電>	受水槽容量 11 ㎥ 材質： Fe 高置水槽容量 6 ㎥ 材質： FRP
仮設建物の有無 仮設建物の用途 仮設建物の面積 敷地内他施設	<循環ろ過装置> 設置年度： 年度	太陽光発電 kVA （ 年度）	昇降機 1 設置年度： 2001 定員： 11人 方式： ロープ式

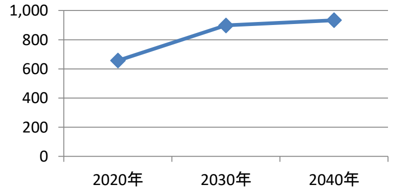
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	中央 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	656	897	933
学級数	20	26	26

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数　：1971以前　：1981以前

構造　RC：鉄筋コンクリート造　S：鉄骨造

劣化　A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要がある

屋根屋上　AS：アスファルトシート：シート防水　保：保護防水　塗膜：塗膜防水　露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁　塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報

建物名称	附属機 昇降機	給食室	プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	和暦	築年数
校舎1		給		RC	3	2,562	1969	昭和44	51
校舎2				RC	3	1,525	1969	昭和44	51
校舎3	EV			RC	4	1,179	2002	平成14	18
体育館			屋上	RC	4	1,408	2002	平成14	18
給食棟		給		S	2	104	2010	平成22	10

躯体の健全性

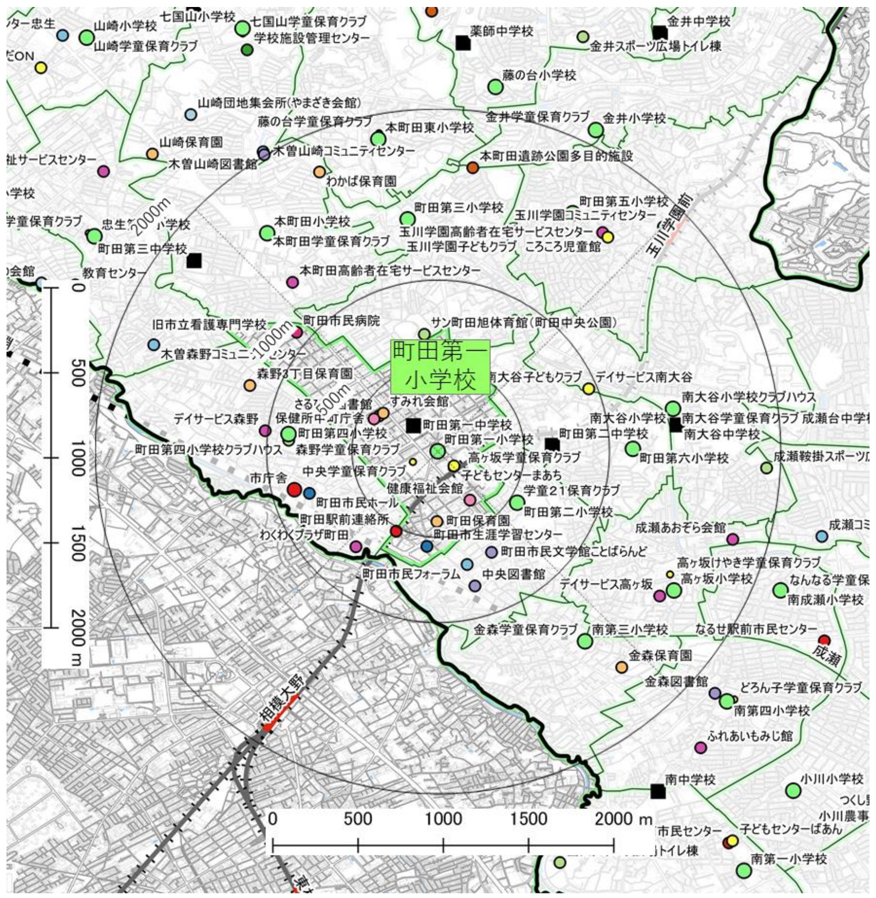
建物名称	耐震安全 基準	診断	補強	既存データ 経過年数(t)	①圧縮強度の平均値(N/mm2)	②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	③中性化深さ(C)(mm)	④鉄筋のかぶり厚さ(d)	試算区分	期待できる築年数区分	残り年数	詳細調査結果 調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	旧	済	済	29	24.9	Ⅰ	5	34.0	長寿命	80以上	30年以上	2017	0.8	19.1	5.5	46.8	1	0.8	長寿命	外壁
校舎2	旧	済	済	29	26.2	Ⅱ	3	44.0	長寿命	80以上	30年以上	2017	0.8	25.5	8.3	30.8	1	0.8	長寿命	外壁
校舎3	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上							1	1.0	長寿命	—
体育館	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上							1	1.0	長寿命	—
給食棟	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上							1	1.0	長寿命	—

躯体以外の劣化状況・仕様・履歴

建物名称	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	履歴 50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)	現在
校舎1	2017	現地	C	B	A	C	C	C	A	－	57	露出	防水	防音	スロープ等	ドライ化	マルチ		大大			防防	
校舎2	2017	現地	C	B	A	C	C	C	A	－	57	露出	防水	防音	スロープ等	ドライ化	マルチ		大大			防防	
校舎3	2017	現地	A	A	A	A	A	A	A	B	100	保護	防水	防音	EV	ドライ化	マルチ					防防	
体育館	2017	現地	A	A	A	A	A	A	A	－	100	プール	防水	防音	スロープ等	ドライ化	—						
給食棟	2017	現地	A	A	A	－	A	A	A	－	100	シート	コンクリ	—	スロープ等	—	—						

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

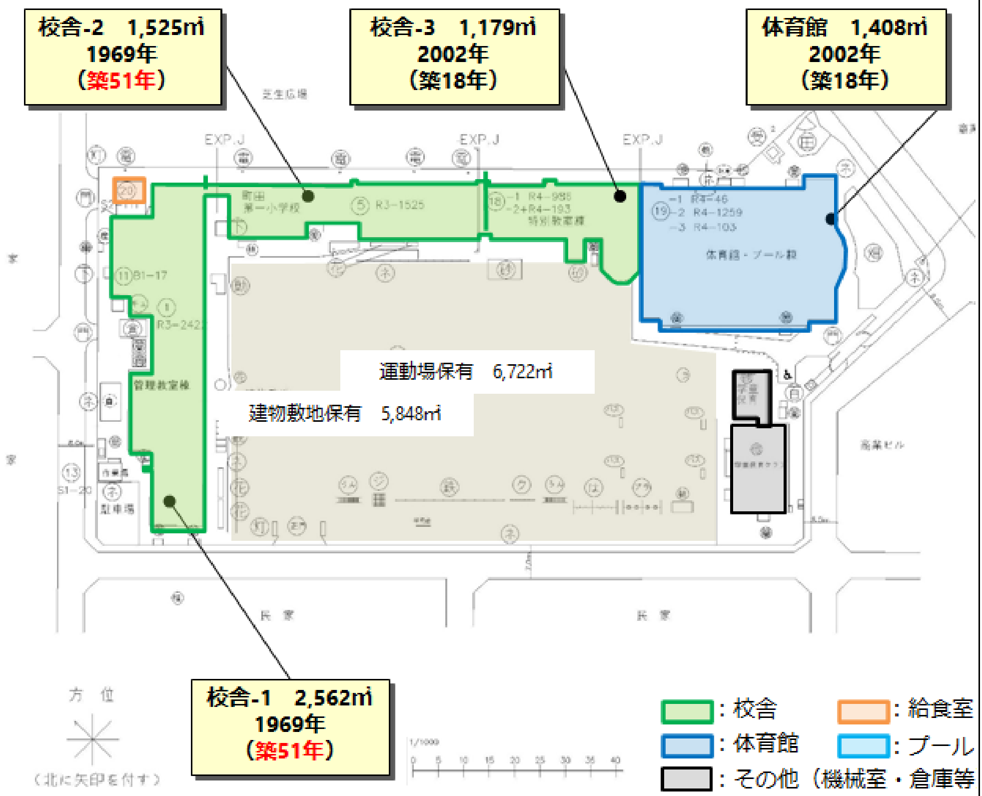
学校内施設

中央
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

中央学童保育クラブ、町田第一中学校、高ヶ坂学童保育クラブ、健康福祉会館

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 容積率 防火準防火		近隣商業地域 300% 準防火地域
高度地区		第三種高度地区
日影規制		5H,3H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		9m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,848㎡
	②運動場面積	6,722㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,816㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	54%
ポテンシャル	容積率上限	300%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	37,710㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1302】

学校名	町田第二小学校	地区	町田	所在地	原町田4-26-40	延床面積（学校施設台帳）	5,418㎡	児童生徒数 2020年度	385 人	児童生徒1人あたり校地面積	26.78㎡

校地面積

校舎敷地	5,529	㎡
運動場面積	4,783	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	10,312	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	300	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	1997	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	22	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	8	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

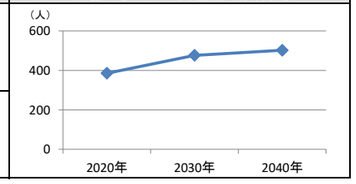
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	学童21 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	385	476	502
学級数	13	16	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

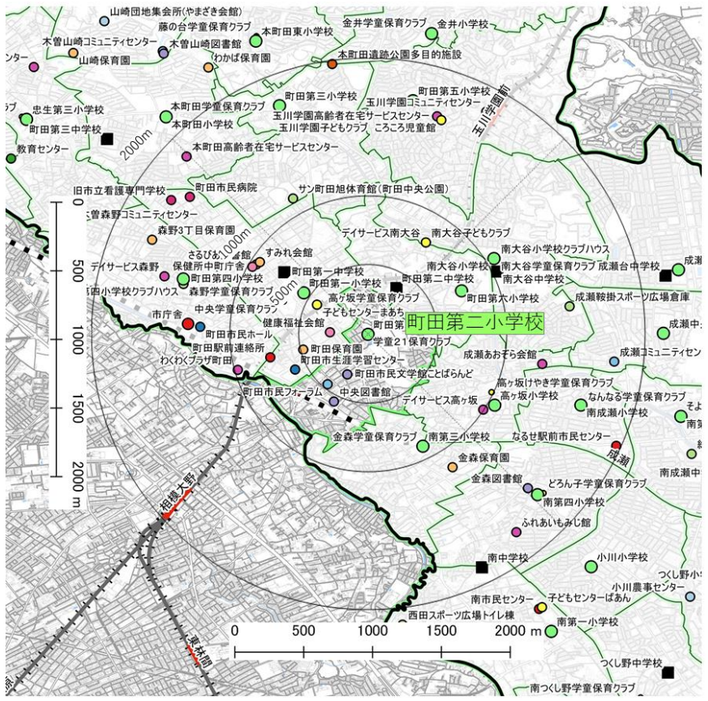
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	3	1,819	1964	昭和39	56	旧	済	済	31	27.5	Ⅱ	11	37.0	長寿命	80以上	25年以上	2017	0.8	5.5	12.3	28	1	1.0	長寿命	かぶり	2017	現地	A	A	A	A	C	C	A	－	88	シート	塗	防音	－	ドライ化	マルチ
校舎2		給		RC	3	1,757	1970	昭和45	50	旧	済	済	25	27.4	Ⅱ	7	39.0	長寿命	80以上	31年以上	2017	0.8	10.9	1.5	41.3	1	1.0	長寿命	—	2017	現地	A	A	A	A	C	C	A	－	88	シート	塗	防音	－	ドライ化	マルチ
校舎3				RC	3	911	1980	昭和55	40	旧	済	不要	15	25.8	Ⅱ	4	42.0	長寿命	80以上	41年以上	2017	0.8	5.9	7.3	40	1	1.0	長寿命	—	2017	現地	A	A	A	A	B	B	A	－	95	シート	塗	防音	－	ドライ化	マルチ
体育館				S	2	668	1972	昭和47	48	旧	済	不要																		2017	現地	A	C	C	C	C	C	－	－	45	勾配	金属	－	－	－	－
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																	

現在

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

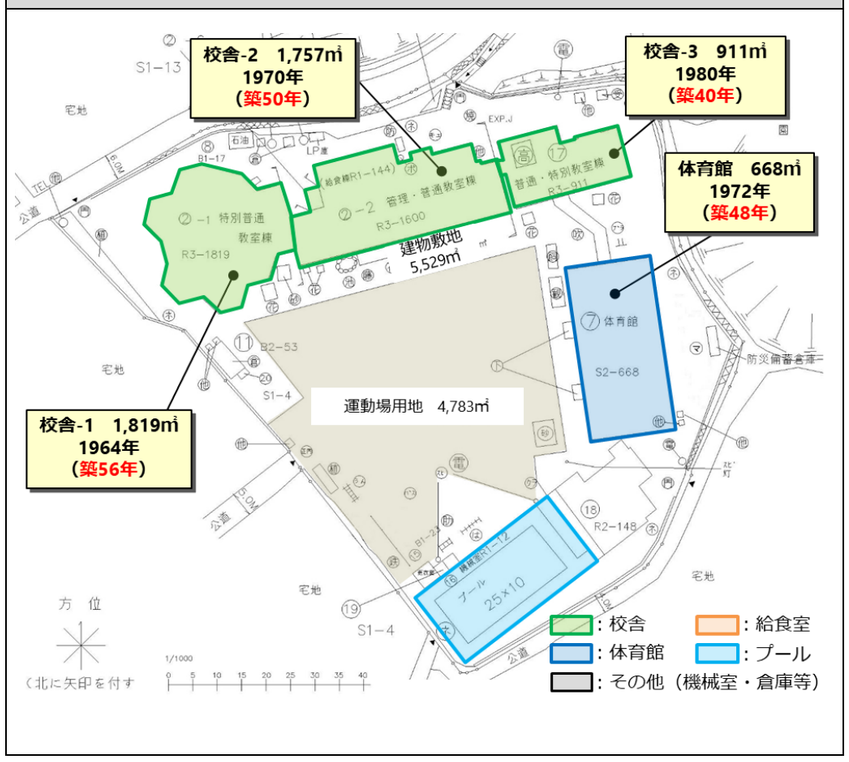
学校内施設

学童21
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

学童21学童保育クラブ、健康福祉会館

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		200%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,529㎡
	②運動場面積	4,783㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	5,418㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	53%
ポテンシャル	容積率上限	200%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	20,624㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1303】

学校名	町田第三小学校	地区	本町田・薬師池	所在地	本町田1212	延床面積（学校施設台帳）	6,212㎡	児童生徒数 2020年度	441 人	児童生徒1人あたり校地面積	31.5㎡

校地面積

校舎敷地	7,706	㎡
運動場面積	5,403	㎡
その他	783	㎡
借用	0	㎡
合計	13,892	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	175	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	75	kVA
(	1991	年度)

<自家発電>

太陽光発電		kVA
(		年度)

機械設備

受水槽容量	20	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質:	SUS	

昇降機	無し
設置年度:	
定 員:	
方 式:	

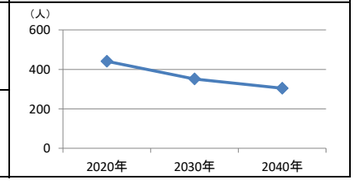
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	竹んこ 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	2020年度設置予定		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	441	352	304
学級数	14	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

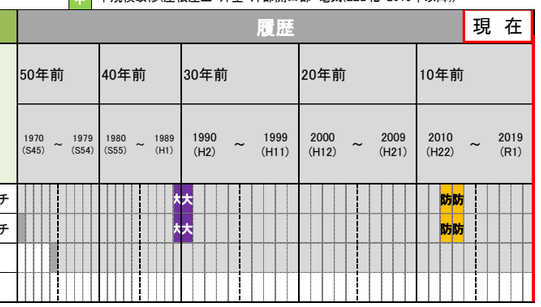
劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

外壁
塗:塗り仕上げ

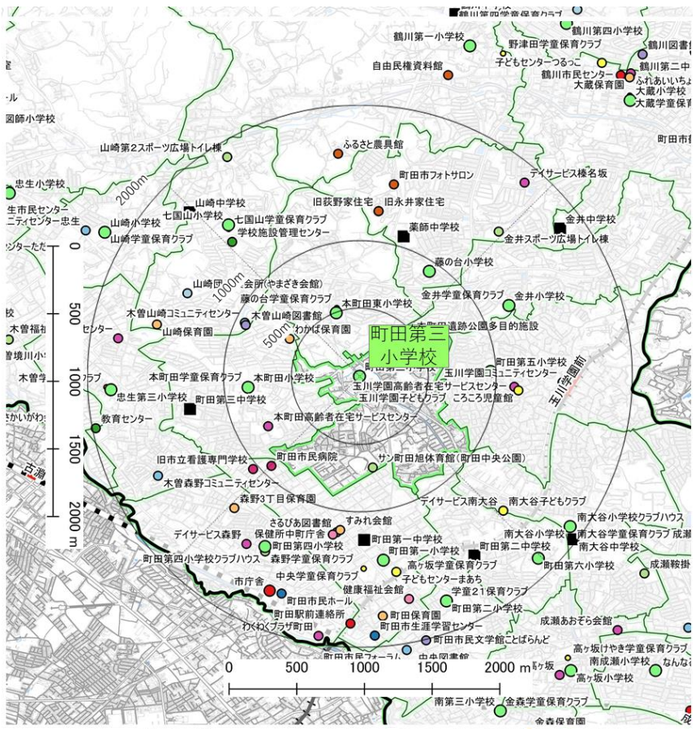
工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	3	1,447	1965	昭和40	55	旧	済	済	32	22.5	Ⅱ	2	48.6	長寿命	80以上	26年以上	2017	0.8	8.3	9.5	47.8	1	0.8	長寿命		2017	現地	C	B	A	B	C	C	A	－	71	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ
校舎2		給		RC	4	3,672	1970	昭和45	50	旧	済	済	27	24.0	Ⅱ	1	29.8	長寿命	80以上	31年以上	2017	0.8	14.5	27.5	29.8	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	B	A	B	C	C	A	－	71	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ
体育館				S	2	809	1974	昭和49	46	旧	済	済																		2017	現地	B	B	C	C	C	C	－	－	48	勾配	金属	－	－	－	－
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																	



■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

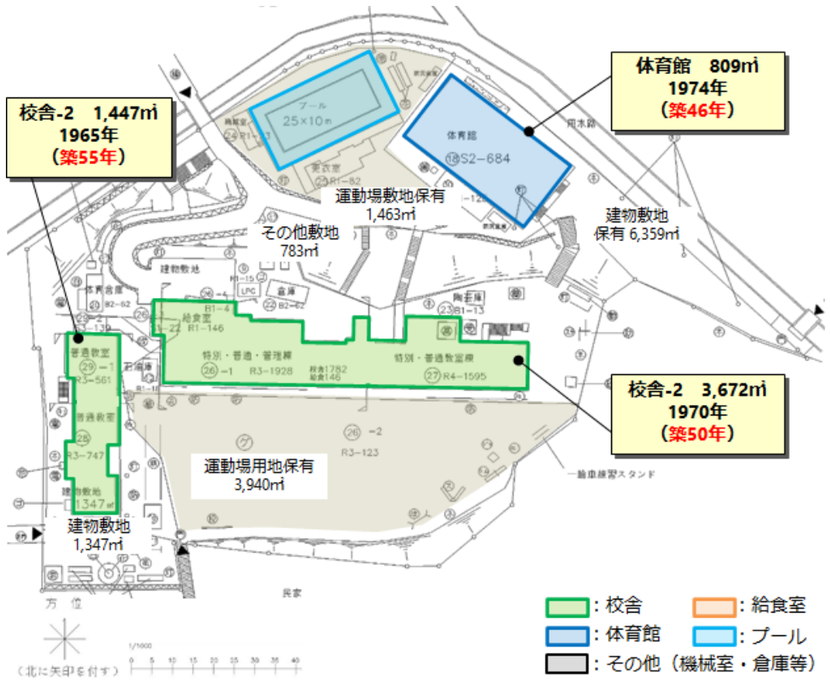
学校内施設

竹んこ
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

竹んこ学童保育クラブ、玉川学園、玉川学園子供クラブ、

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		4m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,706㎡
	②運動場面積	5,403㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,212㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	47%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	10,487㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1304】

学校名	町田第四小学校	地区	町田	所在地	森野2-21-28	延床面積（学校施設台帳）	6,685㎡	児童生徒数 2020年度	549 人	児童生徒1人あたり校地面積	28.56㎡

校地面積

校舎敷地	5,531	㎡
運動場面積	10,146	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	15,677	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	2003	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	20	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材　質：	SUS	
昇降機	1	
設置年度：	－	
定　員：	11人	
方　式：	油圧+ロープ	

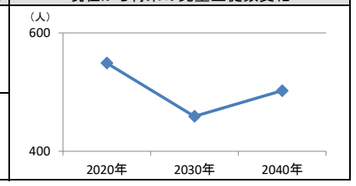
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	森野 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	549	459	502
学級数	18	16	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

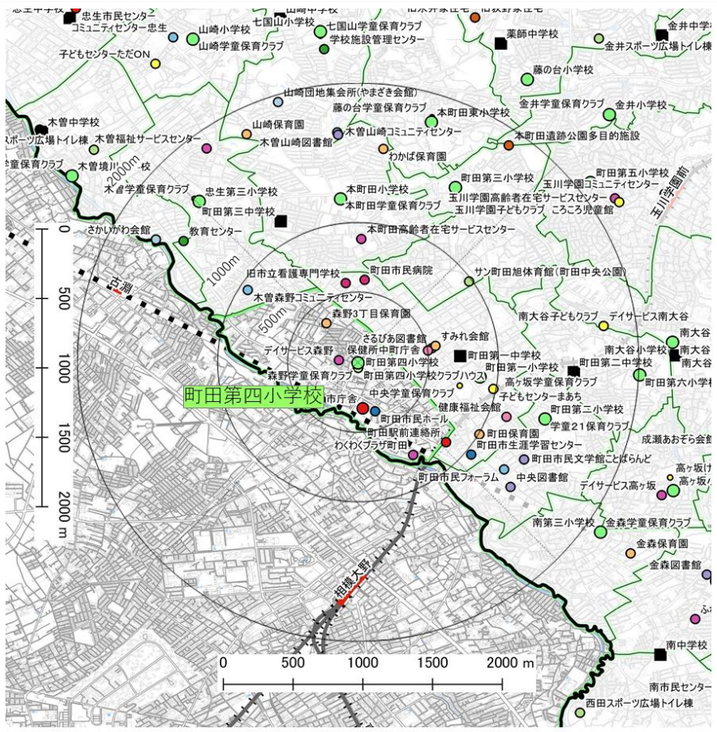
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	EV	給		RC	4	5,650	1971	昭和46	49	旧	済	済	24	13.0	Ⅱ	15	43.8	要調査	60未満	13年未満									
体育館				S	2	691	1974	昭和49	46	旧	済	済																	
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																	

建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	B	C	C	C	B	75			防音	EV	ドライ化	マルチ
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－
屋外プール																	

建物名称	履歴 50年前（1970(S45)～1979(S54)）	40年前（1980(S55)～1989(H1)）	30年前（1990(H2)～1999(H11)）	20年前（2000(H12)～2009(H21)）	10年前（2010(H22)～2019(R1)）	現在
校舎1			大大		防防	
体育館						
屋外プール						

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

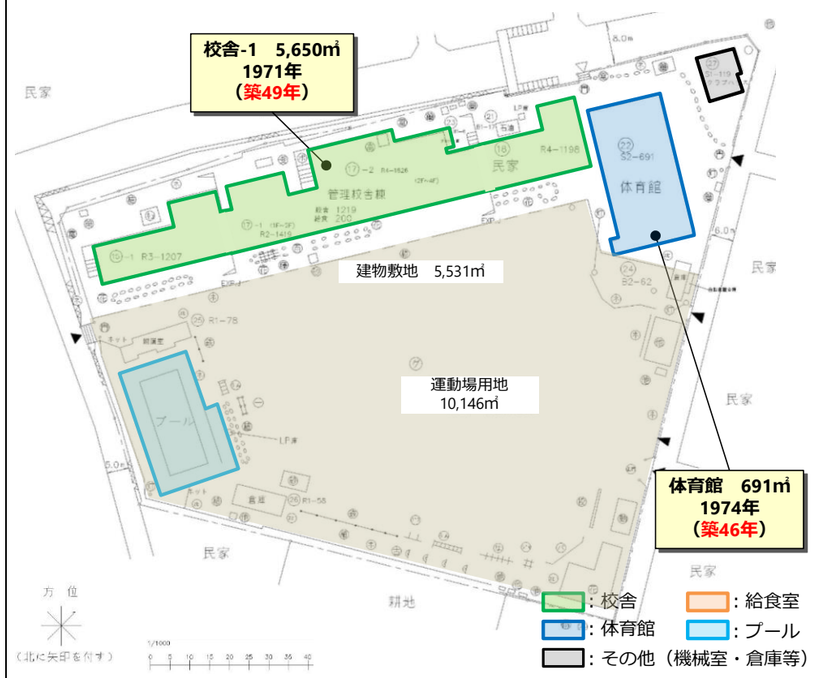
学校内施設

森野
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

森野学童保育クラブ、保健所中町庁舎、デイサービス森野、森野三丁目保育園、町田市庁舎、町田市民ホール

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
用途地域		準住居地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,531㎡
現状	②運動場面積	10,146㎡
現状	③延床面積（学校施設台帳）	6,685㎡
現状	容積率（現状③÷（①+②））	43%
ポテンシャル	容積率上限	
ポテンシャル	想定できる最大階数	
ポテンシャル	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No. 1305】

学校名	町田第五小学校	地区	玉川学園・南大谷	所在地	玉川学園4-14-7	延床面積（学校施設台帳）	6,256㎡	児童生徒数 2020年度	566 人	児童生徒1人あたり校地面積	21.95㎡

校地面積

校舎敷地	5,830	㎡
運動場面積	6,596	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	12,426	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	1991	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	27	㎥
材　質：	Fe	
高置水槽容量	9	㎥
材　質：	FRP	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

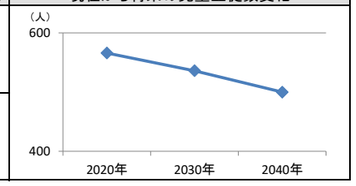
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	ころころ 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	566	536	500
学級数	17	17	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1				RC	3	630	1966	昭和41	54	旧	済	済	31	26.8	Ⅰ	7	60.0	長寿命	80以上	28年以上								
校舎2				RC	3	604	1970	昭和45	50	旧	済	済	28	27.7	Ⅱ	23	26.7	長寿命	60未満	11年未満								
校舎3				RC	3	2,907	1976	昭和51	44	旧	済	済	22	25.6	Ⅱ	15	23.0	長寿命	60未満	17年未満								
校舎4		給		RC	3	1,290	1977	昭和52	43	旧	済	不要	21	20.5	Ⅰ	12	51.7	長寿命	80以上	38年以上								
体育館				S	2	681	1972	昭和47	48	旧	済	済																
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																

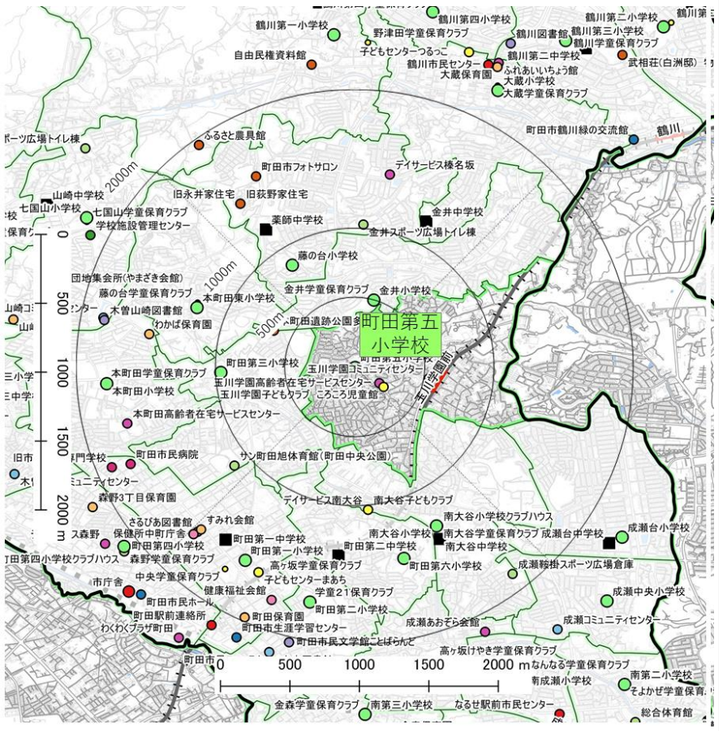
建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		－	マルチ
校舎3		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ
校舎4		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－

履歴　現在

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1			大大		防防
校舎2			大大		防防
校舎3			大大		防防
校舎4			大大		防防
体育館					
屋外プール					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

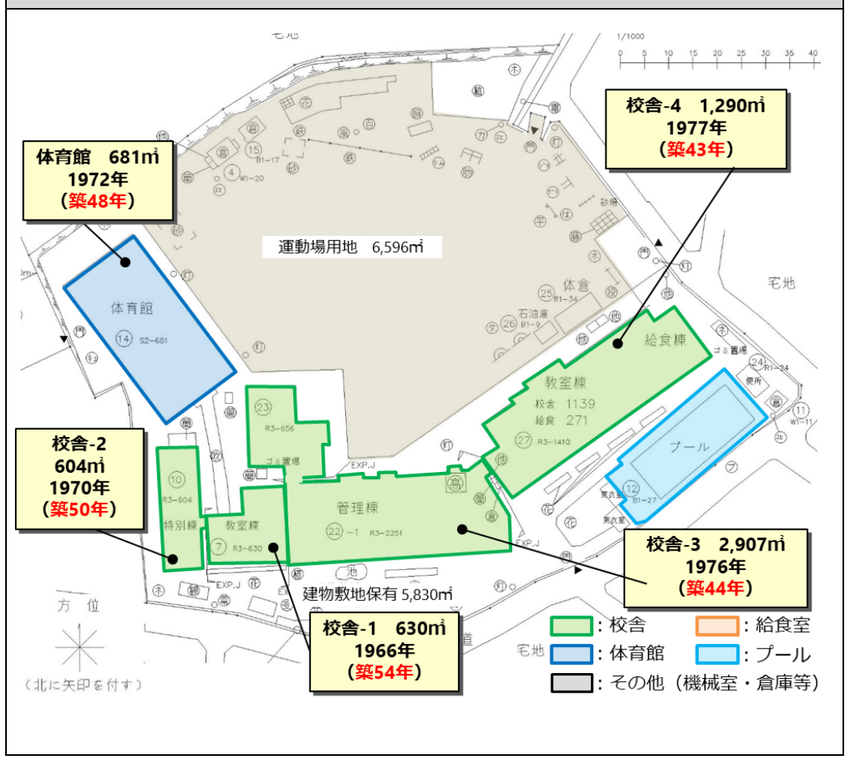
学校内施設

ころころ
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

ころころ学童保育クラブ、玉川学園コミュニティセンター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,830㎡
	②運動場面積	6,596㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,256㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	50%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	9,941㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1306】

学校名	町田第六小学校	地区	玉川学園・南大谷	所在地	南大谷1260	延床面積（学校施設台帳）	6,716㎡	児童生徒数 2020年度	258 人	児童生徒1人あたり校地面積	60.86㎡

校地面積

校舎敷地	7,113	㎡
運動場面積	8,589	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	15,702	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	400	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	1991	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	18	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	4	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	1
設置年度：	1997
定　員：	11人
方　式：	油圧+ロープ

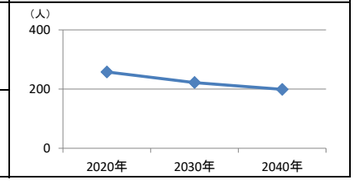
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	高ケ坂 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	258	222	199
学級数	12	8	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

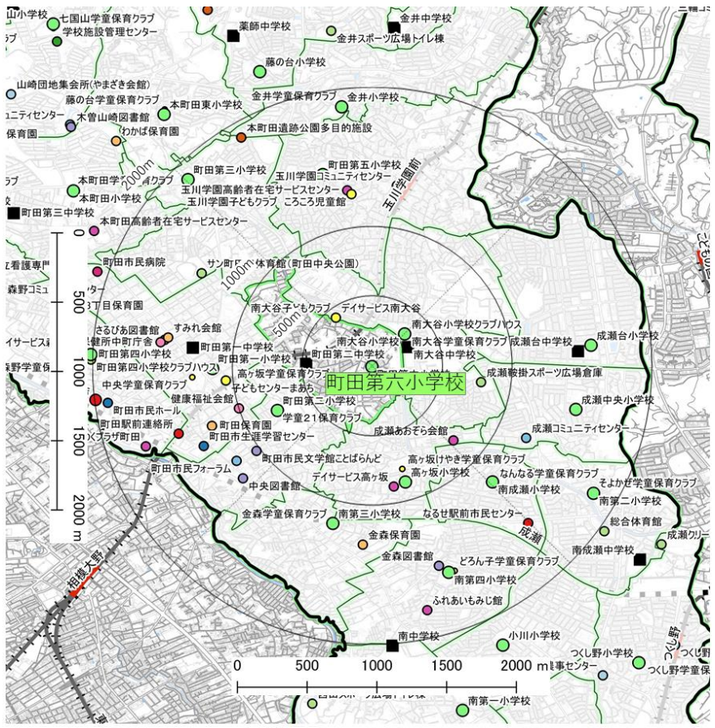
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1	EV			RC	3	1,819	1964	昭和39	56	旧	済	済	34	16.6	Ⅱ	10	34.3	長寿命	80以上	25年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	B	75			防音	EV	改修中	マルチ		大			防
校舎2				RC	3	2,202	1966	昭和41	54	旧	済	済	32	18.7	Ⅱ	10	32.0	長寿命	80以上	27年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		改修中	マルチ		大			防
校舎3				RC	3	1,013	1971	昭和46	49	旧	済	済	27	16.3	Ⅰ	25	40.3	長寿命	60-80	12～32年											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		改修中	マルチ		大			防
校舎+体育館				RC	3	1,367	1971	昭和46	49	旧	済	済	27	19.3	Ⅱ	10	44.0	長寿命	80以上	32年以上											データ	A	A	A	C	C	C	C	－	62			防音		改修中	マルチ					防
給食棟		給		S	3	115	2011	平成23	9	新	－	－																		データ	A	A	A	A	A	A	A	－	100			－		－						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

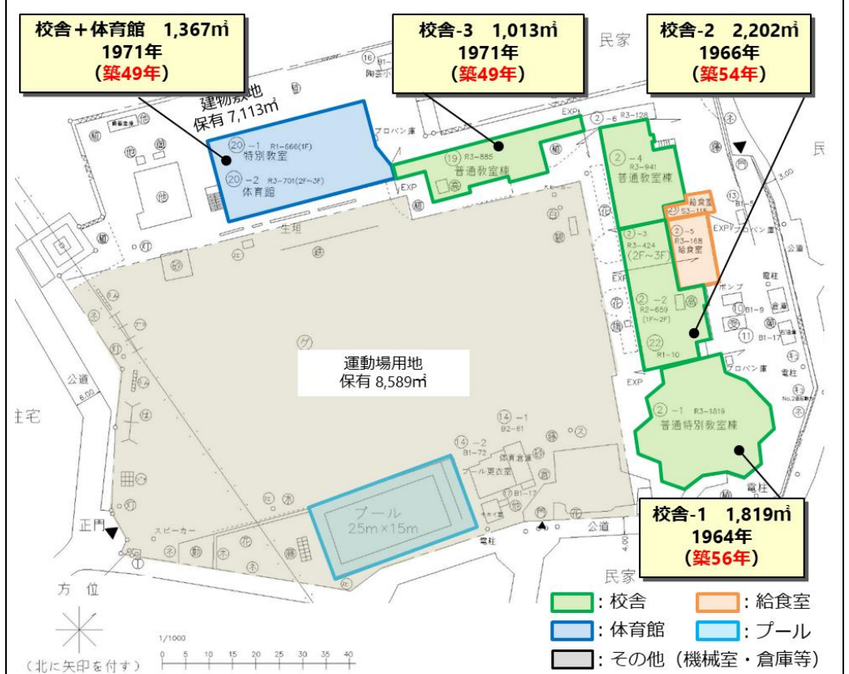
学校内施設

高ケ坂
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

高ケ坂学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,113㎡
	②運動場面積	8,589㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,716㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	43%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	15,702㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1329】

学校名	南大谷小学校	地区	玉川学園・南大谷	所在地	南大谷811-1	延床面積（学校施設台帳）	6,541㎡	児童生徒数 2020年度	616 人	児童生徒1人あたり校地面積	22.89㎡

校地面積

校舎敷地	5,300	㎡
運動場面積	8,799	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	14,099	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	200	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	2015	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	17	㎥
材　質：	Fe	
高置水槽容量	10	㎥
材　質：	Fe	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

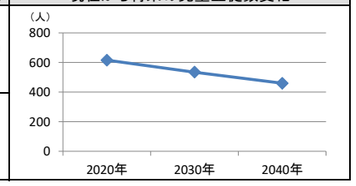
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	南大谷学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	616	534	460
学級数	18	18	14

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

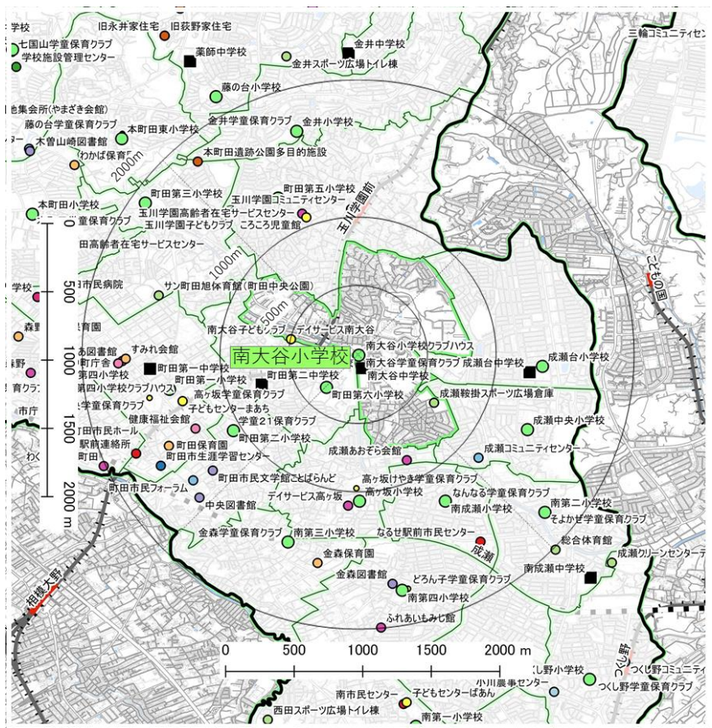
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎+体育館1		給		RC	4	5,029	1973	昭和48	47	旧	済	済	23	15.6	Ⅱ	16	9.0	長寿命	60未満	14年未満										2019	現地	D	C	B	B	C	C	C	－	56	露出	塗	－		ドライ化	マルチ					
校舎+体育館2				RC	3	1,228	1976	昭和51	44	旧	済	済	20	29.6	Ⅰ	21	50.0	長寿命	80以上	37年以上										2019	現地	B	B	B	B	C	C	C	－	66	勾配	塗	－		－	マルチ					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

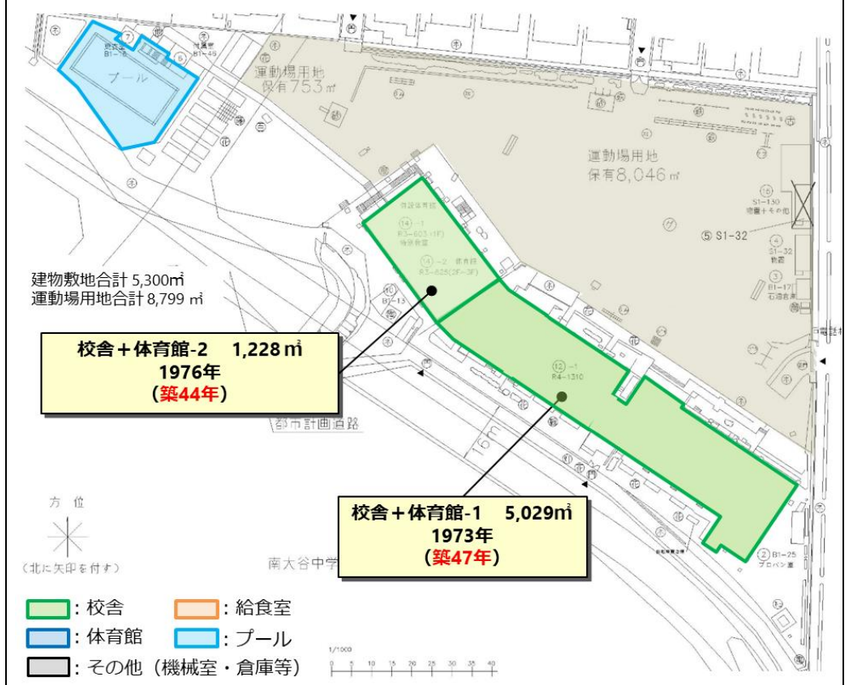
学校内施設

南大谷
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

南大谷学童保育クラブ、南大谷中学校、町田第六小学校

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		16m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,300㎡
	②運動場面積	8,799㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,541㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	46%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	14,099㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1328】

学校名	藤の台小学校	地区	本町田・薬師池	所在地	藤の台3－1－1	延床面積（学校施設台帳）	7,064㎡	児童生徒数 2020年度	456 人	児童生徒1人あたり校地面積	29.21㎡

校地面積

校舎敷地	5,197	㎡
運動場面積	8,125	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	13,322	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外

主な整備：　年度

<循環ろ過装置>

設置年度：　年度

電気設備

受電容量	400	kVA
電灯変圧器	150	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	1991	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	16	㎥
材　質：	Fe	
高置水槽容量	7	㎥
材　質：	Fe	
昇降機	無し	
設置年度：		
定　員：		
方　式：		

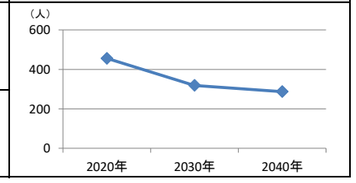
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	藤の台ポケット組学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	456	319	287
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

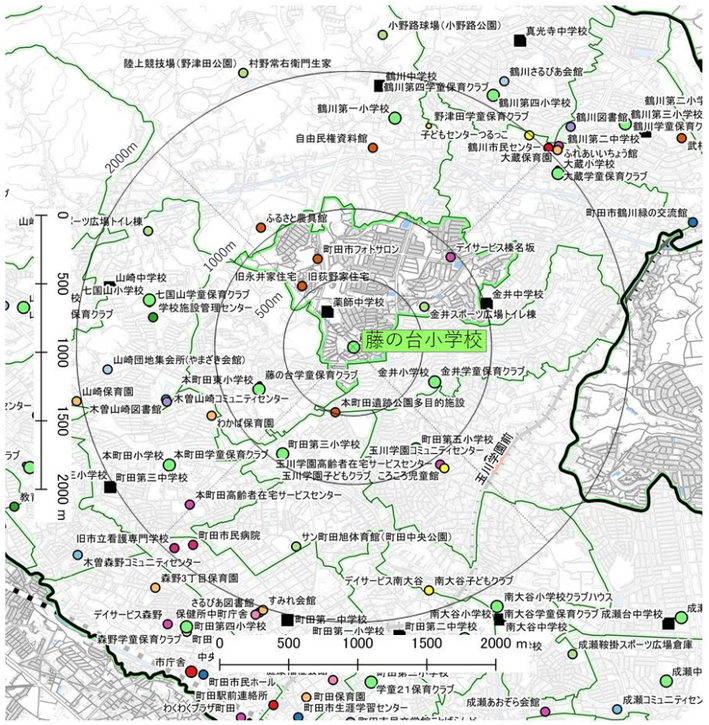
工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況									仕様						履歴（現在）
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1		給		RC	4	5,516	1972	昭和47	48	旧	済	済	25	21.3	Ⅱ	3	54.5	長寿命	80以上	33年以上	2017	0.8	2.0	32.0	24	1	1.0	長寿命	中性化、かぶり	2017	現地	B	A	A	A	C	C	A	－	86	シート	塗	防音	－	－	マルチ			大大	防防
校舎+体育館				RC	3	1,392	1974	昭和49	46	旧	済	済	23	18.5	Ⅱ	4	36.6	長寿命	80以上	35年以上	2017	0.8	15.4	2.5	44.5	1	1.0	長寿命	—	2017	現地	A	A	B	B	C	C	A	－	75	勾配	塗	防音	－	－	マルチ			大大	防防
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

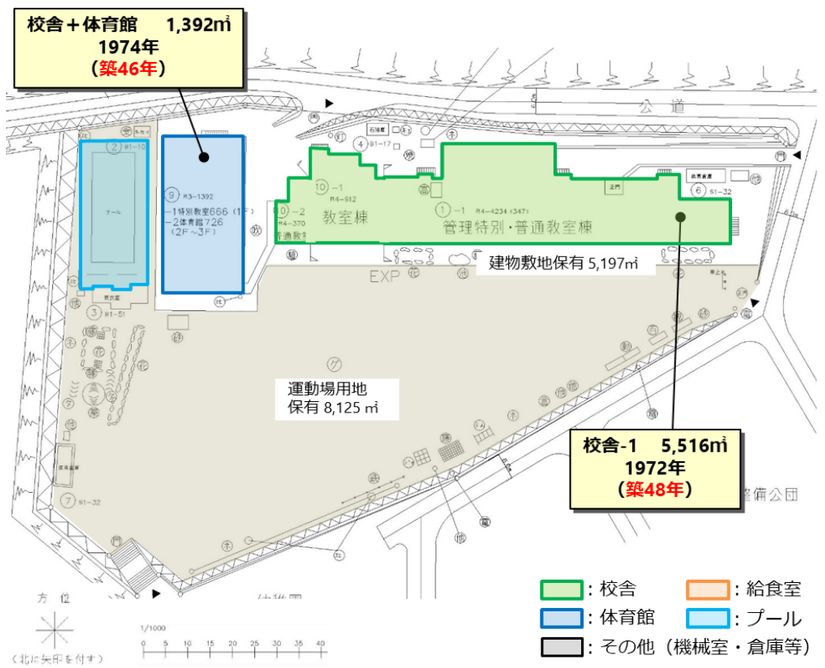
学校内施設

藤の台ポケット組
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

藤の台ポケット組学童保育クラブ、薬師中学校

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		一団地の住宅施設
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,197㎡
	②運動場面積	8,125㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,064㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	53%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	13,322㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1323】

学校名	本町田東小学校	地区	本町田・薬師池	所在地	本町田3350	延床面積（学校施設台帳）	6,759㎡	児童生徒数 2020年度	224 人	児童生徒1人あたり校地面積	74.87㎡

校地面積

校舎敷地	6,150	㎡
運動場面積	7,314	㎡
その他	3,307	㎡
借用	0	㎡
合計	16,771	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2013 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	150	kVA
動力変圧器	75	kVA
（	2009	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	16	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	5	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

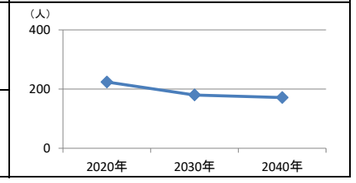
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	藤の台 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	224	180	171
学級数	8	6	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
: 1971以前
: 1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数
校舎1				RC	3	2,707	1970	昭和45	50
校舎2				RC	4	2,321	1970	昭和45	50
校舎+体育館				RC	3	1,414	1974	昭和49	46
給食棟		給		RC	1	251	1990	平成2	30
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－

躯体の健全性

建物名称	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数
校舎1	旧	済	済	27	19.7	Ⅲ	9	29.0	長寿命	60未満	11年未満
校舎2	旧	済	済	24	17.8	Ⅲ	18	35.0	長寿命	60未満	14年未満
校舎+体育館	旧	済	済	23	14.9	Ⅲ	14	27.0	長寿命	60未満	15年未満
給食棟	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上	
屋外プール	－	－	－								

建物名称	詳細調査結果 調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1									
校舎2									
校舎+体育館									
給食棟									
屋外プール									

躯体以外の劣化状況

建物名称	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）
校舎1		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75
校舎2		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75
校舎+体育館		データ	A	A	A	C	C	C	C	－	62
給食棟		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58
屋外プール											

仕様

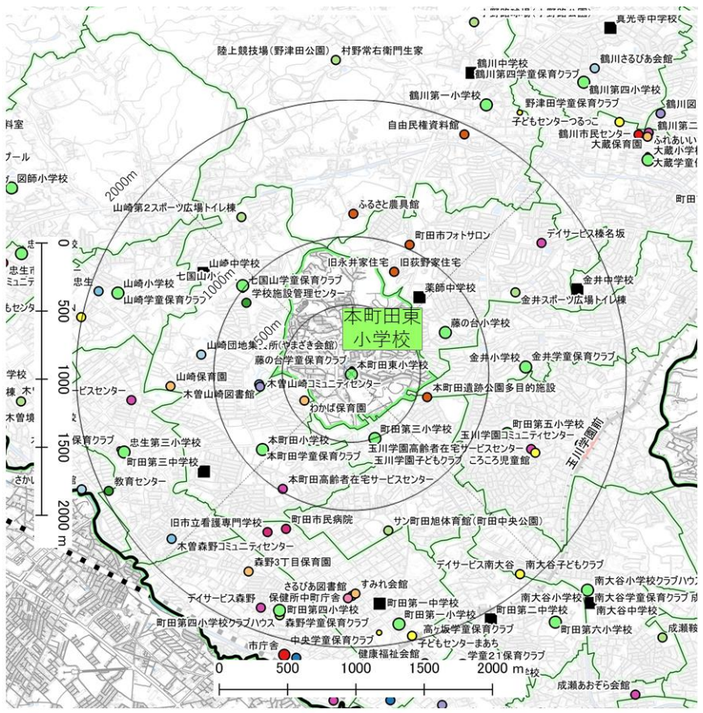
建物名称	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	外部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1			防音		ドライ化	マルチ	
校舎2			防音		ドライ化	マルチ	
校舎+体育館			防音		ドライ化	マルチ	
給食棟					－		
屋外プール							

履歴

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)	現在
校舎1			大大	防防		
校舎2			大大	防防		
校舎+体育館				防防		
給食棟						
屋外プール						

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

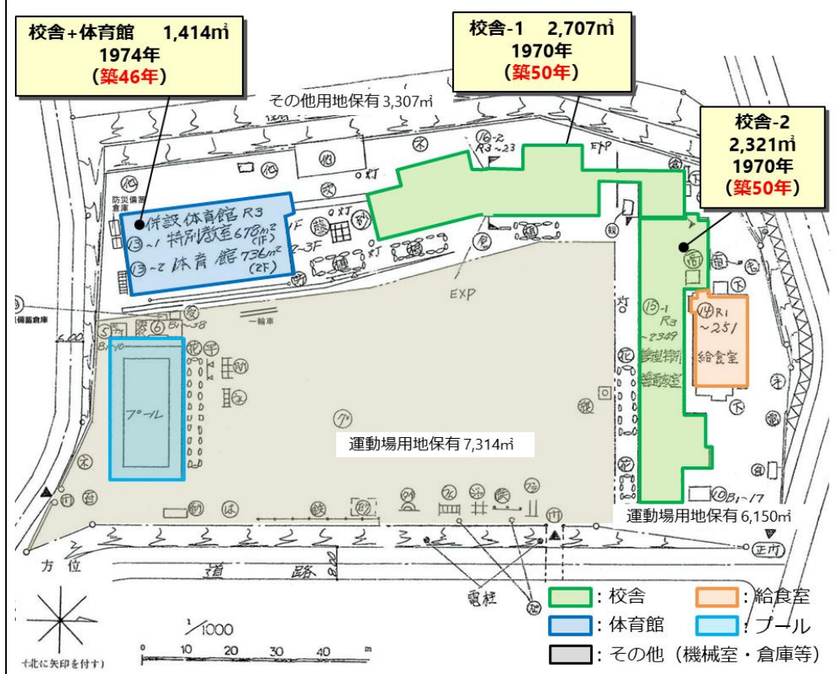
学校内施設

藤の台
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

藤の台学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		一団地の住宅施設
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,150㎡
現状	②運動場面積	7,314㎡
現状	③延床面積（学校施設台帳）	6,759㎡
現状	容積率（現状③÷（①+②））	50%
ポテンシャル	容積率上限	100%
ポテンシャル	想定できる最大階数	7階
ポテンシャル	建築可能な延床面積	13,464㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1729】

学校名	本町田小学校	地区	本町田・薬師池	所在地	本町田2032	延床面積（学校施設台帳）	7,034㎡	児童生徒数 2020年度	374 人	児童生徒1人あたり校地面積	46.82㎡

校地面積

校舎敷地	8,068	㎡
運動場面積	5,170	㎡
その他	4,271	㎡
借用	0	㎡
合計	17,509	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	500	kVA
電灯変圧器	200	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	2002	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材 質:		
高置水槽容量		㎥
材 質:		

昇降機 1
設置年度: 2002
定 員: 15人
方 式: ロープ式

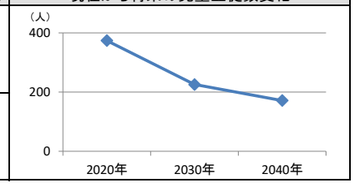
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	本町田 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	374	226	171
学級数	12	9	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

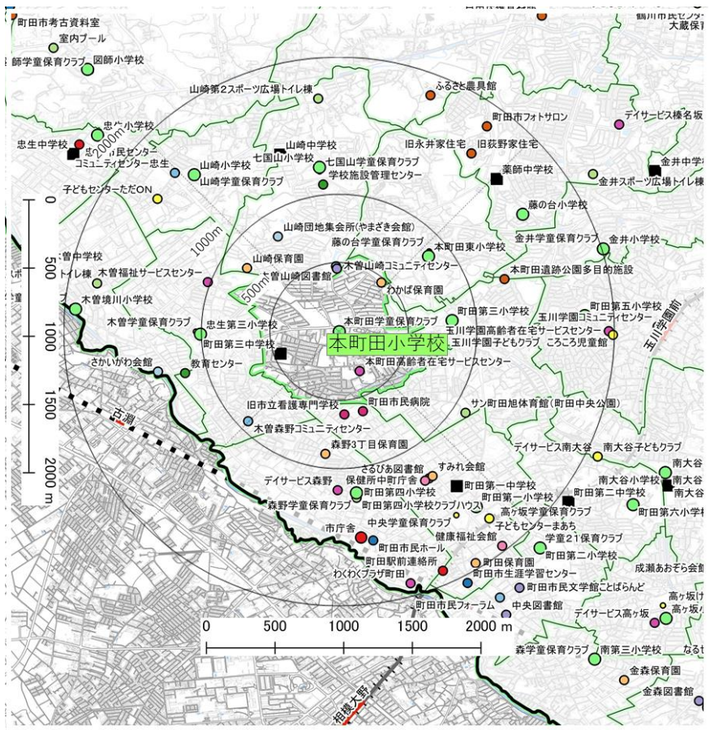
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																	躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1	EV	給		RC	3	4,963	1977	昭和52	43	旧	済	済	20	31.3	Ⅲ	3	38.0	長寿命	60未満	18年未満											データ	B	B	A	A	B	B	B	B	88			－	EV	－	マルチ				大	
校舎2				RC	3	1,127	1977	昭和52	43	旧	済	済	20	31.1	Ⅱ	5	40.0	長寿命	80以上	38年以上											データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		－	マルチ				大	
体育館				S	2	659	1978	昭和53	42	旧	済	不要																			データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		－	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																						

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

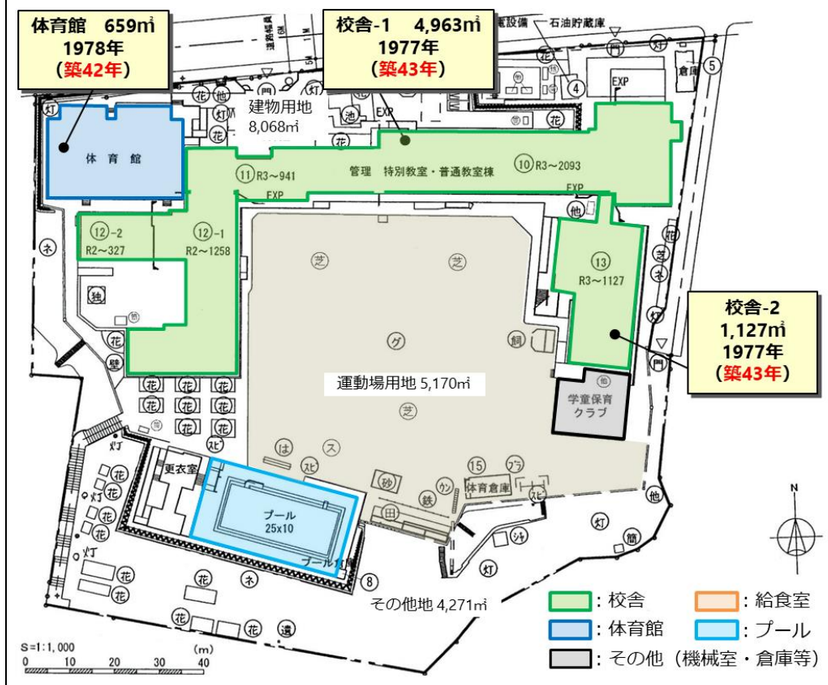
学校内施設

本町田
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

本町田学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 容積率 防火準防火		第一種中高層住居専用地域 100% 準防火地域
		第二種中高層住居専用地域 100% 準防火地域
高度地区		31m第一種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,068㎡
	②運動場面積	5,170㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,034㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	53%
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【学校No.1307】

学校名	南第一小学校	地区	南	所在地	南町田1-10-1	延床面積（学校施設台帳）	6,858㎡	児童生徒数 2020年度	645 人	児童生徒1人あたり校地面積	21.16㎡

校地面積

校舎敷地	8,148	㎡
運動場面積	5,349	㎡
その他	153	㎡
借用	0	㎡
合計	13,650	㎡
仮設建物の有無		
仮設建物の用途		
仮設建物の面積		
敷地内他施設		

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	300	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	1989 1999？	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材質:	SUS	
高置水槽容量	10	㎥
材質:	SUS	
昇降機	無し	
設置年度:		
定員:		
方式:		

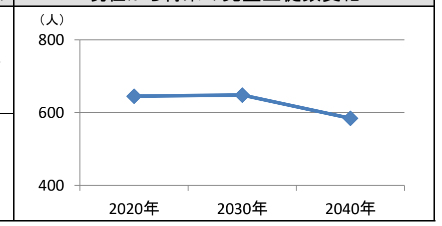
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	南第一さくら学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	645	649	584
学級数	20	19	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数: :1971以前 / :1981以前

構造: RC:鉄筋コンクリート造 / S:鉄骨造

劣化: A:概ね良好 / B:部分的に劣化 / C:広範囲に劣化 / D:早急に対応する必要がある

屋根屋上: AS:アスファルトシート:シート防水 / 保:保護防水 / 露:露出防水 / 塗膜:塗膜防水 / 勾配:勾配屋根

外壁: 塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例: 大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調) ※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部 / 防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降)) / 中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数
校舎1				RC	3	2,129	1965	昭和40	55
校舎2				RC	3	1,038	1970	昭和45	50
校舎3		給		RC	3	2,694	1979	昭和54	41
体育館				S	2	692	1970	昭和45	50
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－

躯体の健全性

建物名称	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	経過年数(t)	①圧縮強度の平均値(N/mm2)	②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	③中性化深さ(C)(mm)	④鉄筋のかぶり厚さ(d)	試算区分	期待できる築年数区分	残り年数	調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	旧	済	済	30	21.9	Ⅲ	17	17.0	長寿命	60未満	9年未満									
校舎2	旧	済	済	28	16.4	Ⅰ	14	8.0	長寿命	60未満	11年未満									
校舎3	旧	済	不要	19	31.5	Ⅰ	11	31.0	長寿命	80以上	40年以上									
体育館	旧	済	済																	
屋外プール	－	－	－																	

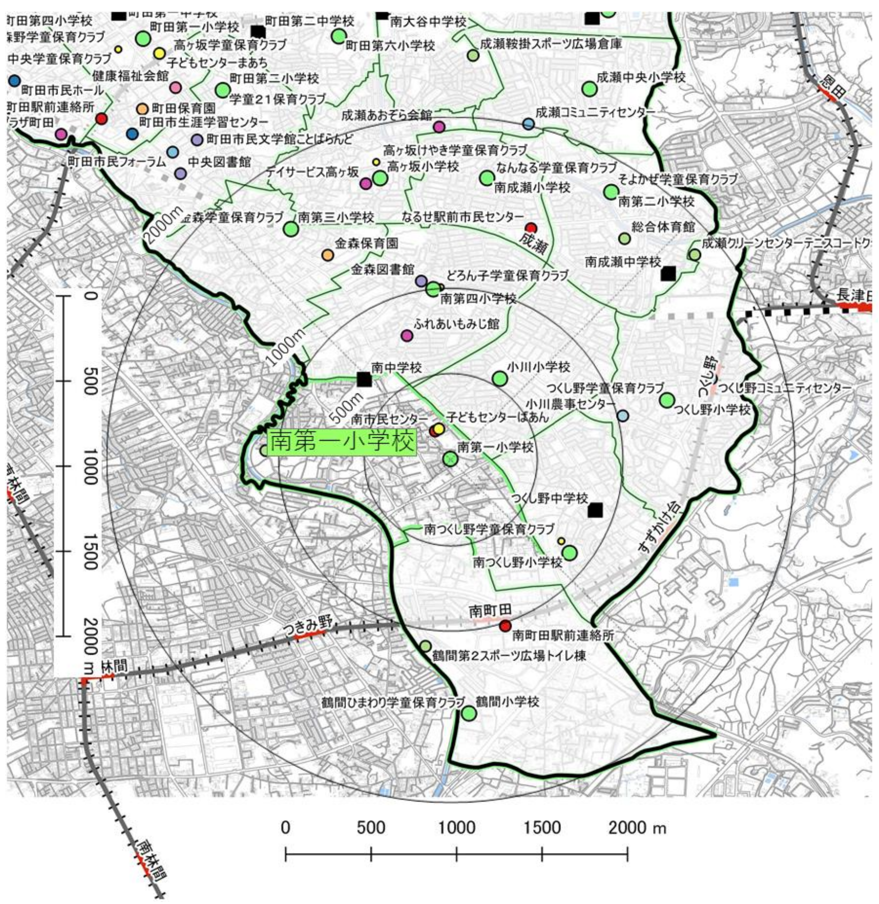
躯体以外の劣化状況・仕様・履歴

建物名称	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度(100点満点)	仕様 外部 屋根屋上	仕様 外部 外壁	仕様 外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	履歴 1990(H2)～1999(H11)
校舎1		データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53			－		ドライ化	マルチ	大大大
校舎2		データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53			－		ドライ化	マルチ	大大大
校舎3		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ	
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－	
屋外プール																		

履歴: 現在 ／ 50年前 1970(S45)～1979(S54) ／ 40年前 1980(S55)～1989(H1) ／ 30年前 1990(H2)～1999(H11) ／ 20年前 2000(H12)～2009(H21) ／ 10年前 2010(H22)～2019(R1)

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

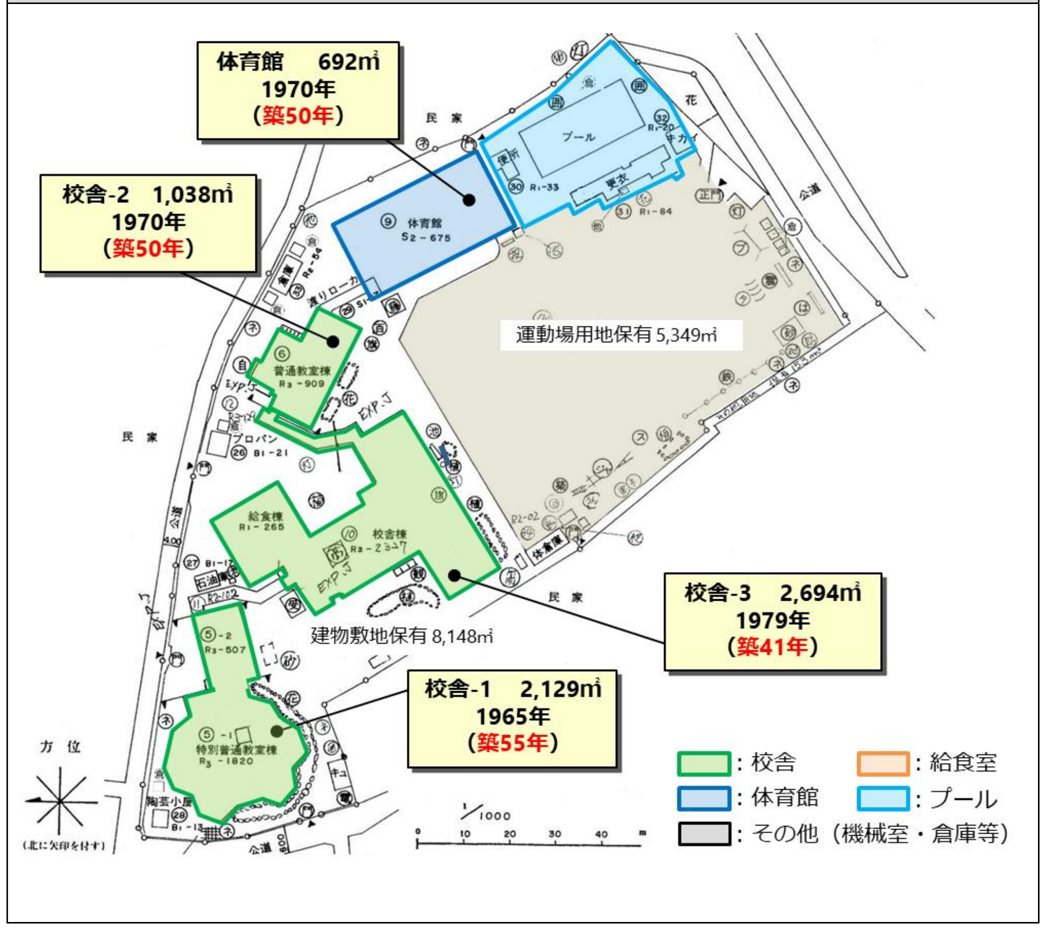
学校内施設

南第一さくら学童保育クラブ

半径500m以内の施設

南第一さくら学童保育クラブ、こどもセンターぱあん

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 / 容積率 / 防火準防火		第一種中高層住居専用地域 / 200% / 準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員(施設台帳)		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,148㎡
	②運動場面積	5,349㎡
	③延床面積(学校施設台帳)	6,858㎡
	容積率(現状③÷(①+②))	51%
ポテンシャル	容積率上限	200%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	26,994㎡

備考

施設別条件シート【学校No.1308】

学校名	南第二小学校	地区	成瀬	所在地	成瀬7-11-1	延床面積（学校施設台帳）	7,207㎡	児童生徒数 2020年度	327 人	児童生徒1人あたり校地面積	50.46㎡

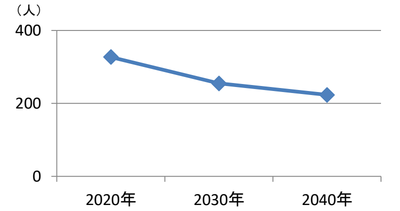
校地面積			施設設備（プール）		電気設備			機械設備		
校舎敷地借用	7,780	㎡	<プール>	屋外	受電容量	200	kVA	受水槽容量	24	㎥
運動場面積借用	8,720	㎡	主な整備：	年度	電灯変圧器	75	kVA	材　質：	SUS	
その他	0	㎡			動力変圧器	125	kVA	高置水槽容量	11	㎥
借用	16,500	㎡			（	2016	年度）	材　質：	SUS	
合計	16,500	㎡			<自家発電>					
仮設建物の有無			<循環ろ過装置>		太陽光発電		kVA	昇降機	無し	
仮設建物の用途					（		年度）	設置年度：		
仮設建物の面積			設置年度：	年度				定　員：		
敷地内他施設								方　式：		

その他施設状況			
指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	そよかぜ 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	327	255	223
学級数	12	11	8

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数　：1971以前　：1981以前

構造　RC：鉄筋コンクリート造　S：鉄骨造

劣化　A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要がある

屋根屋上　AS：アスファルトシート：シート防水　保：保護防水　塗膜：塗膜防水　露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁　塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例　大：大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調) ※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部　防：防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))　中：中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数
校舎1				RC	3	3,818	1978	昭和53	42
校舎2		給		RC	3	2,445	1978	昭和53	42
体育館				RC	2	743	1978	昭和53	42
屋外プール			○	–	–	–	–	–	–

躯体の健全性

建物名称	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	①圧縮強度の平均値(N/mm2)	②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	③中性化深さ(C)(mm)	④鉄筋のかぶり厚さ(d)	試算区分	期待できる築年数区分	残り年数	詳細調査結果 調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	旧	済	済	21	25.7	Ⅱ	4	74.7	長寿命	80以上	39年以上									
校舎2	旧	済	済	21	27.9	Ⅰ	2	87.3	長寿命	80以上	39年以上									
体育館	旧	済	済	21	26.4	Ⅱ	2	12.5	長寿命	80以上	39年以上									
屋外プール	–	–	–																	

躯体以外の劣化状況・仕様

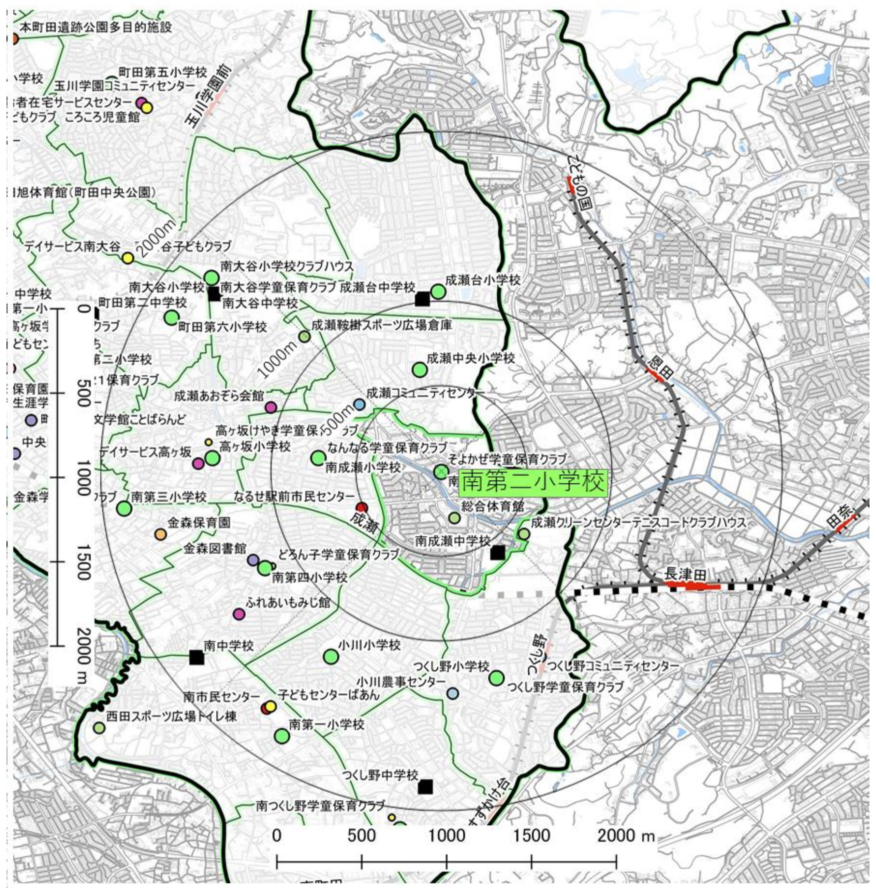
建物名称	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	C	C	C	C	–	62			–		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	A	A	A	C	C	C	C	–	62			–		ドライ化	マルチ
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	–	40			–		ドライ化	–
屋外プール																	

履歴（現在）

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1					中
校舎2					中
体育館					
屋外プール					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

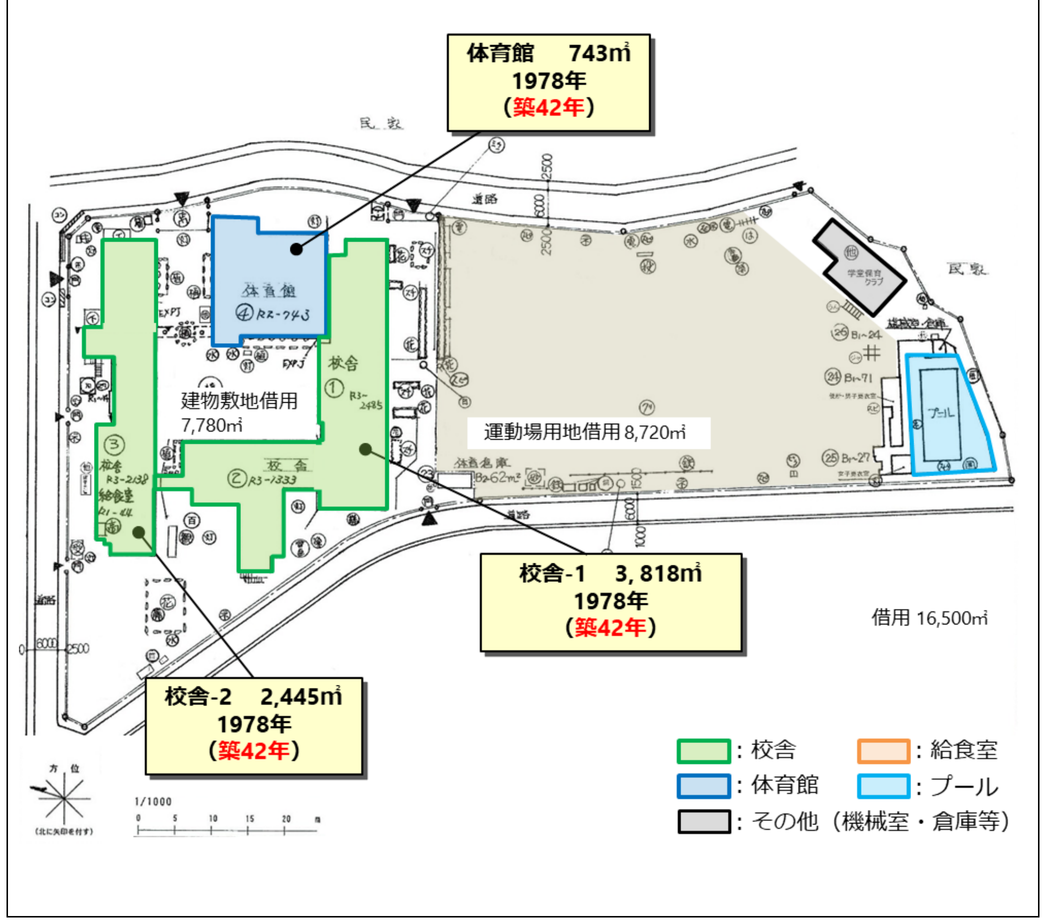
学校内施設

そよかぜ
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

そよかぜ学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 / 容積率 / 防火準防火		第一種中高層住居専用地域 / 150% / 準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員(施設台帳)		11m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,780㎡
	②運動場面積	8,720㎡
	③延床面積(学校施設台帳)	7,207㎡
	容積率(現状③÷(①+②))	44%
ポテンシャル	容積率上限	150%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	24,750㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1309】

学校名	南第三小学校	地区	南	所在地	金森東1-2-1	延床面積（学校施設台帳）	6,074㎡	児童生徒数 2020年度	376 人	児童生徒1人あたり校地面積	30.67㎡

校地面積

校舎敷地	4,818	㎡
運動場面積	6,713	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	11,531	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2013 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	2011	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	15	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	1
設置年度：	2003
定 員：	13人
方 式：	ロープ式

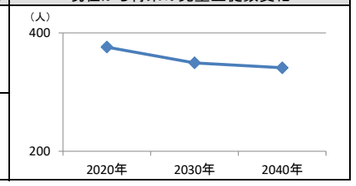
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	金森学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	376	349	341
学級数	13	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

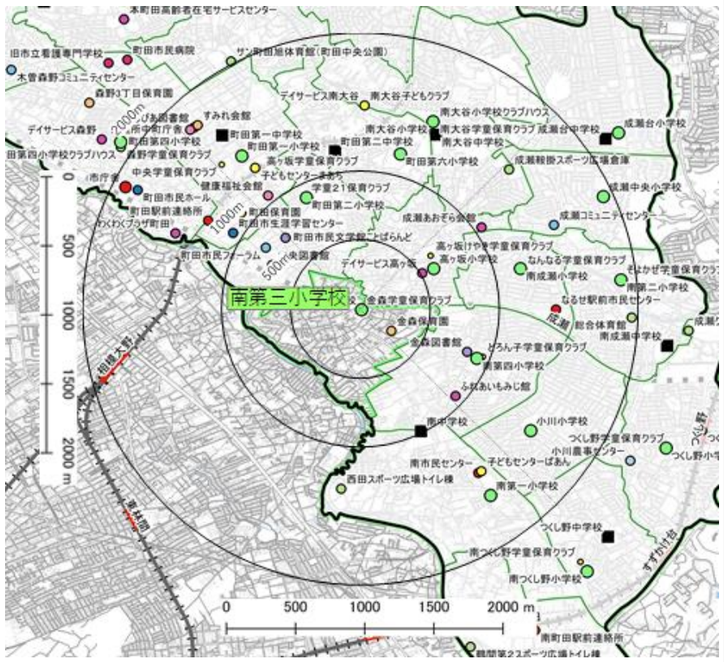
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	仕様 外部 外壁	仕様 外部 開口部	仕様 外部 外部	仕様 バリアフリー	仕様 トイレ環境	仕様 空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1	EV	給		RC	4	4,490	1970	昭和45	50	旧	済	済	27	17.9	Ⅰ	33	38.3	長寿命	60未満	12年未満											データ	A	A	A	B	C	C	C	B	75			防音	EV	ドライ化	マルチ			大大大		防防防
校舎+体育館				RC	3	1,401	1974	昭和49	46	旧	済	不要	24	20.1	Ⅱ	17	20.0	長寿命	60未満	15年未満											データ	A	A	A	B	C	C	C	–	75			防音		ドライ化	マルチ			大大大		防防防
屋外プール			○	–	–	–	–	–	–	–	–	–																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

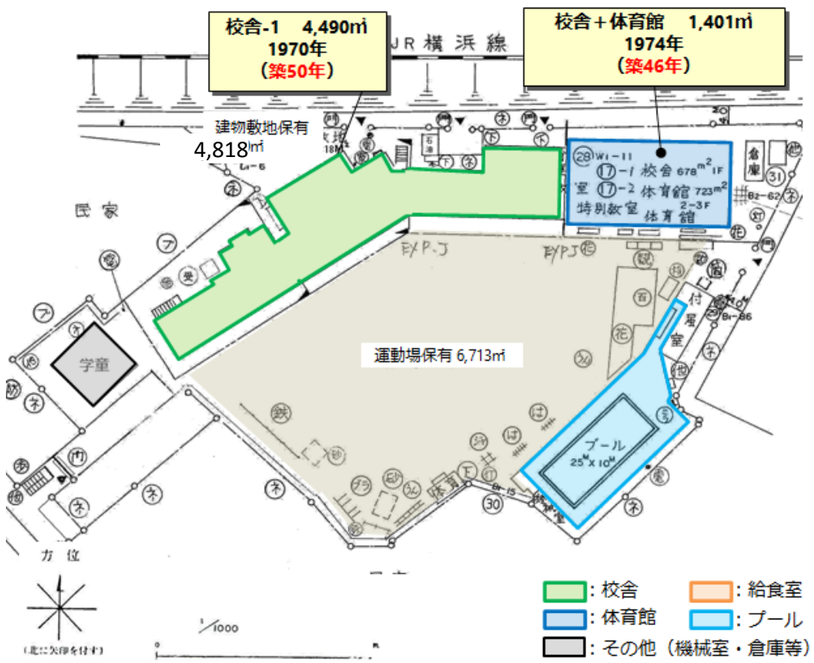
学校内施設

金森
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

金森学童保育クラブ、金森保育園

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
用途地域		近隣商業地域
容積率		300%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		10m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	4,818㎡
現状	②運動場面積	6,713㎡
現状	③延床面積（学校施設台帳）	6,074㎡
現状	容積率（現状③÷（①+②））	53%
ポテンシャル	容積率上限	
ポテンシャル	想定できる最大階数	
ポテンシャル	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No. 1310】

学校名	南第四小学校	地区	南	所在地	金森東3-21-1	延床面積（学校施設台帳）	6,665㎡	児童生徒数 2020年度	500 人	児童生徒1人あたり校地面積	31.65㎡

校地面積

校舎敷地	7,607	㎡
運動場面積	8,218	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	15,825	㎡
仮設建物の有無		
仮設建物の用途		
仮設建物の面積		
敷地内他施設		

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	1989	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	19	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	5	㎥
材　質：	SUS	
昇降機	無し	
設置年度：		
定　員：		
方　式：		

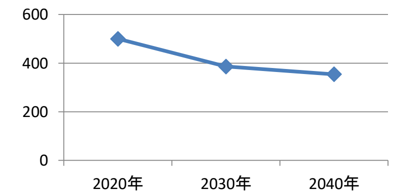
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	どろん子 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	500	386	354
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数　：1971以前　：1981以前

構造　RC：鉄筋コンクリート造　S：鉄骨造

劣化　A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要がある

屋根屋上　AS：アスファルトシート：シート防水　保：保護防水　塗膜：塗膜防水　露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁　塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例　大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)　※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))

中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報

建物名称	附属機 昇降機	給食室	プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	和暦	築年数
校舎1		給		RC	3	3,130	1966	昭和41	54
校舎2				RC	4	1,381	1972	昭和47	48
校舎3				RC	4	995	1977	昭和52	43
体育館				S	2	678	1973	昭和48	47
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－

躯体の健全性

建物名称	耐震安全 基準	診断	補強	既存データ 経過年数(t)	①圧縮強度の平均値(N/mm2)	②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	③中性化深さ(C)(mm)	④鉄筋のかぶり厚さ(d)	試算区分	期待できる築年数区分	残り年数	詳細調査結果 調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	旧	済	済	32	21.2	Ⅲ	7	45.0	長寿命	60未満	7年未満									
校舎2	旧	済	済	26	19.7	Ⅱ	3	54.8	長寿命	80以上	33年以上									
校舎3	旧	済	不要	21	20.2	Ⅱ	3	76.8	長寿命	80以上	38年以上									
体育館	旧	済	済																	
屋外プール	－	－	－																	

躯体以外の劣化状況・仕様

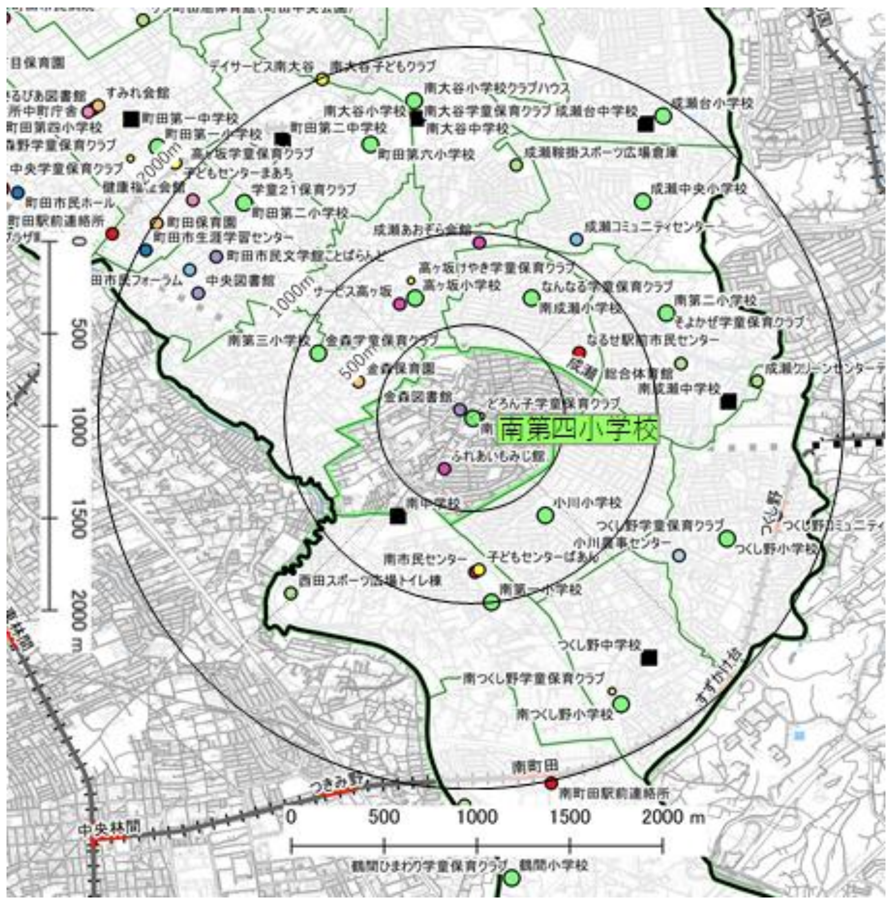
建物名称	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度(100点満点)	仕様 外部 屋根屋上	外壁	開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53			－		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53			－		ドライ化	マルチ
校舎3		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－
屋外プール																	

履歴　現　在

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1		大大			
校舎2		大大			
校舎3					
体育館					
屋外プール					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

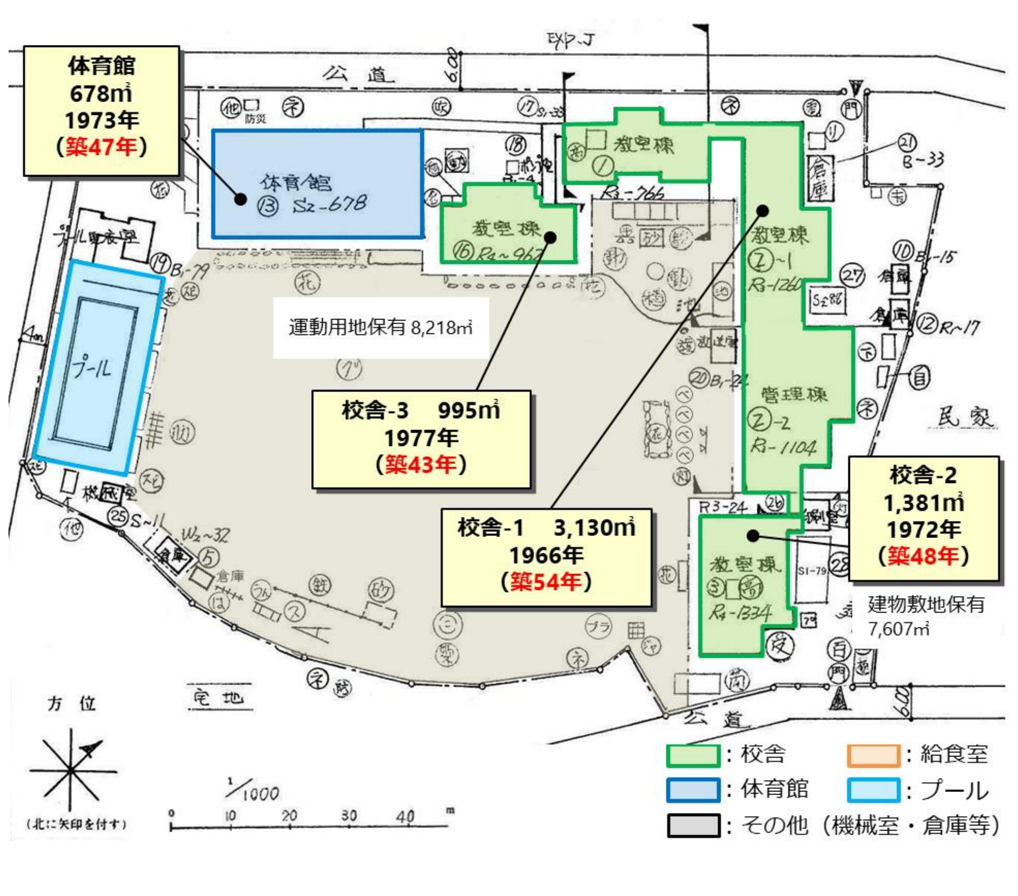
学校内施設

どろん子
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

どろん子学童保育クラブ、金森図書館

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 容積率 防火準防火		第一種中高層住居専用地域 100% 準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員(施設台帳)		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,607㎡
	②運動場面積	8,218㎡
	③延床面積(学校施設台帳)	6,665㎡
	容積率(現状③÷(①+②))	42%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	15,825㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1326】

学校名	つくし野小学校	地区	南	所在地	つくし野2-21-11	延床面積（学校施設台帳）	5,144㎡	児童生徒数 2020年度	377 人	児童生徒1人あたり校地面積	40.31㎡

校地面積

校舎敷地	6,755	㎡
運動場面積	6,809	㎡
その他	1,633	㎡
借用	0	㎡
合計	15,197	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	175	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	1997	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	15	㎥
材　質：	Fe	
高置水槽容量	6	㎥
材　質：	Fe	
昇降機	無し	
設置年度：		
定　員：		
方　式：		

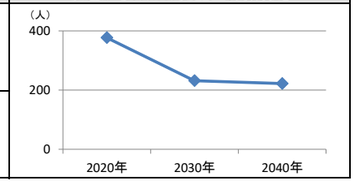
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	つくし野 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		つくし野 デイサービスセンター
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	377	232	222
学級数	12	10	8

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート
保：保護防水
露：露出防水
シート防水
塗膜防水
勾配：勾配屋根

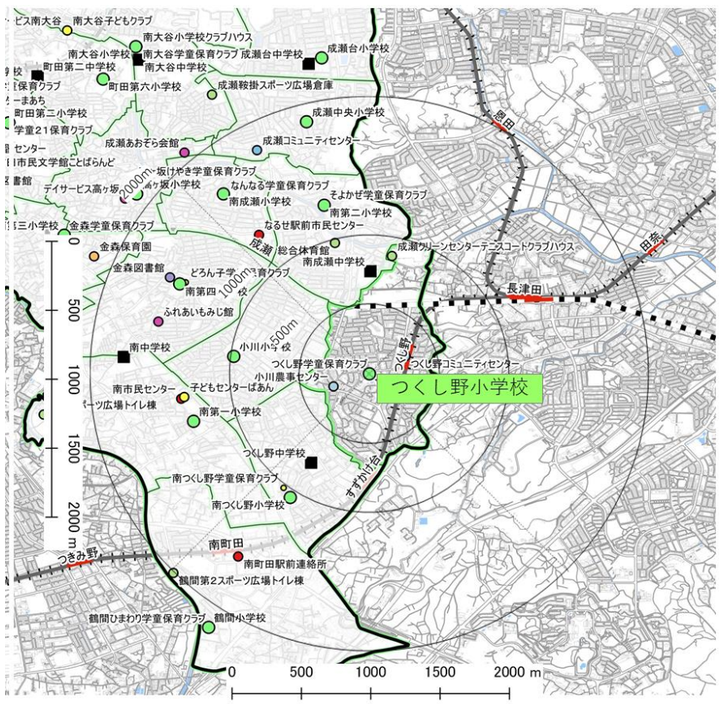
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1		給		RC	3	4,319	1970	昭和45	50	旧	済	済	26	27.3	Ⅰ	6	20.3	長寿命	80以上	31年以上	2017	0.8	6.6	1.3	24.75	1	0.5	長寿命	かぶり、外壁		データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ			大大		
体育館				S	2	668	1972	昭和47	48	旧	済	不要																		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40	勾配	金属	－	－	ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

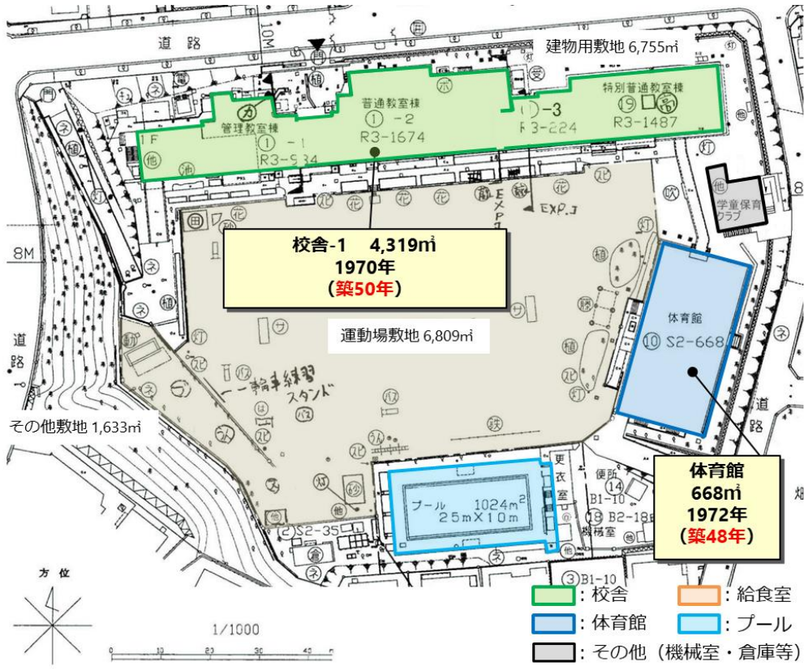
学校内施設

つくし野
学童保育クラブ
つくし野
デイサービスセンター

半径500m以内の施設

つくし野コミュニティセンター、小川農業センター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		10m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,755㎡
	②運動場面積	6,809㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	5,144㎡
	容積率（現状③÷(①+②)）	38%
ポテンシャル	容積率上限	150%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	20,346㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1484】

学校名	小川小学校	地区	南	所在地	小川3-10-1	延床面積（学校施設台帳）	6,928㎡	児童生徒数 2020年度	446 人	児童生徒1人あたり校地面積	36.04㎡

校地面積

校舎敷地	8,687	㎡
運動場面積	6,190	㎡
その他	1,199	㎡
借用	0	㎡
合計	16,076	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 改修工事 2002 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	300	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	－	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	15	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

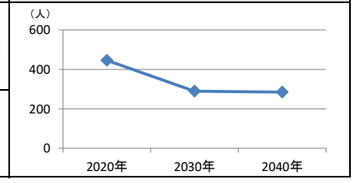
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	わんぱく学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	446	290	285
学級数	14	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

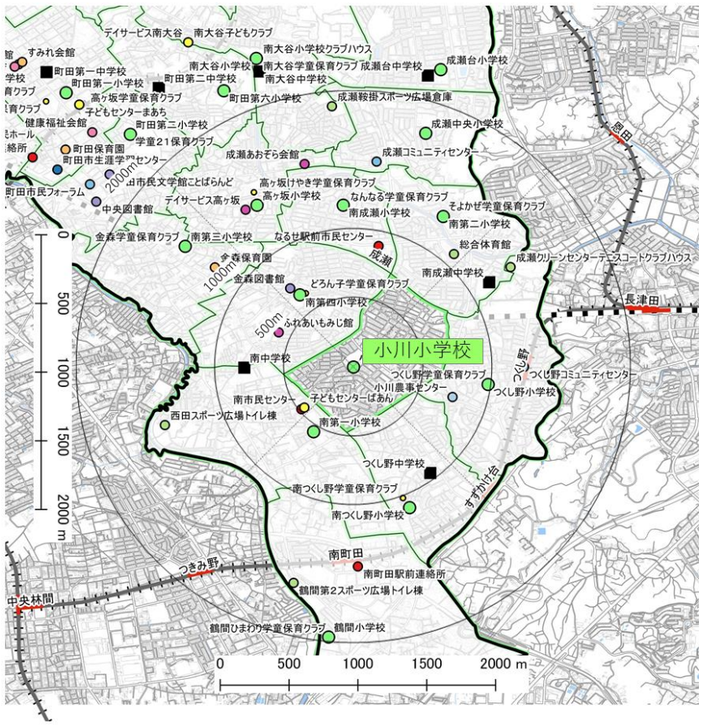
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数（t）	既存データ ①圧縮強度の平均値（N/mm2）	既存データ ②鉄筋腐食度（Ⅰ～Ⅳ）	既存データ ③中性化深さ（C）（mm）	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ（d）	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ（mm）	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ（mm）	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ（mm）	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970（S45）～1979（S54）	40年前 1980（S55）～1989（H1）	30年前 1990（H2）～1999（H11）	20年前 2000（H12）～2009（H21）	10年前 2010（H22）～2019（R1）
校舎1				RC	4	5,123	1974	昭和49	46	旧	済	済	23	18.6	Ⅲ	2	34.0	長寿命	60未満	15年未満											データ	A	A	A	C	C	C	C	－	62			－		ドライ化	マルチ					中
校舎+体育館				RC	3	1,260	1977	昭和52	43	旧	済	不要	20	27.7	Ⅱ	2	33.5	長寿命	80以上	38年以上											データ	A	A	A	C	C	C	C	－	62			－		ドライ化	マルチ					中
給食棟		給		RC	1	300	1975	昭和50	45	－	－	－																		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		－						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

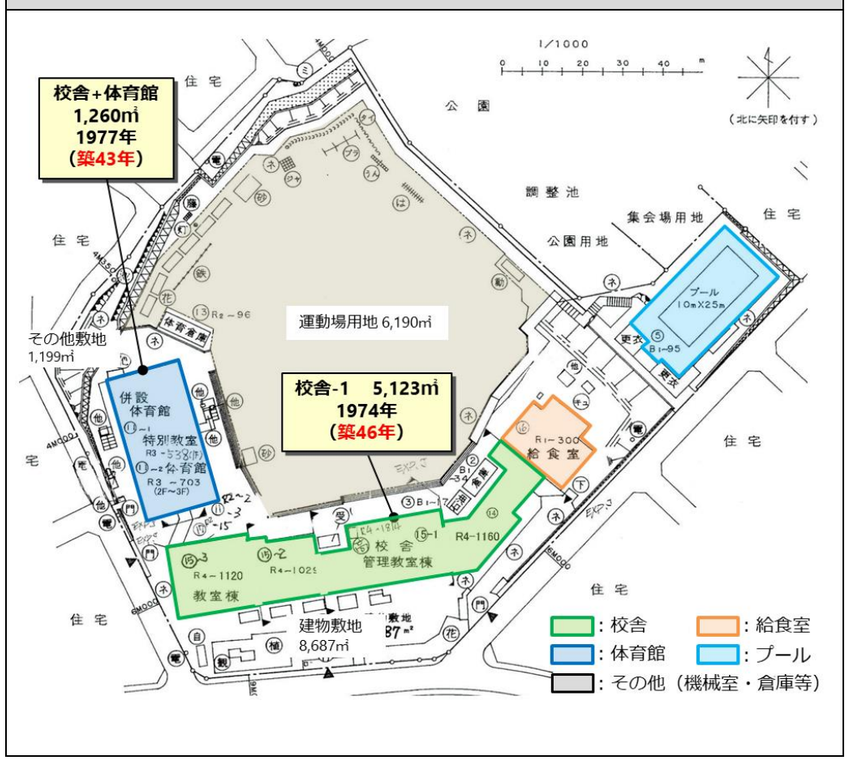
学校内施設

わんぱく
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

わんぱく学童保育クラブ、こどもセンターぱおん、南市民センター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第一種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		9m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,687㎡
	②運動場面積	6,190㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,928㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	47%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	14,877㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1330】

学校名	成瀬台小学校	地区	成瀬	所在地	成瀬台2-5-2	延床面積（学校施設台帳）	7,603㎡	児童生徒数 2020年度	651 人	児童生徒1人あたり校地面積	25.37㎡

校地面積

校舎敷地	7,392	㎡
運動場面積	9,121	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	16,513	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	350	kVA
電灯変圧器	150	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	2003	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	20	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材　質：	SUS	
昇降機	無し	
設置年度：		
定　員：		
方　式：		

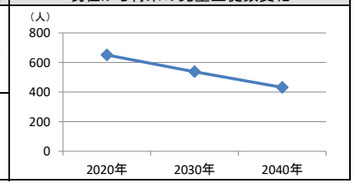
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	すまいる 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	651	538	432
学級数	18	18	14

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

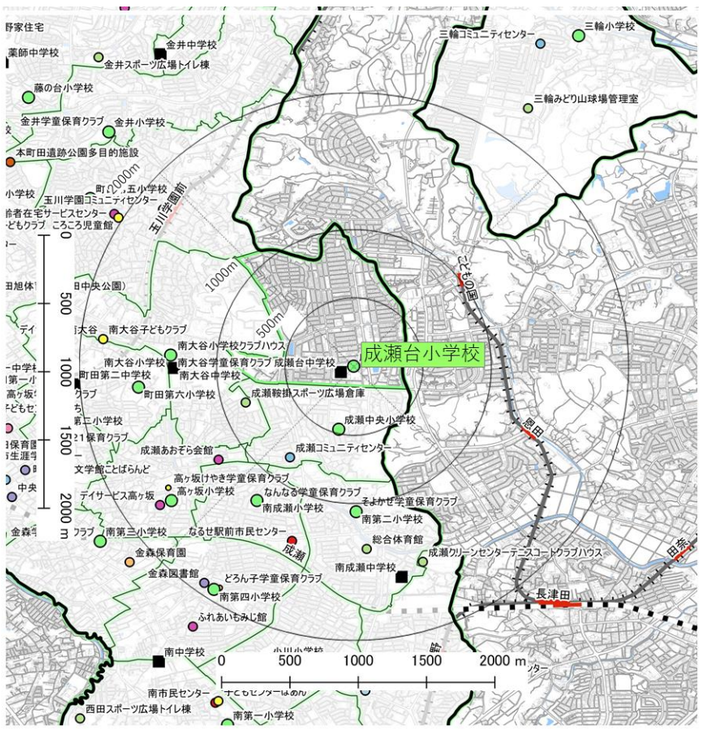
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	5,945	1974	昭和49	46	旧	済	済	25	18.7	Ⅱ	3	32.0	長寿命	80以上	35年以上	2017	0.8	4.4	12.8	45.5	1	0.5	長寿命	外壁	2017	現地	C	C	A	B	C	C	B	－	64	シート	塗	－	－	－	マルチ				大大	
校舎+体育館				RC	3	1,241	1977	昭和52	43	旧	済	不要	22	30.4	Ⅰ	3	41.5	長寿命	80以上	38年以上	2017	0.8	7.5	9.3	33.8	1	0.5	長寿命	外壁	2017	現地	B	C	B	B	C	C	B	－	63	勾配	塗	－	－	－	マルチ					
給食棟		給		RC	1	233	1984	昭和59	36	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上	45年以上						1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	C	B	－	B	B	B	－	63	シート	塗	－	－	－	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

学校内施設

すまいる
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

すまいる学童保育クラブ

配置図

都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		10m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,392㎡
	②運動場面積	9,121㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,603㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	46%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	16,513㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.1691】

学校名	鶴間小学校	地区	南	所在地	鶴間4-17-1	延床面積（学校施設台帳）	6,408㎡	児童生徒数 2020年度	612 人	児童生徒1人あたり校地面積	32.54㎡

校地面積

校舎敷地	9,324	㎡
運動場面積	9,612	㎡
その他	0	㎡
借用	980	㎡
合計	19,916	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2010 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	300	kVA
電灯変圧器	50	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	－	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量	20	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機 無し
設置年度：
定 員：
方 式：

その他施設状況

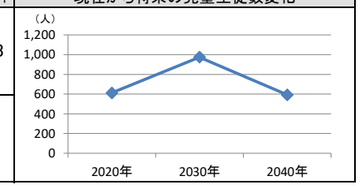
指定避難広場指定の有無	有	学校外用途
避難施設の区分	地震	
マンホールトイレの有無		
非常用発電機の有無		
災害用ガス貯蔵施設の有無		
応急給水栓の有無	有	

鶴間ひまわり学童保育クラブ

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	612	973	593
学級数	18	28	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

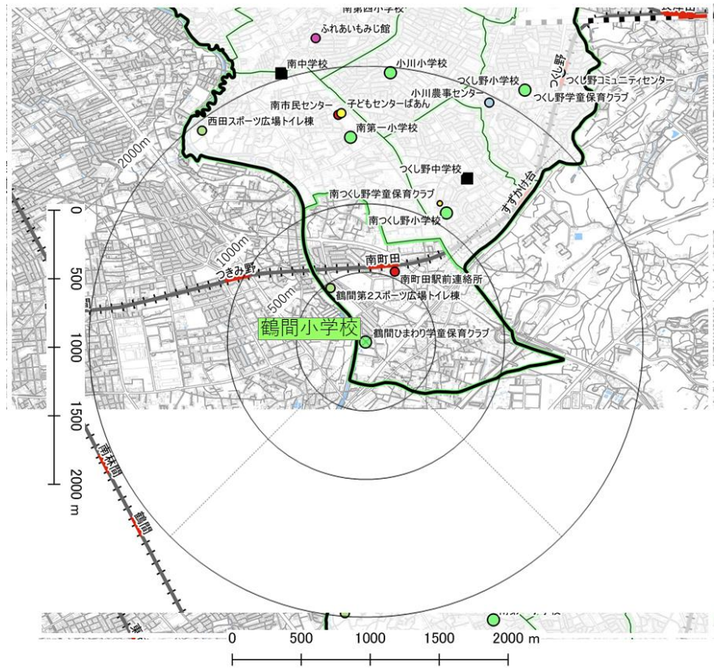
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																躯体以外の劣化状況									仕様						履歴 現在				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	2,820	1976	昭和51	44	旧	済	済	23	28.4	Ⅱ	8	17.0	長寿命	80以上	37年以上											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
校舎2				RC	2	885	1976	昭和51	44	旧	済	不要	23	29.8	Ⅱ	7	35.0	長寿命	80以上	37年以上											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
校舎3				RC	4	1,499	1978	昭和53	42	旧	済	済	21	28.7	Ⅱ	12	20.0	長寿命	60-80	39～19年											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	710	1978	昭和53	42	旧	済	済																			データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－					
給食棟		給		RC	1	223	1986	昭和61	34	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上												データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－								
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

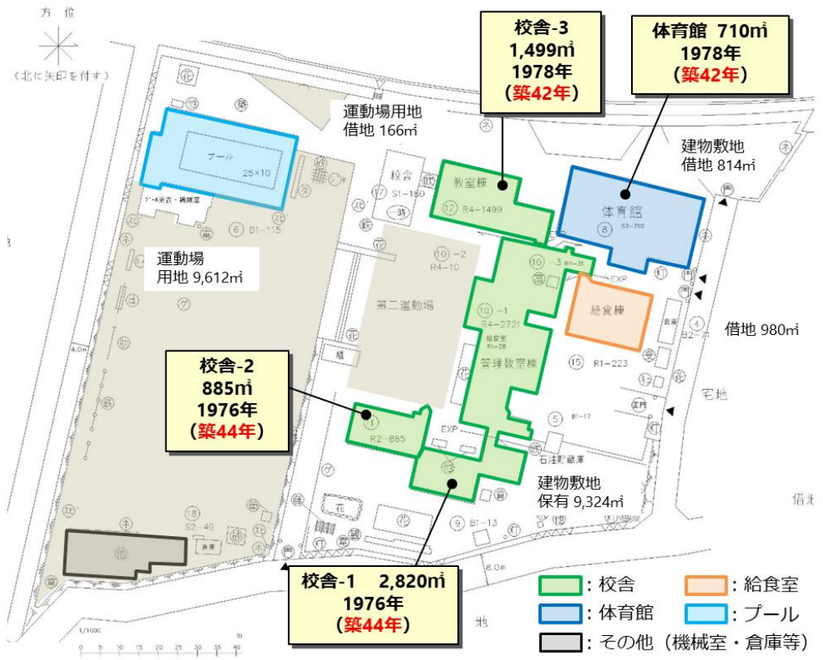
学校内施設

鶴間ひまわり
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

鶴間ひまわり学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,324㎡
	②運動場面積	9,612㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,408㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	34%
ポテンシャル	容積率上限	150%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	28,404㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.1699】

学校名	高ケ坂小学校	地区	成瀬	所在地	高ケ坂6-7-1	延床面積（学校施設台帳）	5,594㎡	児童生徒数 2020年度	343 人	児童生徒1人あたり校地面積	54.34㎡

校地面積

校舎敷地	9,383	㎡
運動場面積	6,929	㎡
その他	0	㎡
借用	2,327	㎡
合計	18,639	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	2,327㎡

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2015 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	2018	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	18	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

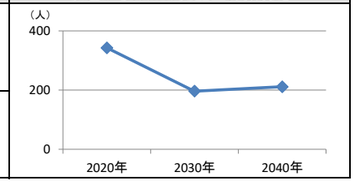
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	高ケ坂けやき学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	343	196	211
学級数	12	6	8

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

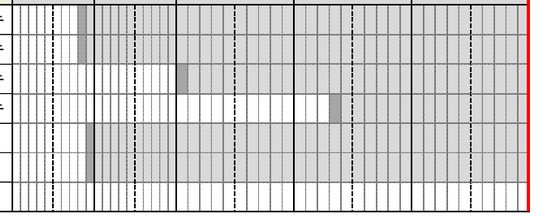
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

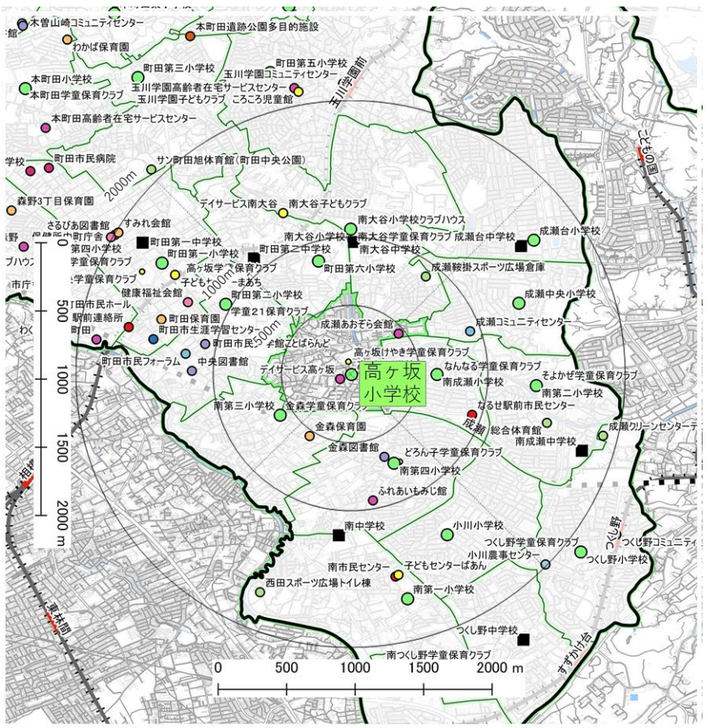
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1				RC	3	2,356	1978	昭和53	42	旧	済	済	21	31.7	Ⅱ	1	18.7	長寿命	80以上	39年以上								
校舎2				RC	3	1,286	1978	昭和53	42	旧	済	済	21	31.8	Ⅱ		21.7	長寿命	80以上	39年以上								
校舎3				S	2	424	1990	平成2	30	新	－	－	28	28.8	Ⅱ	3	22.0	長寿命	80以上	43年以上								
校舎4				S	2	352	2003	平成15	17	新	－	－	28	26.8	Ⅱ	4	49.3	長寿命	80以上	43年以上								
体育館				S	2	683	1979	昭和54	41	旧	済	済																
給食棟		給		RC	1	181	1979	昭和54	41	－	－	－	28	25.8	Ⅱ	2	55.5	長寿命	80以上	43年以上								
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																

建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ
校舎3		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ
校舎4		データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		－	マルチ
体育館		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－
給食棟		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－	

履歴 現在



周辺図



周辺施設状況等

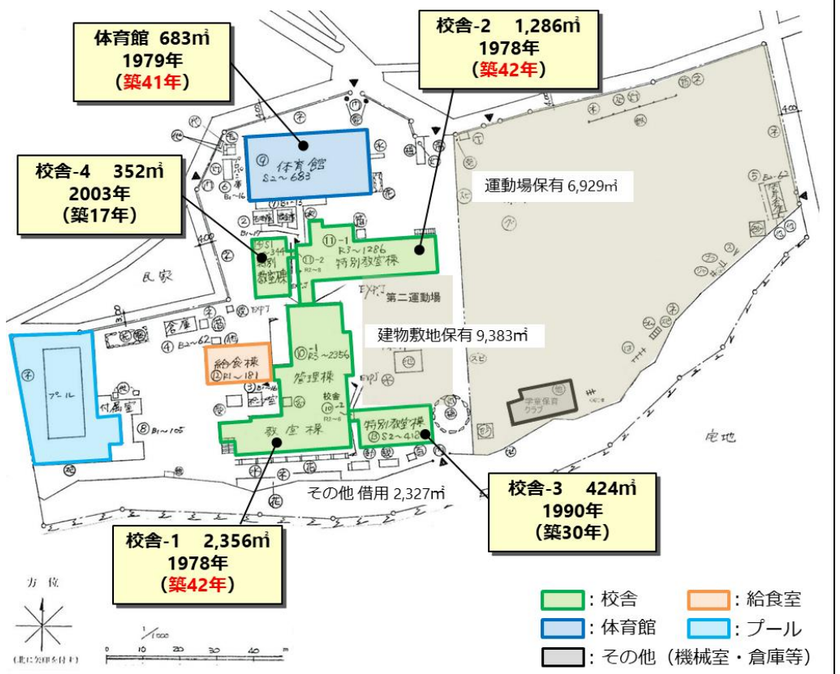
学校内施設

高ケ坂けやき学童保育クラブ

半径500m以内の施設

デイサービス高ヶ坂、成瀬あおぞら会館、

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第一種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		4m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,383㎡
	②運動場面積	6,929㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	5,594㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	34%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	16,312㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1702】

学校名	成瀬中央小学校	地区	成瀬	所在地	成瀬2-8	延床面積（学校施設台帳）	6,004㎡	児童生徒数 2020年度	342 人	児童生徒1人あたり校地面積	48.27㎡

校地面積

校舎敷地	9,537	㎡
運動場面積	6,972	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	16,509	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 改修工事 2002 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	1998	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	15	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	8	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

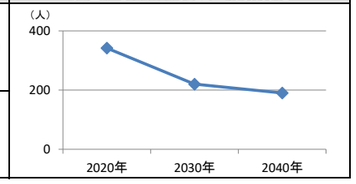
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	成瀬中央あおぞら学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	342	220	190
学級数	12	8	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

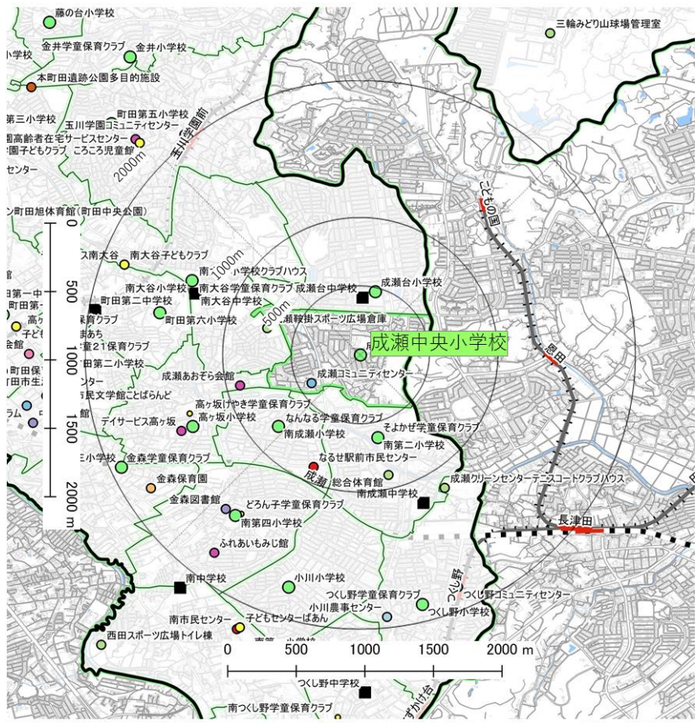
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	4,765	1979	昭和54	41	旧	済	済	19	27.5	Ⅲ	5	56.0	長寿命	80以上	40年以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	682	1979	昭和54	41	旧	済	済	19	31.8	Ⅰ	5	73.0	長寿命	80以上	40年以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－					
給食棟		給		RC	1	288	1979	昭和54	41	－	－	－																		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

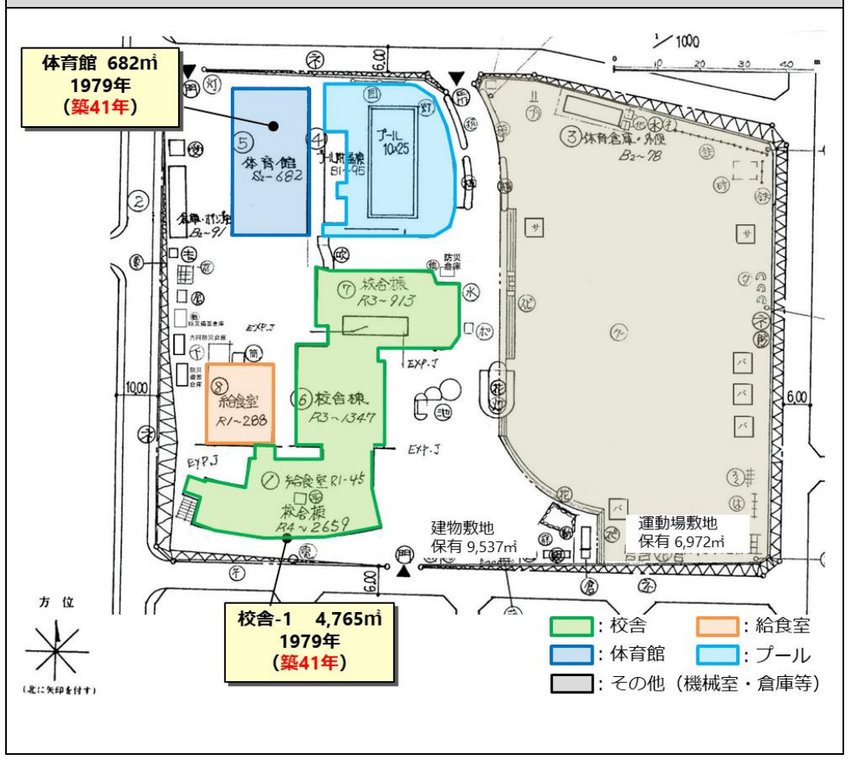
学校内施設

成瀬中央あおぞら学童保育クラブ

半径500m以内の施設

成瀬中央あおぞら学童保育クラブ、成瀬コミュニティセンター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		10m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,537㎡
	②運動場面積	6,972㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,004㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	36%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	16,509㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1721】

学校名	南成瀬小学校	地区	成瀬	所在地	南成瀬3-6	延床面積（学校施設台帳）	7,333㎡	児童生徒数 2020年度	358 人	児童生徒1人あたり校地面積	45.33㎡

校地面積

校舎敷地	8,273	㎡
運動場面積	7,955	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	16,228	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2014 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	125	kVA
（	2017	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	16	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

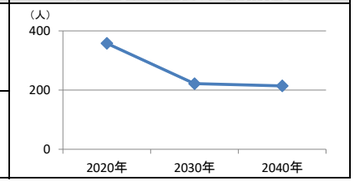
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	なんなる 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	358	222	214
学級数	12	9	8

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

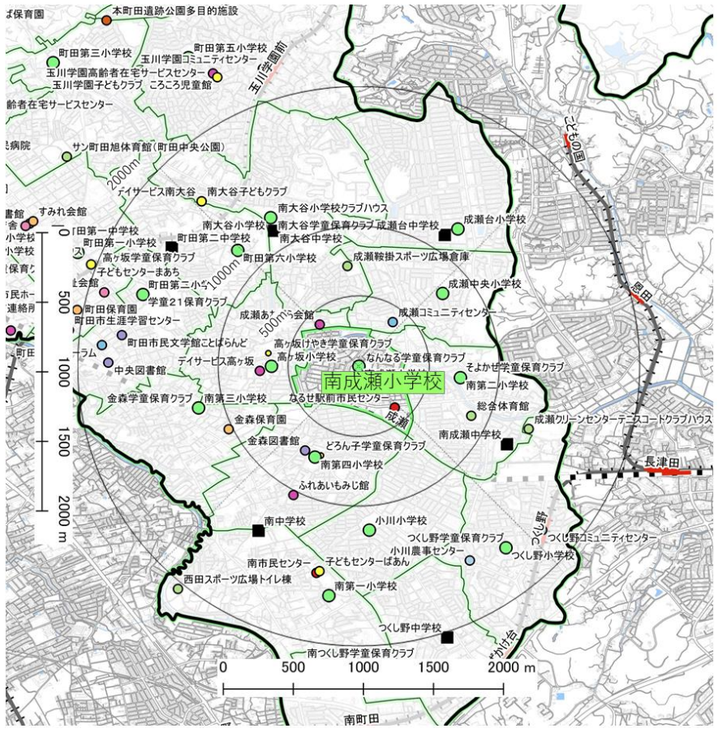
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	仕様 外部 外壁	仕様 外部 開口部 外部	仕様 バリアフリー	仕様 トイレ環境	仕様 空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)	現在
校舎1				RC	3	3,143	1980	昭和55	40	旧	済	済	19	27.5	Ⅲ	5	56.0	長寿命	60未満	21年未満											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ						中
校舎2				RC	3	2,290	1980	昭和55	40	旧	済	不要	19	28.5	Ⅰ	6	55.3	長寿命	80以上	41年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ						中
校舎+体育館				RC	3	1,507	1980	昭和55	40	旧	済	不要	19	29.4	Ⅰ	9	60.3	長寿命	80以上	41年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ						中
給食棟		給		RC	1	224	1980	昭和55	40	－	－	－	19	31.8	Ⅰ	5	73.0	長寿命	80以上	41年以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－									
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

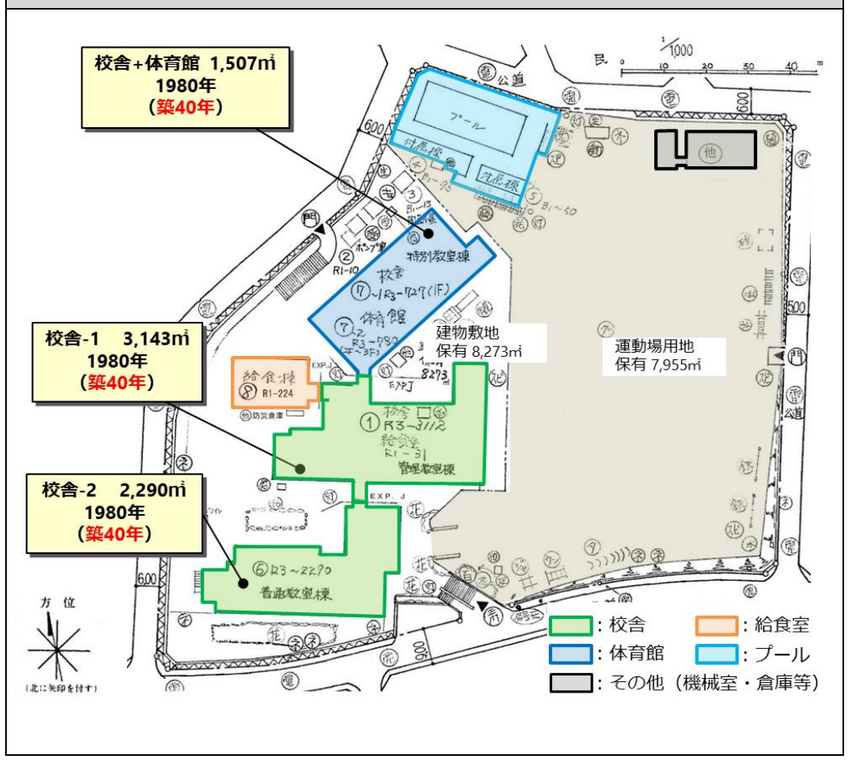
学校内施設

なんなる
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

なんなる学童保育ク
ラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		4H,2.5H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		9m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,273㎡
	②運動場面積	7,955㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,333㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	45%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	16,228㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1722】

学校名	南つくし野小学校	地区	南	所在地	南つくし野2-4-8	延床面積（学校施設台帳）	7,516㎡	児童生徒数 2020年度	710 人	児童生徒1人あたり校地面積	20.64㎡

校地面積

校舎敷地	6,791	㎡
運動場面積	5,070	㎡
その他	2,792	㎡
借用	0	㎡
合計	14,653	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2014 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	350	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	1998	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	18	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	5	㎥
材 質：	SUS	
昇降機	無し	
設置年度：		
定 員：		
方 式：		

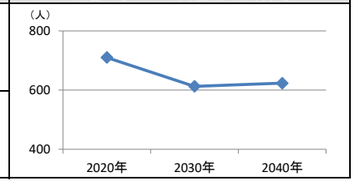
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	南つくし野学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	710	613	623
学級数	22	17	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

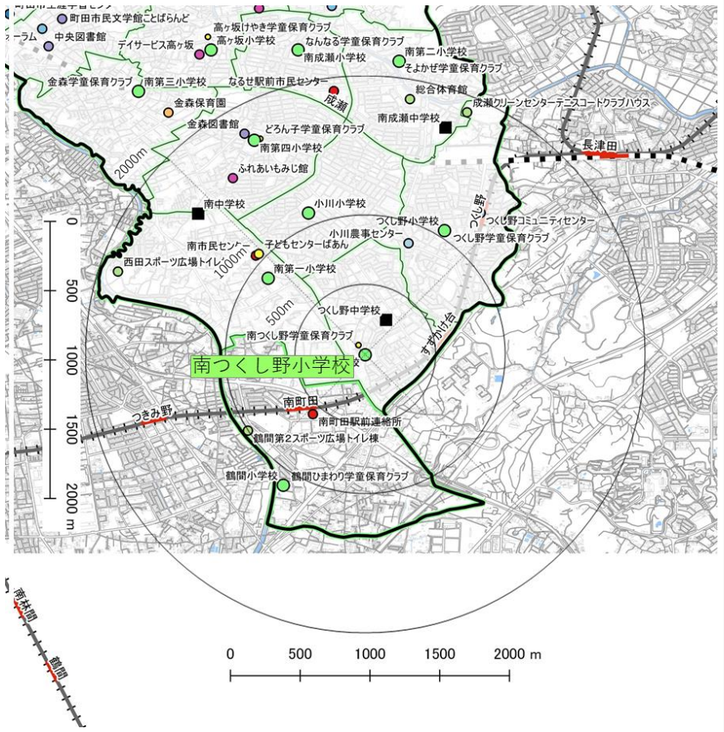
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴 現在				
建物名称	附属機 昇降機	給食室	プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	和暦	築年数	耐震安全 基準	診断	補強	既存データ 経過年数(t)	①圧縮強度の平均値(N/mm2)	②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	③中性化深さ(C)(mm)	④鉄筋のかぶり厚さ(d)	試算区分	期待できる築年数区分	残り年数	詳細調査結果 調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外壁	開口部	外部 バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1		給		RC	3	6,624	1980	昭和55	40	旧	済	済	19	26.5	Ⅰ	1	44.0	長寿命	80以上	41年以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	694	1979	昭和54	41	旧	済	済																			データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

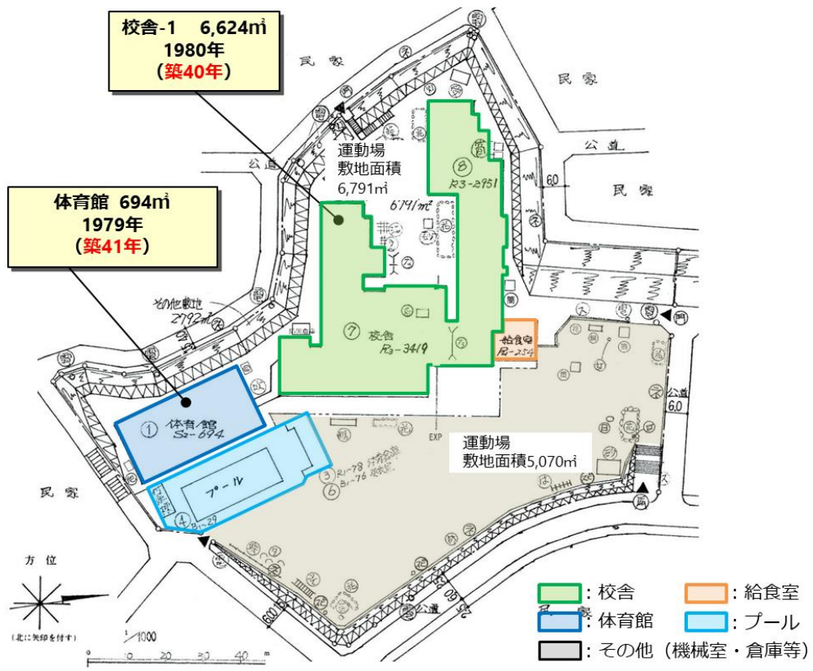
学校内施設

南つくし野
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

南つくし野学童保育
クラブ、つくし野中学
校

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		4H,2.5H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		15m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,791㎡
	②運動場面積	5,070㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,516㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	63%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	11,861㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.1311】

学校名	鶴川第一小学校	地区	北部丘陵	所在地	野津田町1290	延床面積（学校施設台帳）	9,989㎡	児童生徒数 2020年度	778 人	児童生徒1人あたり校地面積	24.89㎡

校地面積

校舎敷地	12,015	㎡
運動場面積	6,490	㎡
その他	857	㎡
借用	0	㎡
合計	19,362	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋上
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	275	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	2010	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量	5	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量		㎥
材 質:		
昇降機	1	
設置年度:	2016	
定 員:	15人	
方 式:	ロープ式	

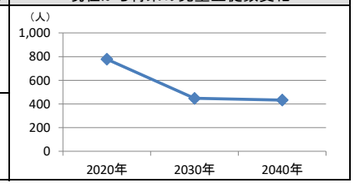
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	野津田学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	778	447	432
学級数	24	13	14

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	EV		屋上	RC	4	7,493	2015	平成27	5	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
体育館				RC	2	1,198	2018	平成30	2	新	－	－																	
給食棟		給		RC	2	568	2017	平成29	3	新	－	－																	

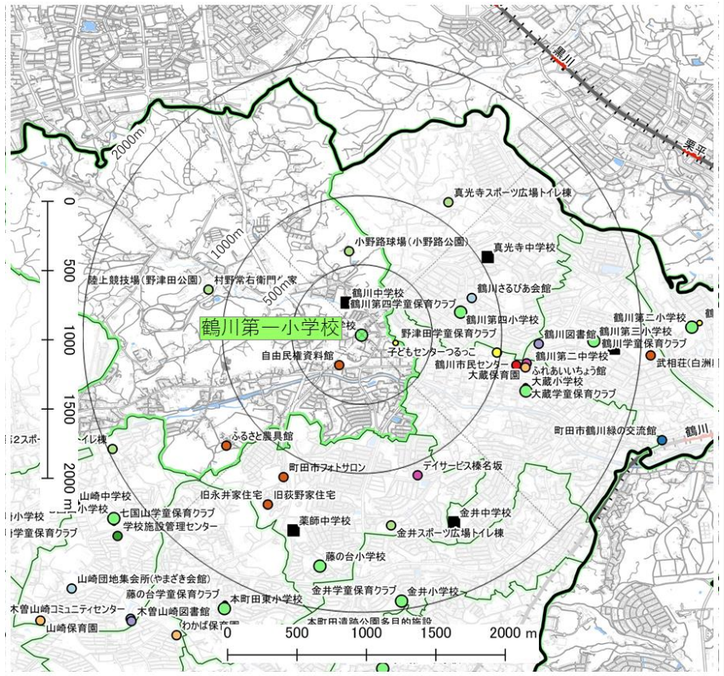
建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	A	A	A	A	A	100			－	EV	ドライ化	マルチ
体育館		データ	A	A	A	A	A	A	A	－	100			－		ドライ化	－
給食棟		データ	A	A	A	A	A	A	A	－	100			－		－	

履歴 現在

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1					
体育館					
給食棟					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

学校内施設

野津田
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

野津田学童保育クラブ、鶴川中学校、自由民権資料館

配置図

都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		5m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	12,015㎡
	②運動場面積	6,490㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	9,989㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	54%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	14,804㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.1312】

学校名	鶴川第二小学校	地区	鶴川	所在地	能ケ谷7-24-1	延床面積（学校施設台帳）	7,585㎡	児童生徒数 2020年度	519 人	児童生徒1人あたり校地面積	41.56㎡

校地面積

校舎敷地	8,213	㎡
運動場面積	9,108	㎡
その他	4,250	㎡
借用	0	㎡
合計	21,571	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	300	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	2012	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	9	㎥
材 質:	SUS	
昇降機	1	
設置年度:	2008	
定 員:	13人	
方 式:	ロープ式	

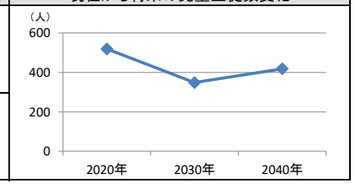
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	鶴川第二学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	519	348	418
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S :鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保 :保護防水 塗膜 :塗膜防水
露 :露出防水 勾配 :勾配屋根

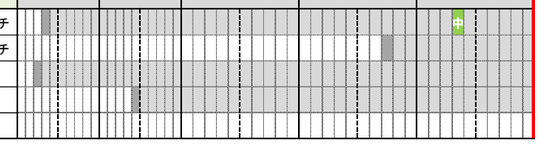
外壁
塗 :塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	EV			RC	4	5,501	1973	昭和48	47	旧	済	済	25	17.7	Ⅲ	26	29.4	長寿命	60未満	14年未満									
校舎2				S	2	956	2007	平成19	13	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
体育館				S	2	668	1972	昭和47	48	旧	済	済																	
給食棟		給		RC	1	252	1984	昭和59	36	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																	

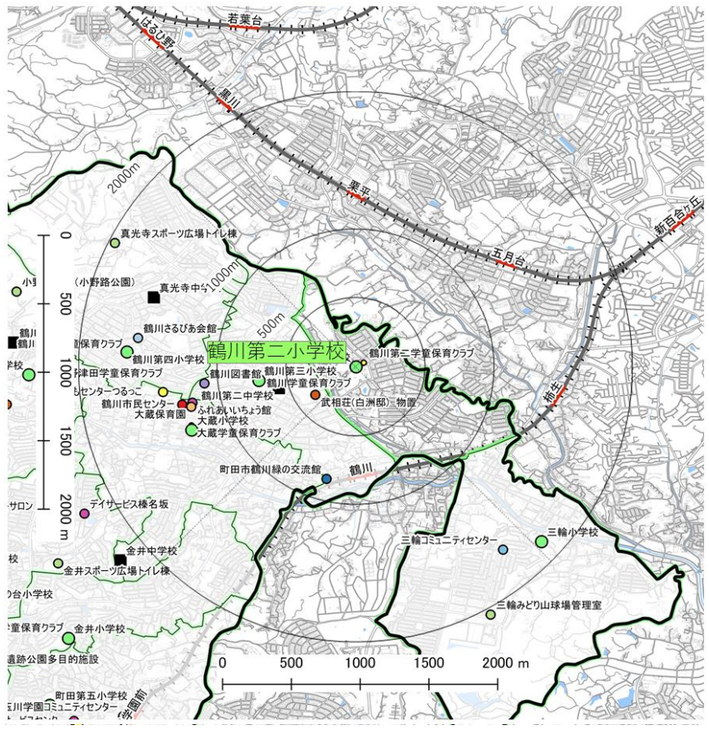
建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	外部 バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	C	C	C	C	A	62			－	EV	ドライ化	マルチ
校舎2		データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		ドライ化	マルチ
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－
給食棟		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－	

履歴 現在



■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

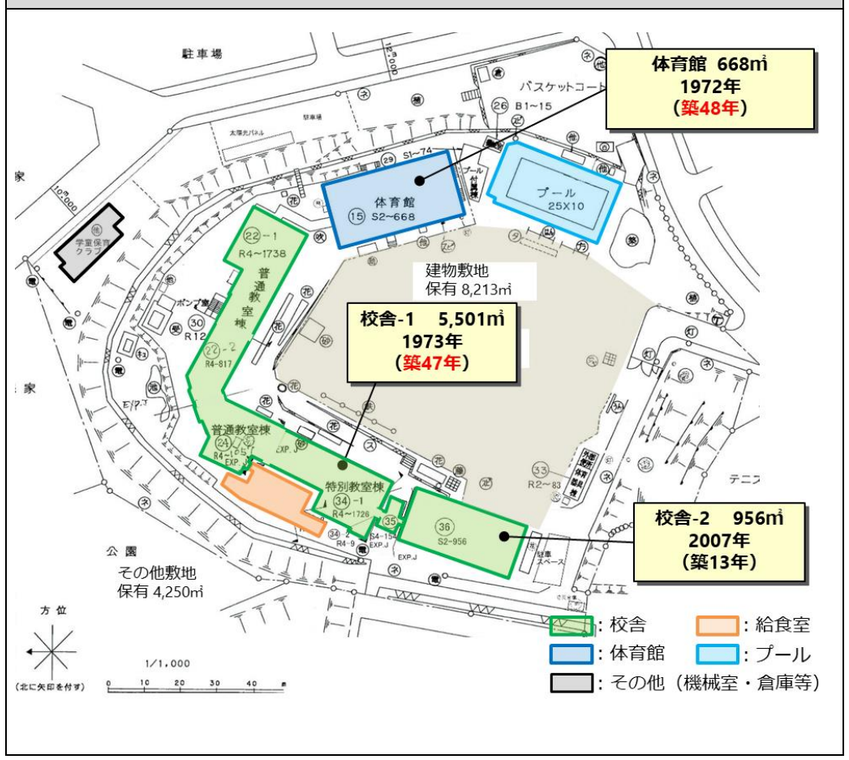
学校内施設

鶴川第二
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

鶴川第二学童保育
クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		12m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,213㎡
	②運動場面積	9,108㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,585㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	44%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	13,857㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1321】

学校名	鶴川第三小学校	地区	鶴川	所在地	鶴川6-5	延床面積（学校施設台帳）	7,958㎡	児童生徒数 2020年度	451 人	児童生徒1人あたり校地面積	43.96㎡

校地面積

校舎敷地	8,929	㎡
運動場面積	8,465	㎡
その他	2,434	㎡
借用	0	㎡
合計	19,828	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2016 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	175	kVA
（	1993	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	22	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

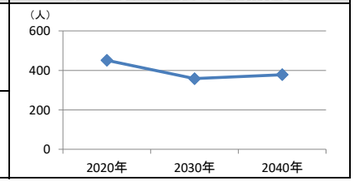
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	鶴川学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	451	358	378
学級数	14	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

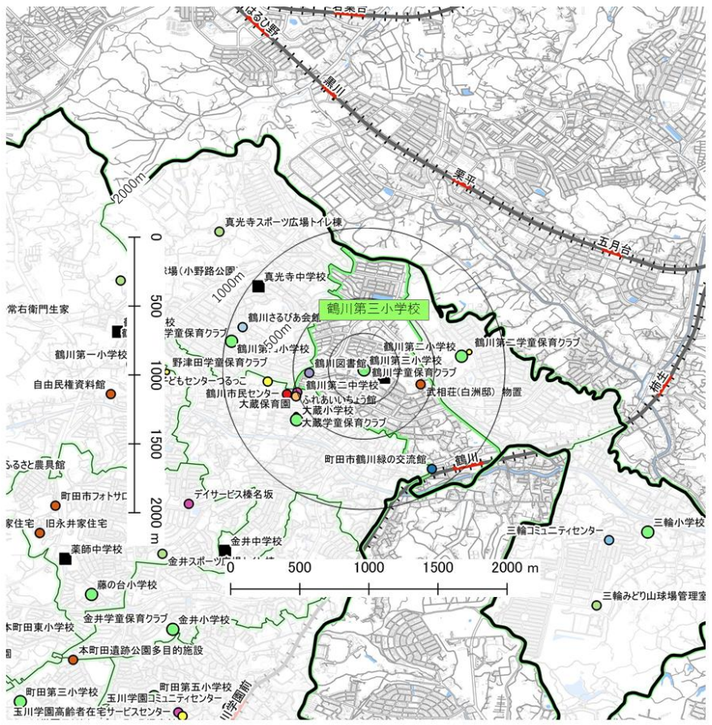
工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	4	5,000	1967	昭和42	53	旧	済	済	31	17.1	Ⅱ	5	31.3	長寿命	80以上	28年以上	2017	0.8	8.9	22.0	45	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	D	C	C	B	C	C	B	－	53	シート・露出	塗	－	－	ドライ化	マルチ
校舎2				RC	4	1,317	1974	昭和49	46	旧	済	済	24	16.7	Ⅱ	9	26.5	長寿命	80以上	35年以上	2017	0.8	18.0	29.3	34.1	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	B	B	B	C	C	B	－	65	露出	塗	－	－	ドライ化	マルチ
校舎+体育館				RC	3	1,166	1974	昭和49	46	旧	済	不要	24	15.9	Ⅱ	10	60.3	長寿命	80以上	35年以上	2017	0.8	15.6	15.3	47.8	1	1.0	長寿命	—	2017	現地	A	A	B	C	C	C	B	－	61	勾配	塗	－	－	－	マルチ
給食棟		給		RC	1	321	1978	昭和53	42	－	－	－														1	0.8		外壁	2017	現地	A	C	B	－	B	B	B	－	71	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																	

履歴 現在
50年前 1970(S45)～1979(S54)
40年前 1980(S55)～1989(H1)
30年前 1990(H2)～1999(H11)
20年前 2000(H12)～2009(H21)
10年前 2010(H22)～2019(R1)

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

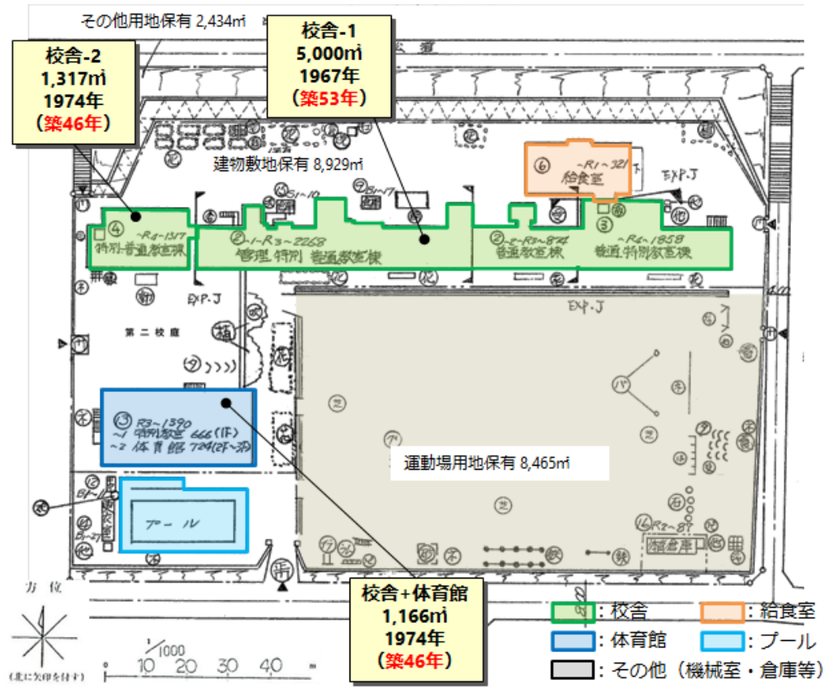
学校内施設

鶴川
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

鶴川学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,929㎡
	②運動場面積	8,465㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,958㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	46%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	17,394㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1325】

学校名	鶴川第四小学校	地区	鶴川	所在地	鶴川3-22	延床面積（学校施設台帳）	7,738㎡	児童生徒数 2020年度	521 人	児童生徒1人あたり校地面積	38.06㎡

校地面積

校舎敷地	7,024	㎡
運動場面積	9,829	㎡
その他	2,976	㎡
借用	0	㎡
合計	19,829	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2015 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	325	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	1993	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	19	㎥
材 質：	Fe	
高置水槽容量	10	㎥
材 質：	Fe	
昇降機	無し	
設置年度：		
定 員：		
方 式：		

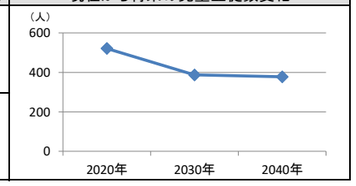
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	鶴川第四学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		デイサービス鶴川
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	521	387	378
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート
保：保護防水
露：露出防水
シート防水
塗膜：塗膜防水
勾配：勾配屋根

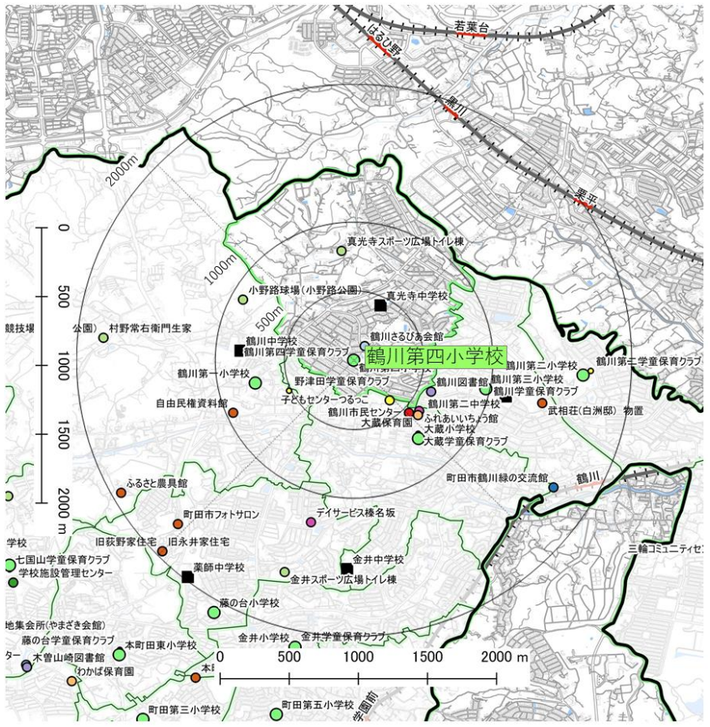
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	3	3,285	1970	昭和45	50	旧	済	済	29	16.7	Ⅲ	4	49.0	長寿命	60未満	11年未満											データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53			－		ドライ化	マルチ		大	大大		
校舎2		給		RC	4	2,921	1972	昭和47	48	旧	済	済	27	21.7	Ⅲ	17	65.0	長寿命	60未満	13年未満											データ	C	C	C	B	C	C	C	－	53			－		ドライ化	マルチ		大	大大		
校舎+体育館				RC	3	1,390	1974	昭和49	46	旧	済	済	25	16.8	Ⅲ	9	59.0	長寿命	60未満	15年未満											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

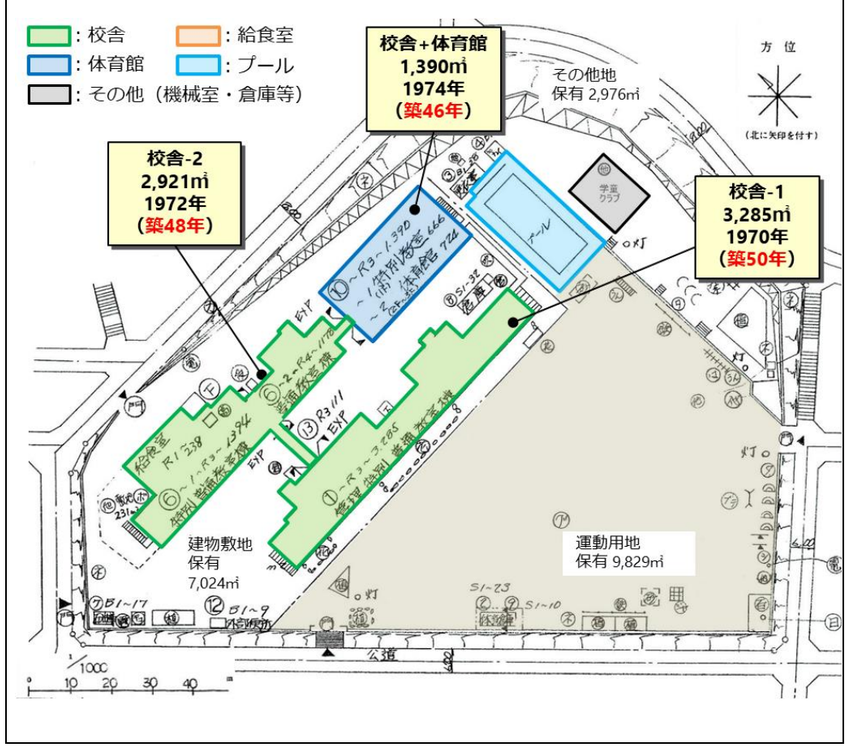
学校内施設

鶴川第四
学童保育クラブ
デイサービス鶴川

半径500m以内の施設

鶴川第四学童保育
クラブ、デイサービス
鶴川、鶴川さるびあ
会館

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,024㎡
	②運動場面積	9,829㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,738㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	46%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	16,853㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1698】

学校名	金井小学校	地区	鶴川	所在地	金井ヶ丘1-30－1	延床面積（学校施設台帳）	6,546㎡	児童生徒数 2020年度	523 人	児童生徒1人あたり校地面積	30.73㎡

校地面積

校舎敷地	6,633	㎡
運動場面積	6,698	㎡
その他	2,741	㎡
借用	0	㎡
合計	16,072	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2013 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	175	kVA
（	1997	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	12	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

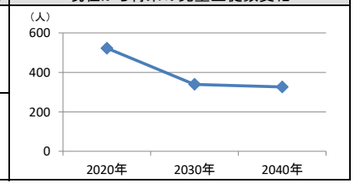
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	金井 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	523	339	326
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート
保：保護防水
露：露出防水
：シート防水
塗膜：塗膜防水
勾配：勾配屋根

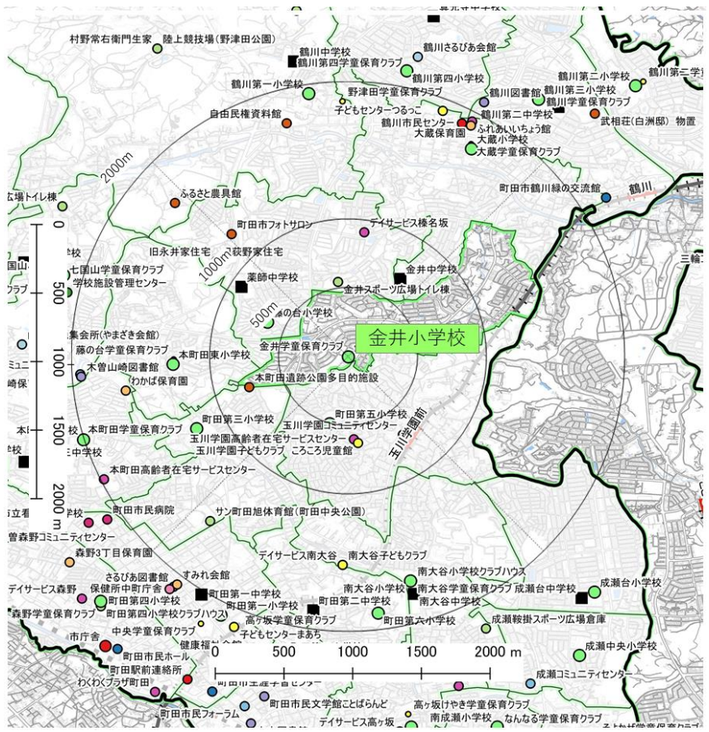
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況										仕様						履歴 現在				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	3	5,388	1977	昭和52	43	旧	済	済	22	33.2	Ⅰ	0	42.0	長寿命	80以上	38年以上											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	708	1978	昭和53	42	旧	済	済																			データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	－					
給食棟		給		RC	1	266	1977	昭和52	43	－	－	－																			データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

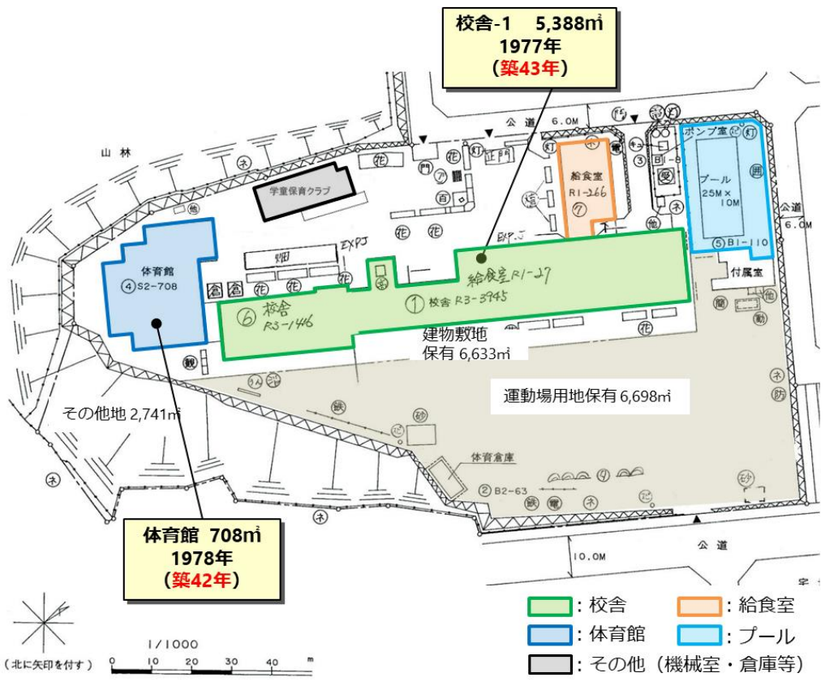
学校内施設

金井
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

金井学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		10m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,633㎡
	②運動場面積	6,698㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,546㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	49%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	10,665㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1723】

学校名	大蔵小学校	地区	鶴川	所在地	大蔵町286	延床面積（学校施設台帳）	7,604㎡	児童生徒数 2020年度	725 人	児童生徒1人あたり校地面積	26.51㎡

校地面積

校舎敷地	10,138	㎡
運動場面積	9,085	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	19,223	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	275	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	175	kVA
（	1999	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	13	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	5	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	1
設置年度：	2007
定　員：	13人
方　式：	ロープ式

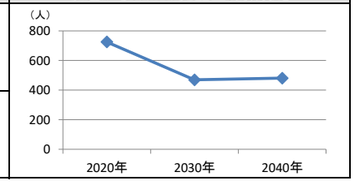
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	大蔵 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	725	470	481
学級数	23	15	16

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

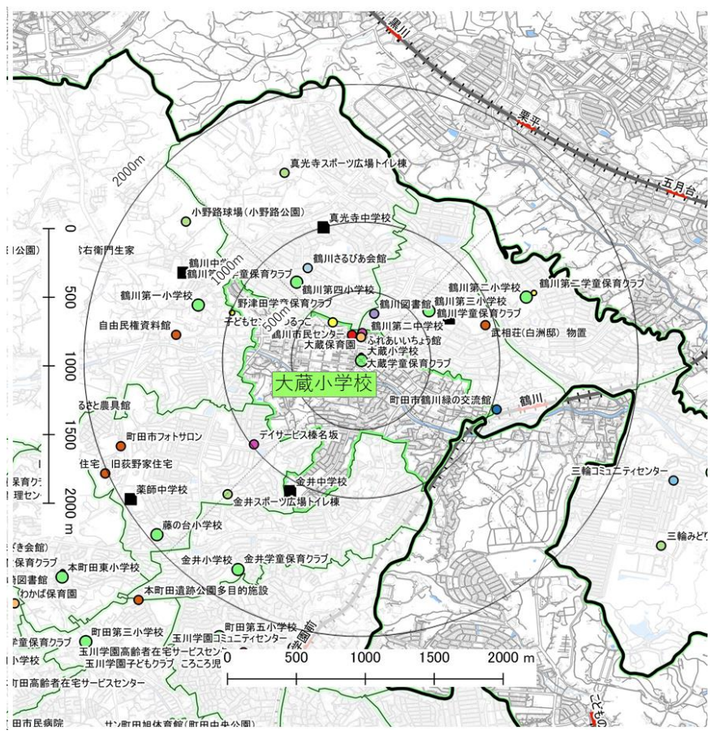
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1	EV			RC	3	3,219	1980	昭和55	40	旧	済	済	18	31.7	Ⅰ	10	67.0	長寿命	80以上	41年以上										2019	現地	B	A	A	B	C	C	C	A	73	シート	塗	－	EV	ドライ化	マルチ					中
校舎2				RC	3	2,238	1980	昭和55	40	旧	済	済	18	34.1	Ⅰ	5	66.0	長寿命	80以上	41年以上										2019	現地	B	A	A	B	C	C	C	－	73	シート	塗	－		ドライ化	マルチ					中
校舎3				S	1	132	2005	平成17	15	新	－	－																	2019	現地	B	B	B	B	B	B	B	－	75	勾配	金属	－		－	マルチ					
校舎4				S	2	860	2006	平成18	14	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										2019	現地	B	A	A	A	B	B	B	－	92	勾配	金属	－		ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	695	1979	昭和54	41	旧	済	不要																	2019	現地	B	B	B	C	C	C	－	－	54	勾配	金属	－		ドライ化	－					
給食棟		給		RC	1	220	1980	昭和55	40	－	－	－																	2019	現地	C	C	B	－	C	C	C	－	48	シート・勾配	金属	－		－						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																			

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

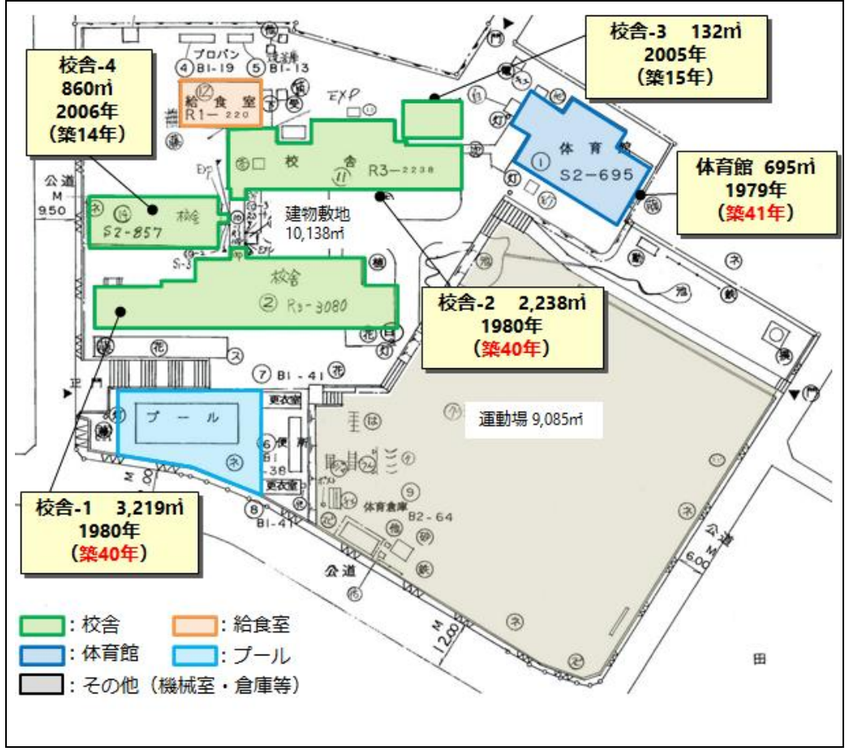
学校内施設

大蔵
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

大蔵学童保育クラブ、ふれあいちょう館、大蔵保育園、鶴川市民センター、鶴川第二中学校

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第一種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		12m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	10,138㎡
	②運動場面積	9,085㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,604㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	40%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	19,223㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1725】

学校名	三輪小学校	地区	鶴川	所在地	三輪町330-1	延床面積（学校施設台帳）	6,122㎡	児童生徒数 2020年度	508 人	児童生徒1人あたり校地面積	27.19㎡

校地面積

校舎敷地	7,168	㎡
運動場面積	5,280	㎡
その他	1,364	㎡
借用	0	㎡
合計	13,812	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	175	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	1999	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	25	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	10	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

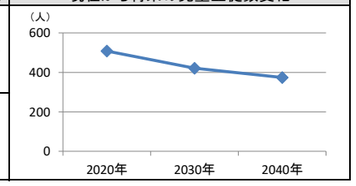
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	みわっこ 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	508	421	374
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

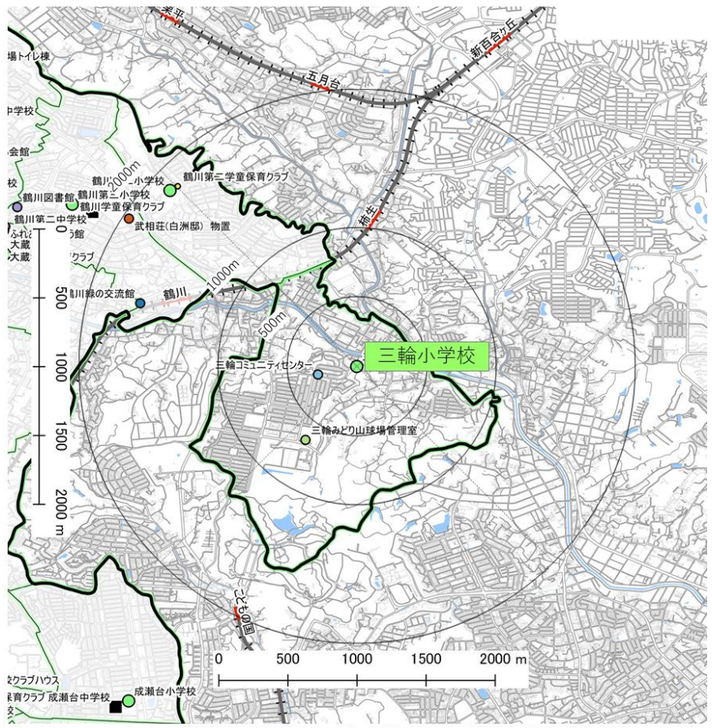
工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度（Ⅰ～Ⅳ）	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	3	4,245	1982	昭和57	38	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ					
校舎2				S	3	662	1991	平成3	29	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－	マルチ					
体育館				S	2	725	1982	昭和57	38	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－					
給食棟		給		RC	1	256	1982	昭和57	38	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

学校内施設

みわっこ
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

三輪コミュニティセンター

配置図

都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		記載なし
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,168㎡
	②運動場面積	5,280㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,122㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	49%
ポテンシャル	容積率上限	－
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	－

備考

施設別条件シート【 学校No. 1313】

学校名	忠生小学校	地区	忠生	所在地	忠生3-10-2	延床面積（学校施設台帳）	7,743㎡	児童生徒数 2020年度	433 人	児童生徒1人あたり校地面積	32.86㎡

校地面積

校舎敷地	7,512	㎡
運動場面積	6,318	㎡
その他	398	㎡
借用	0	㎡
合計	14,228	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	350	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	1998	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	20	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	9	㎥
材 質:	SUS	

昇降機	無し
設置年度:	
定 員:	
方 式:	

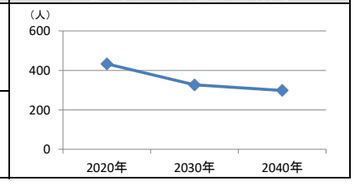
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	なかよし 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	433	327	298
学級数	14	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

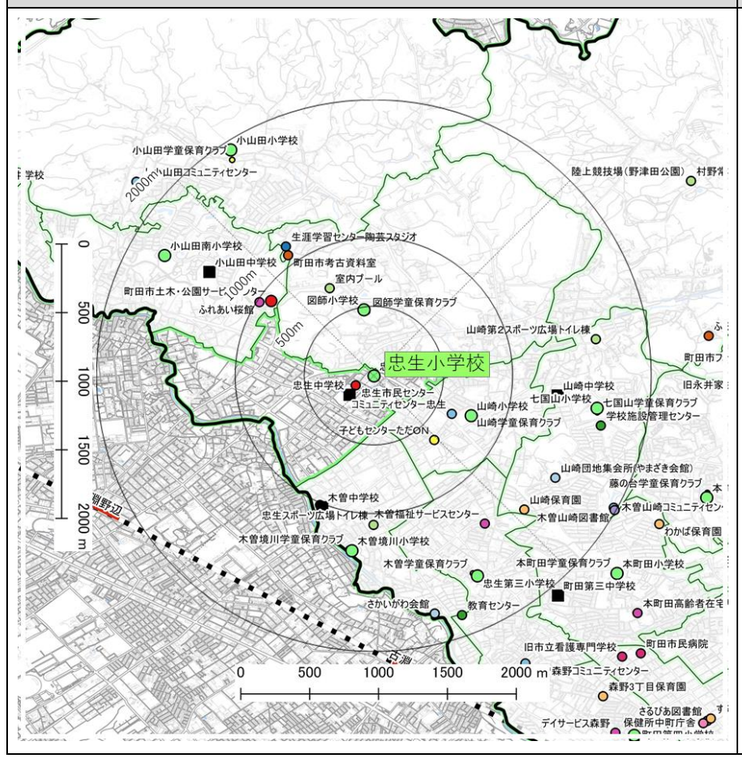
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	3	3,413	1966	昭和41	54	旧	済	済	32	29.3	Ⅱ	2	47.9	長寿命	80以上	27年以上	2017	0.8	25.9	48.8	30	1	0.8	長寿命	中性化、かぶり、外壁	2017	現地	C	C	B	B	C	C	A	－	62	シート	塗	－	－	－	マルチ				大大	
校舎2				RC	4	1,821	1973	昭和48	47	旧	済	済	25	17.9	Ⅱ	7	39.5	長寿命	80以上	34年以上	2017	0.8	13.6	31.0	25.5	1	1.0	長寿命	中性化、かぶり	2017	現地	C	B	B	B	C	C	A	B	67	シート	塗	－	EV	－	マルチ					
校舎3				S	3	1,322	2003	平成15	17	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2017	現地	A	A	B	B	A	A	A	－	87	シート	塗	－	－	－	マルチ					
体育館				S	2	668	1971	昭和46	49	旧	済	済									2017	現地	A	A	C	A	C	C	－	－	78	勾配	金属	－	－	ドライ化	－										
給食棟		給		S	1	272	1981	昭和56	39	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上			2017	現地	C	C	B	－	B	B	A	－	65	勾配	コンクリ	－	－	－	マルチ								
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

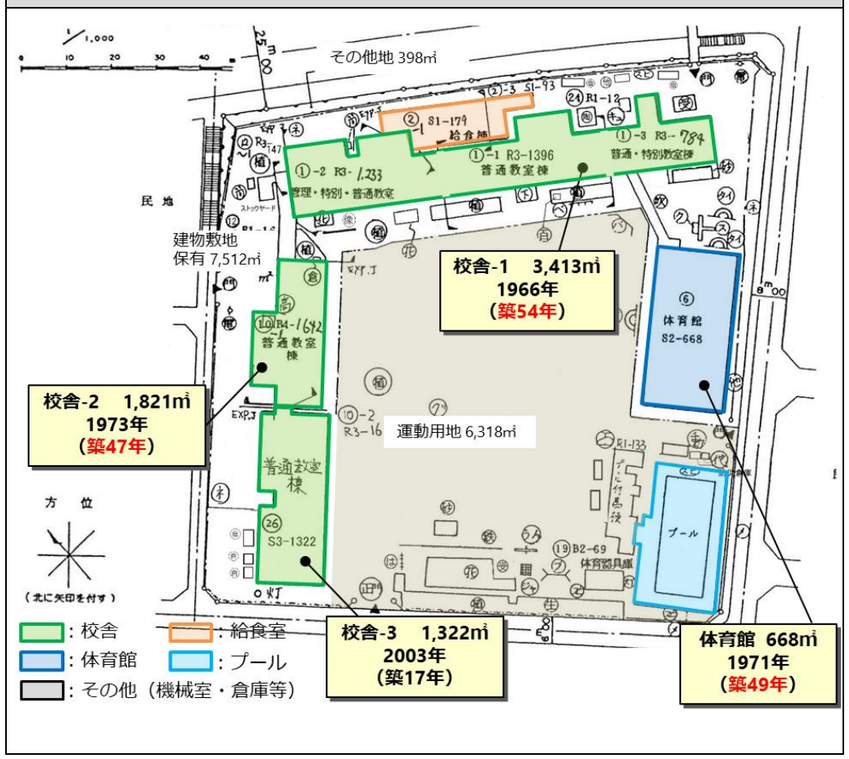
学校内施設

なかよし
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

なかよし学童保育クラブ、忠生市民センター、コミュニティセンター忠生

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		25m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,512㎡
	②運動場面積	6,318㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,743㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	56%
ポテンシャル	容積率上限	200%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	27,660㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1314】

学校名	小山田小学校	地区	北部丘陵	所在地	上小山田町614	延床面積（学校施設台帳）	6,205㎡	児童生徒数 2020年度	294 人	児童生徒1人あたり校地面積	63.32㎡

校地面積

校舎敷地	6,054	㎡
運動場面積	5,745	㎡
その他	6,818	㎡
借用	0	㎡
合計	18,617	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2010 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	245	kVA
電灯変圧器	70	kVA
動力変圧器	175	kVA
（	1998	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	
昇降機	無し	
設置年度：		
定 員：		
方 式：		

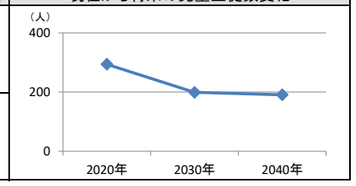
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	小山田 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	2020年度設置予定		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	294	199	191
学級数	11	6	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

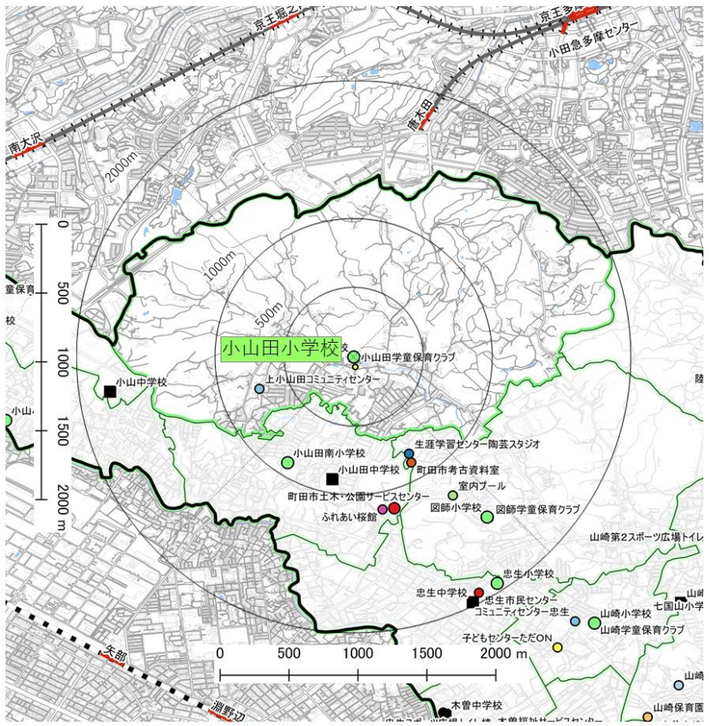
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	仕様 外部 外壁	仕様 外部 開口部	仕様 バリアフリー	仕様 トイレ環境	仕様 空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1		給		RC	4	4,298	1980	昭和55	40	旧	済	不要	19	24.4	Ⅱ	1	45.3	長寿命	80以上	41年以上										2019	現地	D	C	B	B	C	C	C	－	56	保護・シート・	塗	－		ドライ化	マルチ					
校舎2				S	1	179	1987	昭和62	33	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2019	現地	C	B	B	A	B	B	B	－	81	勾配	金属	－		－	マルチ					
校舎3				S	2	498	2005	平成17	15	新	－	－																		2019	現地	B	A	A	A	B	B	B	－	92	勾配	金属	－		－	マルチ					
体育館				RC	3	888	1980	昭和55	40	旧	済	済	19	24.9	Ⅱ	0	32.5	長寿命	80以上	41年以上										2019	現地	A	B	B	B	C	C	－	－	70	シート・勾配	塗・金属	－		ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

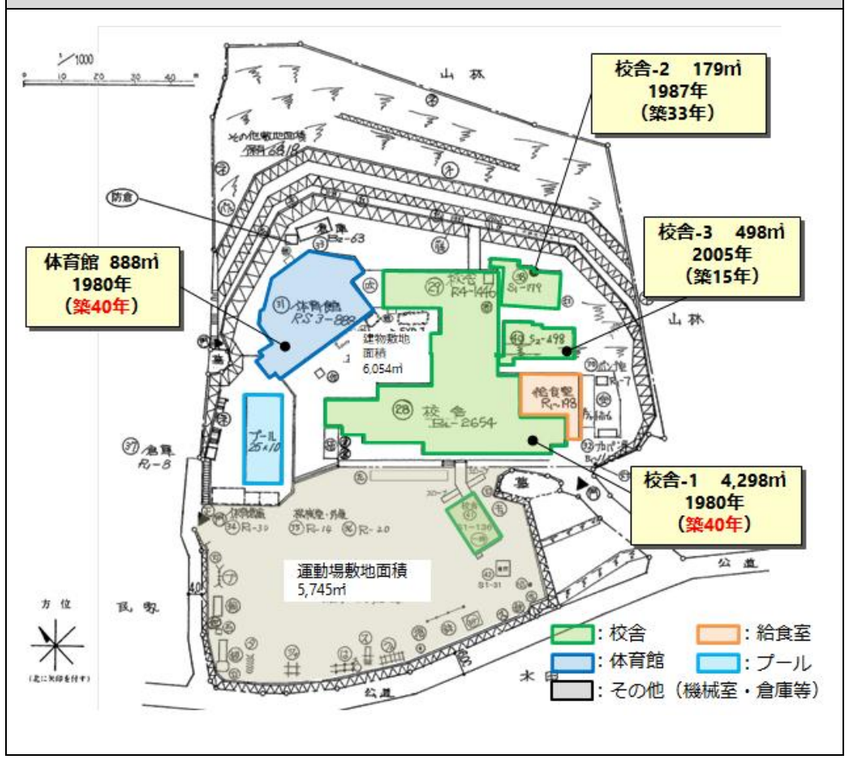
学校内施設

小山田
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

小山田学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 容積率 防火準防火		第一種低層住居専用地域 80% 指定なし（建築基準法第22条による区域）
		市街化調整区域 80% 指定なし
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,054㎡
	②運動場面積	5,745㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,205㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	53%
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No.1315】

学校名	忠生第三小学校	地区	忠生	所在地	木曽東3-11-3	延床面積（学校施設台帳）	6,682㎡	児童生徒数 2020年度	585 人	児童生徒1人あたり校地面積	22.46㎡

校地面積

校舎敷地	5,532	㎡
運動場面積	7,606	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	13,138	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	275	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	1993	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	16	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質:	SUS	
昇降機	無し	
設置年度:		
定 員:		
方 式:		

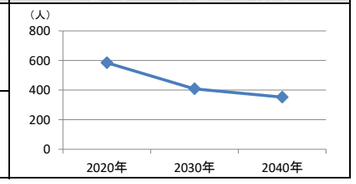
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	木曽学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	585	409	353
学級数	18	13	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

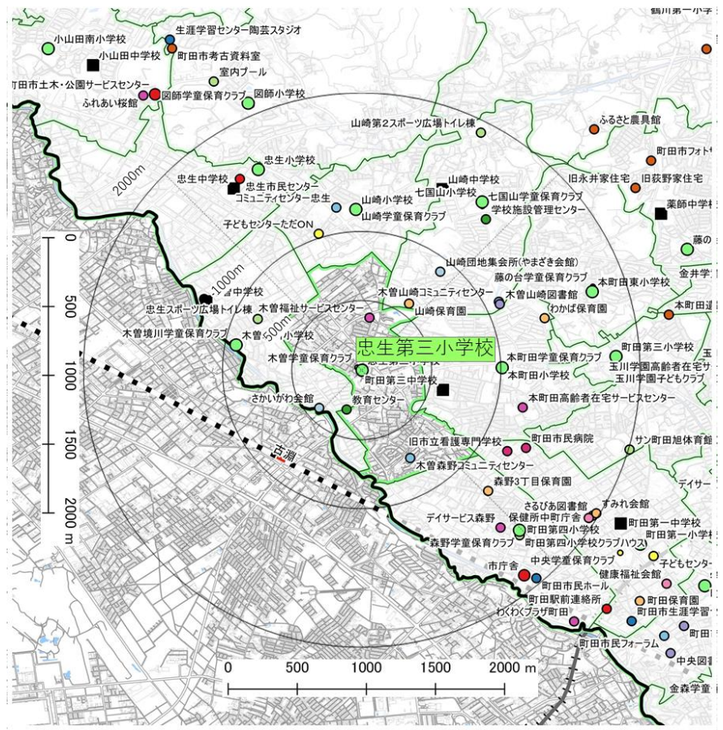
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	履歴（現在） 50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1		給		RC	4	5,793	1974	昭和49	46	旧	済	済	23	21.9	Ⅱ	11	28.3	長寿命	80以上	35年以上	2017	0.8	18.0	15.0	29.3	1	1.0	長寿命	かぶり	2017	現地	C	C	B	B	C	C	A	－	62	露出	塗	－	－	－	マルチ				大	
体育館				S	2	689	1976	昭和51	44	旧	済	済																		2017	現地	A	A	C	A	C	C	C	－	76	勾配	金属	－	－	ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																							

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

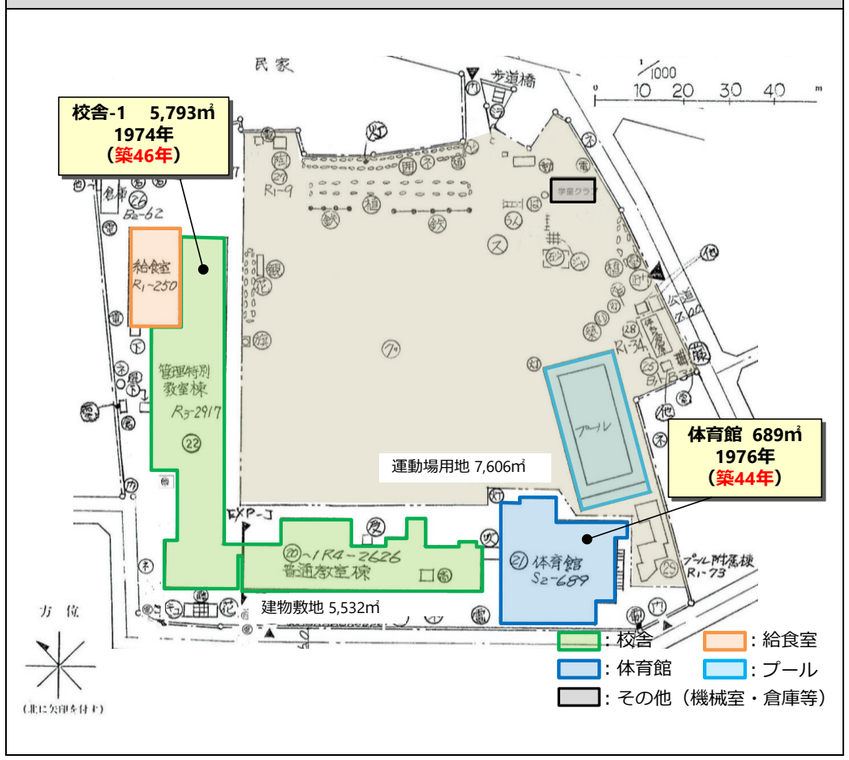
学校内施設

木曽
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

木曽学童保育クラブ、町田第三中学校、教育センター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域 容積率 防火準防火		第一種低層住居専用地域 80% 指定なし（建築基準法第22条による区域）
		第二種中高層住居専用地域 200% 準防火地域
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		13m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,532㎡
	②運動場面積	7,606㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,682㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	51%
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No. 1724】

学校名	山崎小学校	地区	忠生	所在地	忠生2-15-26	延床面積（学校施設台帳）	6,492㎡	児童生徒数 2020年度	367 人	児童生徒1人あたり校地面積	44.41㎡

校地面積

校舎敷地	6,679	㎡
運動場面積	8,346	㎡
その他	1,274	㎡
借用	0	㎡
合計	16,299	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2017 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	300	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	2016	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	23	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	
昇降機	1	
設置年度：	1997	
定 員：	11人	
方 式：	油圧式	

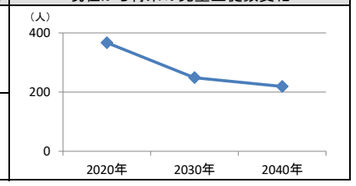
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	山崎 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	367	249	219
学級数	12	10	8

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴 現在				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1	EV	給		RC	4	5,473	1980	昭和55	40	旧	済	不要	26	23.5		6		長寿命	80以上	41年以上											データ	A	A	B	C	C	C	B	75			－	EV	ドライ化	マルチ					中
体育館				S	2	732	1979	昭和54	41	旧	済	済																			データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図

周辺施設状況等

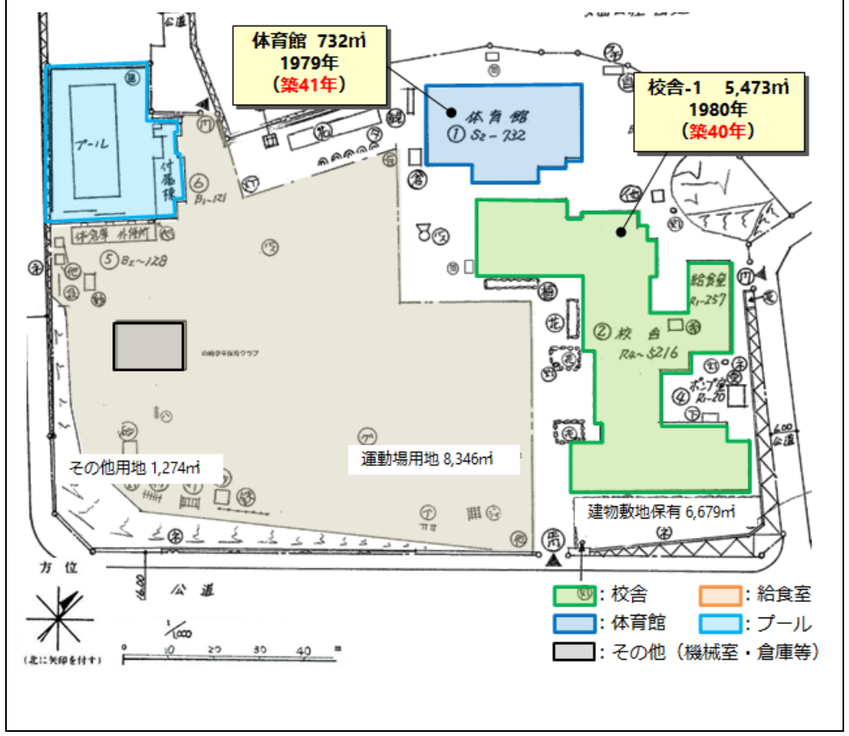
学校内施設

山崎
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

コミュニティセンター
忠生、こどもセンター
ただON、山崎学童
保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
容積率		準住居地域
防火準防火		200%
		準防火地域
高度地区		31m第一種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		26m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,679㎡
現状	②運動場面積	8,346㎡
現状	③延床面積（学校施設台帳）	6,492㎡
現状	容積率（現状③÷（①+②））	43%
ポテンシャル	容積率上限	
ポテンシャル	想定できる最大階数	
ポテンシャル	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No.1727】

学校名	小山田南小学校	地区	忠生	所在地	小山田桜台2-7	延床面積（学校施設台帳）	8,079㎡	児童生徒数 2020年度	556 人	児童生徒1人あたり校地面積	32.65㎡

校地面積

校舎敷地	8,382	㎡
運動場面積	9,451	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	17833	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	400	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	1999	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質:	SUS	

昇降機	無し
設置年度:	
定 員:	
方 式:	

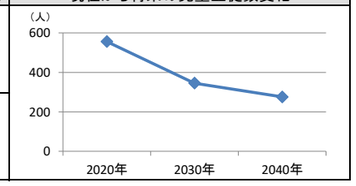
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	桜の森学童保育クラブ 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	556	345	276
学級数	18	13	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

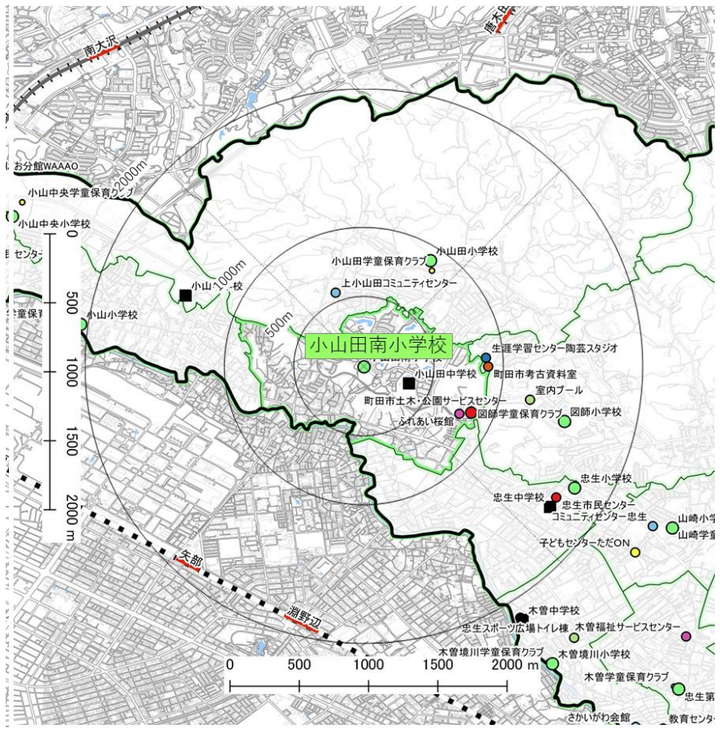
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	3	6,156	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2019	現地	C	C	B	B	C	C	C	－	58	保護	塗	－		ドライ化	マルチ					
校舎2				S	2	662	1986	昭和61	34	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2019	現地	C	B	B	B	C	C	C	－	63	勾配	金属	－		ドライ化	マルチ					
体育館				RC	2	710	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2019	現地	C	C	B	B	C	C	－	－	59	勾配	金属	－		ドライ化	－					
給食棟		給		RC	1	244	1983	昭和58	37	－	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2019	現地	B	B	B	－	C	C	C	－	61	シート	塗	－		－						
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

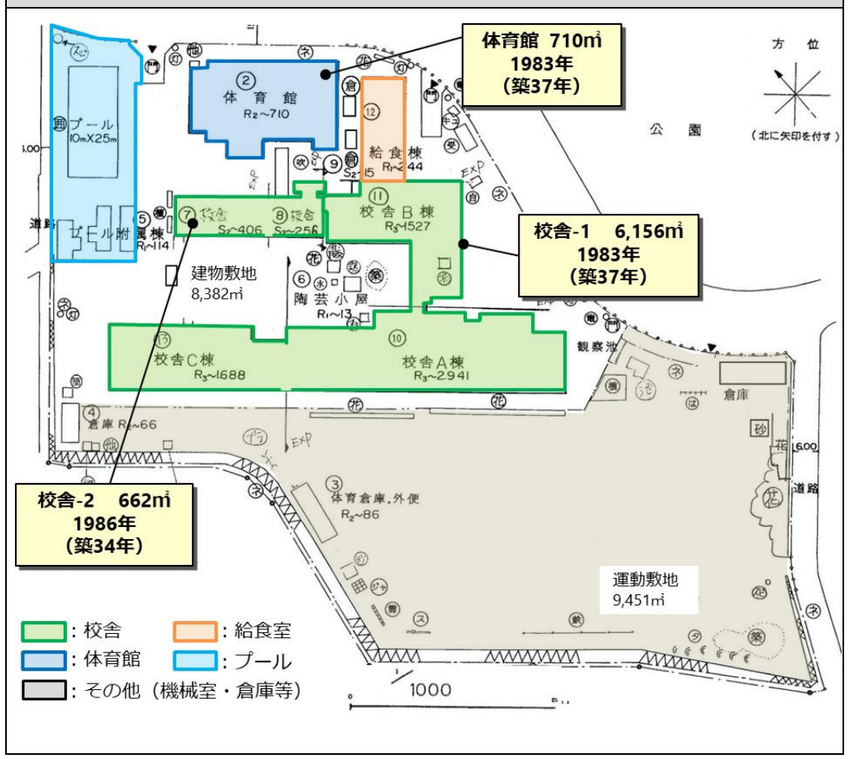
学校内施設

桜の森学童保育クラブ
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

桜の森学童保育クラブ、学童保育クラブ、町田市土木・公園サービスセンター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		小山田桜台
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		15m
津波浸水区域		
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,382㎡
	②運動場面積	9,451㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	8,079㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	45%
ポテンシャル	容積率上限	150%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	26,750㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1728】

学校名	木曽境川小学校	地区	忠生	所在地	木曽西1-9-1	延床面積（学校施設台帳）	6,964㎡	児童生徒数 2020年度	461 人	児童生徒1人あたり校地面積	36.3㎡

校地面積

校舎敷地	9,225	㎡
運動場面積	7,510	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	16,735	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	400	kVA
電灯変圧器	200	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	1997	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材 質:		
高置水槽容量		㎥
材 質:		
昇降機	1	2
設置年度:	2001	
定 員:	15人	9人
方 式:	ロープ式	ロープ式

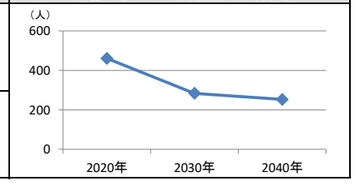
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	木曽境川学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	461	283	253
学級数	16	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	EV			RC	2	1,123	1977	昭和52	43	旧	済	済	20	25.8	Ⅲ	2	44.0	長寿命	60未満	18年未満								
校舎2				RC	3	2,167	1977	昭和52	43	旧	済	済	20	27.4	Ⅲ	1	28.0	長寿命	60未満	18年未満								
校舎3	EV			RC	4	2,368	1977	昭和52	43	旧	済	済	20	25.2	Ⅲ	3	34.0	長寿命	60未満	18年未満								
体育館				S	2	681	1978	昭和53	42	旧	済	不要	19	29.1	Ⅰ	2	39.0	長寿命	80以上	39年以上								
給食棟		給		RC	1	397	1977	昭和52	43	－	－	－																
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																

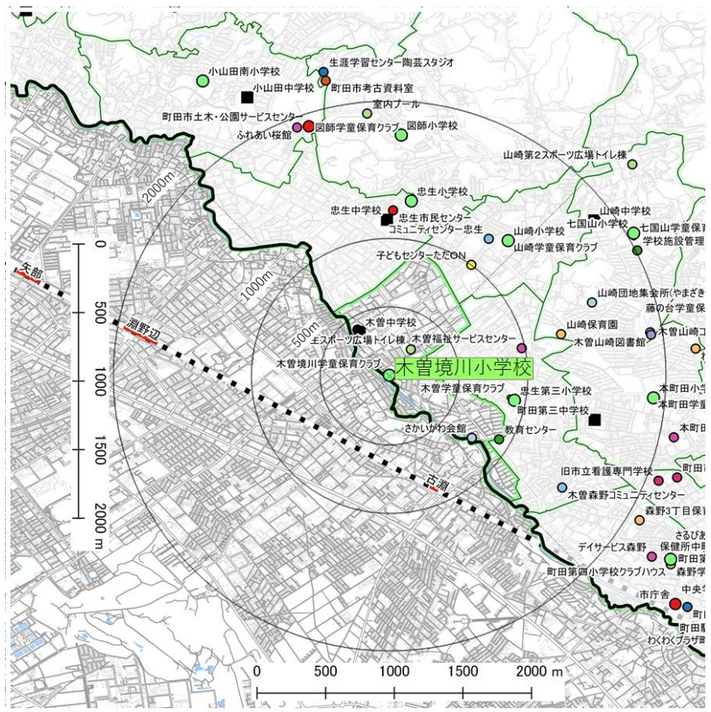
建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－	EV	－	マルチ
校舎2		データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		－	マルチ
校舎3		データ	B	B	A	A	B	B	B	B	88			－	EV	－	マルチ
体育館		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		－	－
給食棟		データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		－	
屋外プール																	

履歴 現在

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				大	
校舎2				大	
校舎3				大	
体育館					
給食棟					
屋外プール					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

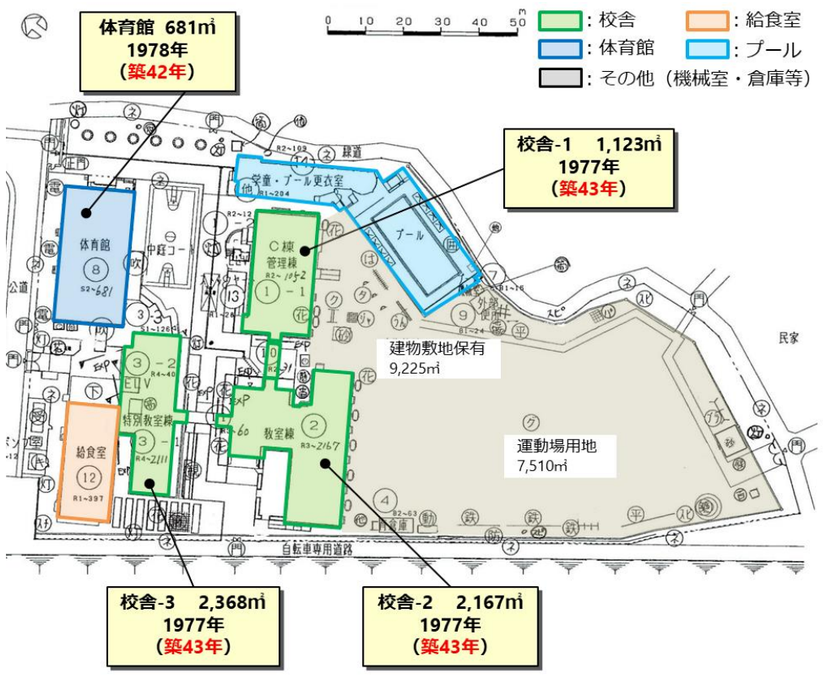
学校内施設

木曽境川
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

木曽境川学童保育
クラブ、木曽福祉
サービスセンター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		記載なし
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,225㎡
	②運動場面積	7,510㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,964㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	42%
ポテンシャル	容積率上限	－
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	－

備考

施設別条件シート【 学校No. 1842】

学校名	七国山小学校	地区	本町田・薬師池	所在地	山崎町1314-2	延床面積（学校施設台帳）	7,585㎡	児童生徒数 2020年度	601 人	児童生徒1人あたり校地面積	37.89㎡

校地面積

校舎敷地	12,827	㎡
運動場面積	9,114	㎡
その他	831	㎡
借用	0	㎡
合計	22,772	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	450	kVA
電灯変圧器	150	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	2003	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材　質：		
高置水槽容量		㎥
材　質：		

昇降機 1
設置年度： 2004
定　員： 15人
方　式： ロープ式

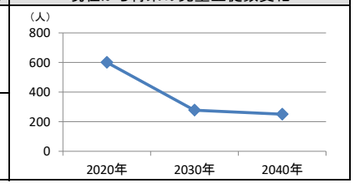
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	七国山学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	601	278	251
学級数	18	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

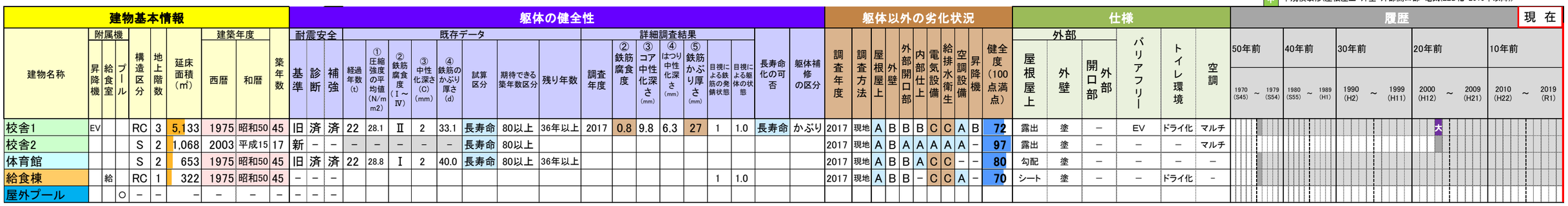
劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

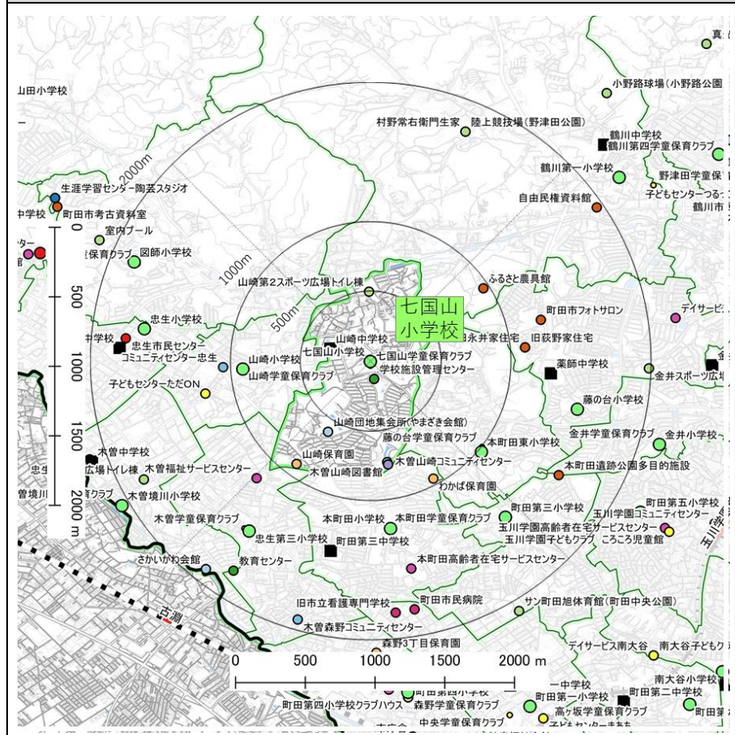
工事履歴　凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																躯体以外の劣化状況									仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1	EV			RC	3	5,133	1975	昭和50	45	旧	済	済	22	28.1	Ⅱ	2	33.1	長寿命	80以上	36年以上	2017	0.8	9.8	6.3	27	1	1.0	長寿命	かぶり	2017	現地	A	B	B	B	C	C	A	B	72	露出	塗	－	EV	ドライ化	マルチ
校舎2				S	2	1,068	2003	平成15	17	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											2017	現地	A	B	A	A	A	A	A	－	97	露出	塗	－	－	－	マルチ
体育館				S	2	653	1975	昭和50	45	旧	済	済	22	28.8	Ⅰ	2	40.0	長寿命	80以上	36年以上										2017	現地	A	B	B	A	C	C	－	－	80	勾配	塗	－	－	－	－
給食棟		給		RC	1	322	1975	昭和50	45	－	－	－														1	1.0			2017	現地	A	B	B	－	C	C	A	－	70	シート	塗	－	－	ドライ化	－
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																	



■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

学校内施設

七国山
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

七国山学童保育クラブ、学校施設管理センター、山崎中学校

配置図

都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		木曽山崎
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		12m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	12,827㎡
	②運動場面積	9,114㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,585㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	35%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	21,941㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.1848】

学校名	図師小学校	地区	忠生	所在地	図師町239-19	延床面積（学校施設台帳）	8,737㎡	児童生徒数 2020年度	564 人	児童生徒1人あたり校地面積	37.8㎡

校地面積

校舎敷地	10,553	㎡
運動場面積	9,989	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	20,542	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	500	kVA
電灯変圧器	200	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	2008	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材 質:		
高置水槽容量		㎥
材 質:		
昇降機	1	
設置年度:	2009	
定 員:	13人	
方 式:	ロープ式	

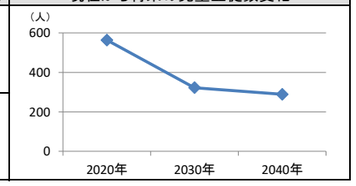
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	図師 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	564	323	289
学級数	17	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

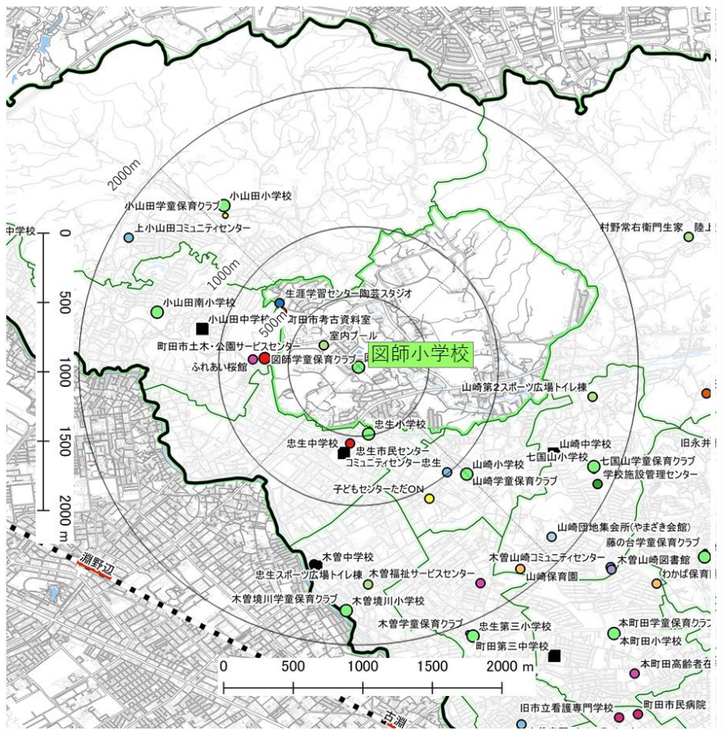
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																	躯体以外の劣化状況										仕様						履歴 現在					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	2	2,175	2008	平成20	12	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		ドライ化	マルチ					
校舎2	EV	給		RC	3	5,096	2008	平成20	12	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	B	B	A	A	B	B	B	A	88			－	EV	ドライ化	マルチ					
校舎+体育館				RC	1	1,181	2008	平成20	12	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		ドライ化	マルチ					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

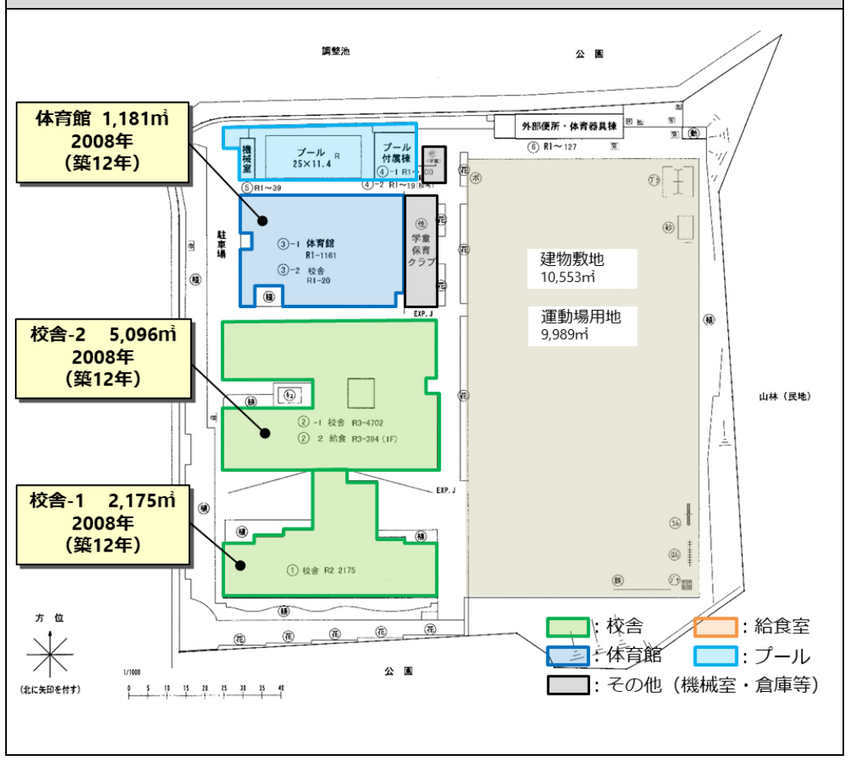
学校内施設

図師
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

図師学童保育クラブ、室内プール

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		記載なし
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	10,553㎡
	②運動場面積	9,989㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	8,737㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	43%
ポテンシャル	容積率上限	－
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	－

備考

施設別条件シート【 学校No.1316】

学校名	小山小学校	地区	小山・小山ケ丘	所在地	小山町944	延床面積（学校施設台帳）	7,835㎡	児童生徒数 2020年度	808 人	児童生徒1人あたり校地面積	25.64㎡

校地面積

校舎敷地	9,092	㎡
運動場面積	9,980	㎡
その他	0	㎡
借用	1,644	㎡
合計	20,716	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	1,644㎡

施設設備（プール）

<プール>　屋上
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	275	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	2016	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

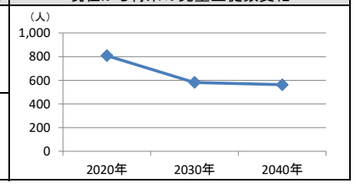
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	小山 学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	808	581	563
学級数	25	18	18

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

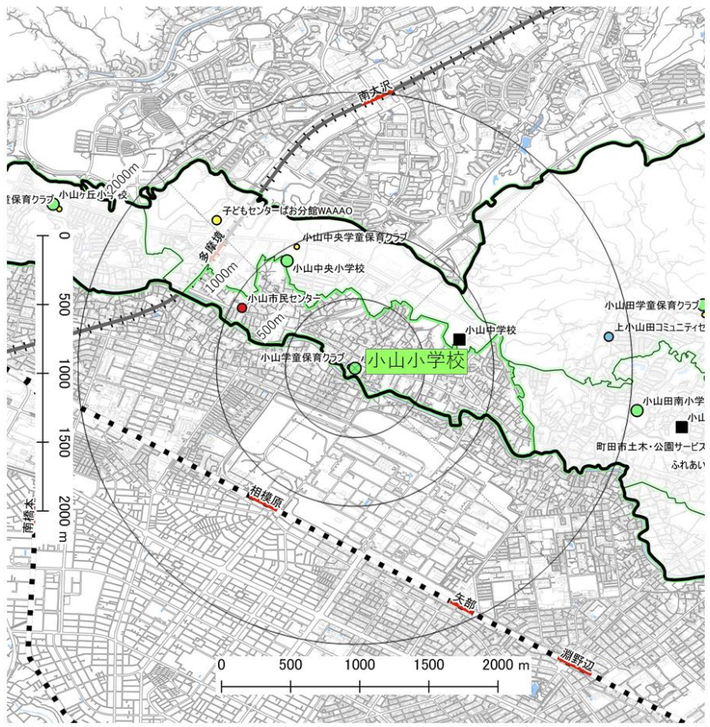
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度（Ⅰ～Ⅳ）	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	3	5,197	1976	昭和51	44	旧	済	済	23	22.9	Ⅱ	10	43.0	長寿命	80以上	37年以上	2017	0.8	4.8	3.0	30.8	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	C	B	B	C	C	C	－	58	保護	塗	－	－	－	マルチ
校舎2				RC	3	1,303	1981	昭和56	39	新	－	－	18	24.0	Ⅰ	8	58.0	長寿命	80以上	42年以上								長寿命	—	2017	現地	C	C	B	B	B	B	B	－	67	保護	塗	－	－	－	マルチ
校舎3				S	1	181	2013	平成25	7	新	－	－																		2017	現地	C	C	B	B	B	B	B	－	67	保護	塗	－	－	－	マルチ
体育館				S	2	714	1976	昭和51	44	旧	済	済																		2017	現地	B	C	B	B	C	C	－	－	63	勾配	金属	－	－	－	－
給食棟		給		RC	1	190	1976	昭和51	44	－	－	－														1	1.0		—	2017	現地	C	C	B	－	C	C	C	－	48	シート	塗	－	－	－	－
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																		

履歴　現在

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1					中 中
校舎2					中 中
校舎3					
体育館					
給食棟					
屋外プール					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

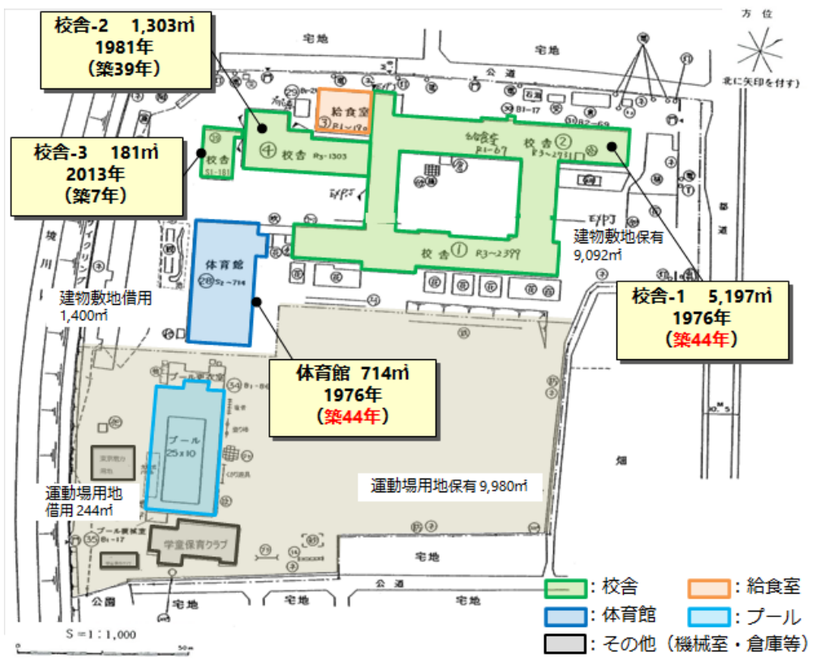
学校内施設

小山
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

小山学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
容積率		準住居地域
防火準防火		200%
		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		11m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,092㎡
	②運動場面積	9,980㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,835㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	41%
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No. 1846】

学校名	小山ケ丘小学校	地区	小山・小山ケ丘	所在地	小山ケ丘5-37	延床面積（学校施設台帳）	10,227㎡	児童生徒数 2020年度	847 人	児童生徒1人あたり校地面積	19.81㎡

校地面積

校舎敷地	9,491	㎡
運動場面積	5,406	㎡
その他	846	㎡
借用	0	㎡
合計	15,743	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋内
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	725	kVA
電灯変圧器	225	kVA
動力変圧器	500	kVA
（	2004	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量	36	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量		㎥
材 質:		
昇降機	1	2
設置年度:	2005	
定 員:	13人	15人
方 式:	ロープ式	ロープ式

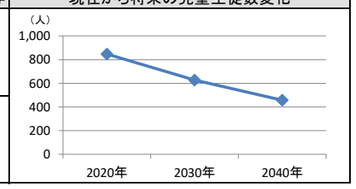
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	小山ケ丘学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	847	627	457
学級数	24	20	14

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

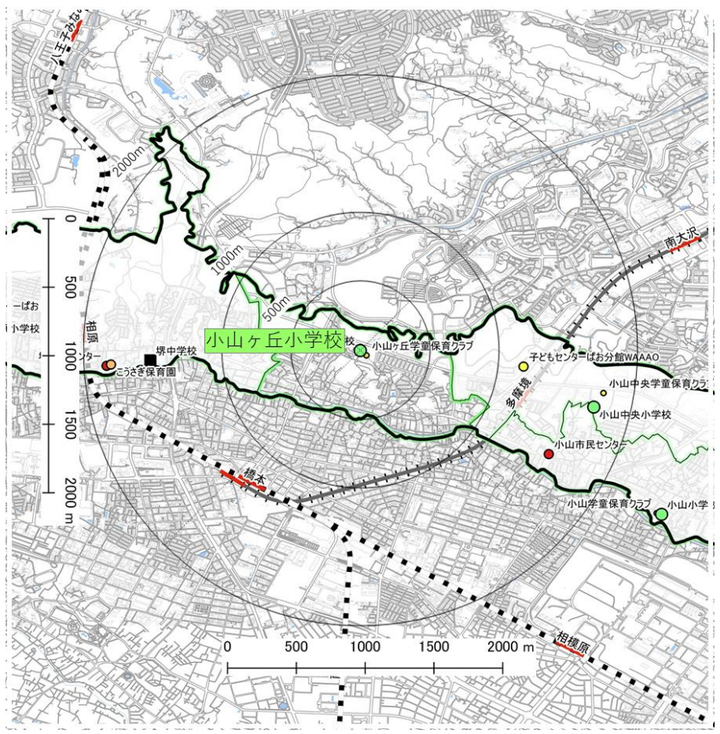
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(I～IV)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	EV	給	屋内	RC	4	8,751	2004	平成16	16	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
校舎+体育館				RC	3	1,399	2004	平成16	16	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										

建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	B	B	A	A	B	B	B	B	88			－	EV	ドライ化	マルチ
校舎+体育館		データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		ドライ化	マルチ

履歴 現在
50年前 1970(S45)～1979(S54)
40年前 1980(S55)～1989(H1)
30年前 1990(H2)～1999(H11)
20年前 2000(H12)～2009(H21)
10年前 2010(H22)～2019(R1)

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

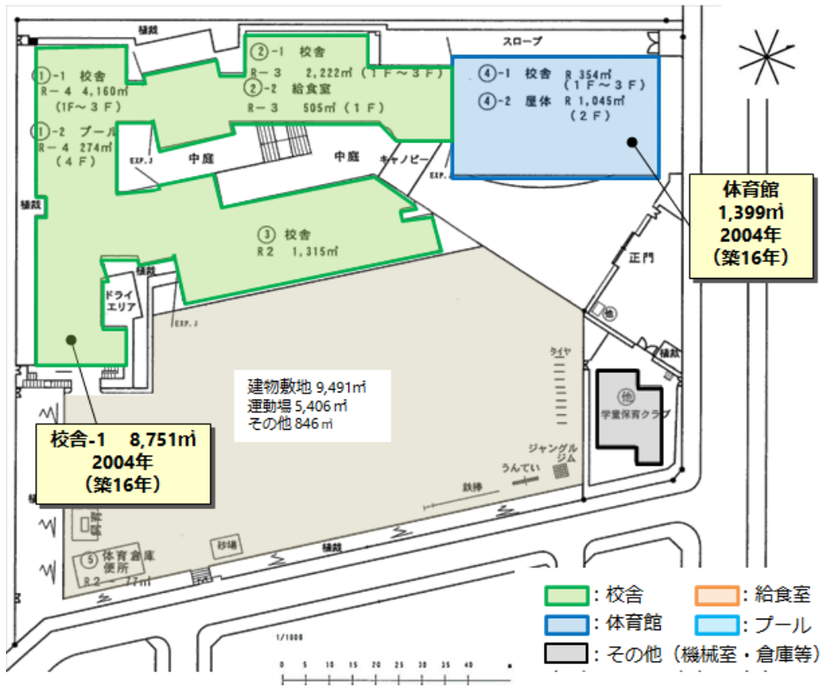
学校内施設

小山ケ丘
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

小山ケ丘学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		小山ケ丘西
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		記載なし
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,491㎡
	②運動場面積	5,406㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	10,227㎡
	容積率（現状③÷(①+②)）	69%
ポテンシャル	容積率上限	－
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	－

備考

施設別条件シート【 学校No. 1849】

学校名	小山中央小学校	地区	小山・小山ケ丘	所在地	小山ケ丘3-7-1	延床面積（学校施設台帳）	10,797㎡	児童生徒数 2020年度	771 人	児童生徒1人あたり校地面積	39.12㎡

校地面積

校舎敷地	10,754	㎡
運動場面積	7,874	㎡
その他	10,497	㎡
借用	0	㎡
合計	29,125	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	550	kVA
電灯変圧器	250	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	2009	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材　質：		
高置水槽容量		㎥
材　質：		

昇降機 1
設置年度： 2010
定　員： 15人
方　式： ロープ式

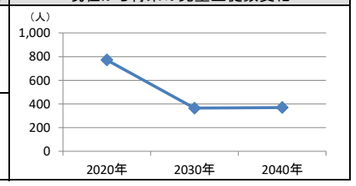
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	小山中央学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	771	365	370
学級数	23	13	13

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

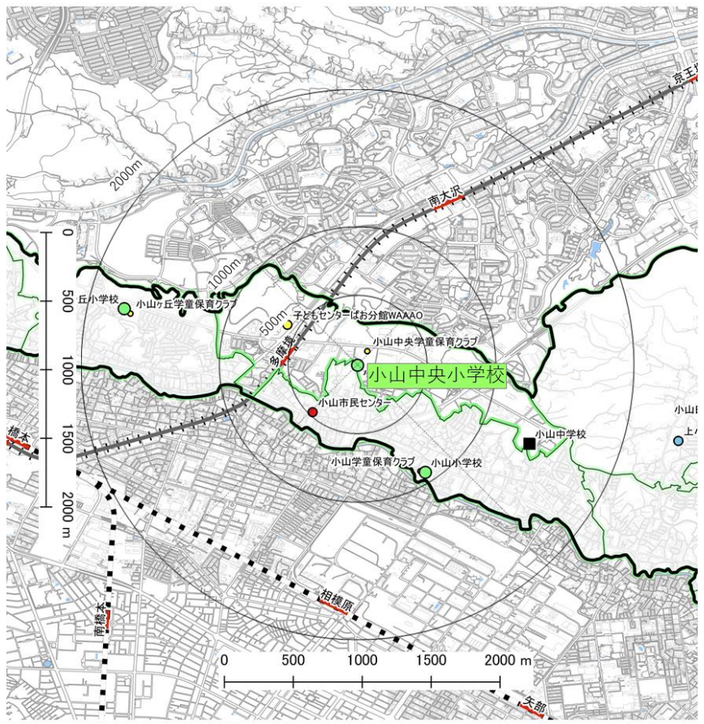
工事履歴　凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																躯体以外の劣化状況									仕様						履歴					現在
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎+体育館	EV	給		RC	3	9,718	2009	平成21	11	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	A	A	A	A	A	A	A	A	100			－	EV	ドライ化	マルチ					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

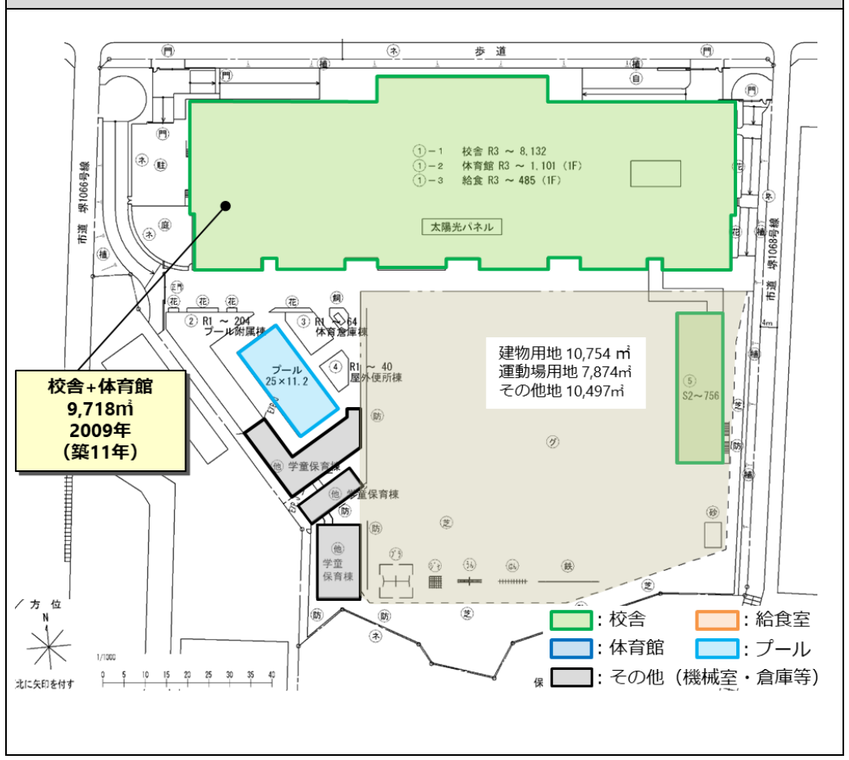
学校内施設

小山中央
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

小山中央学童保育クラブ、小山市民センター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		準工業地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		4H,2.5H,4M
地区計画		まちだテクノパーク
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		18m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	10,754㎡
	②運動場面積	7,874㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	10,797㎡
	容積率（現状③÷(①+②)）	58%
ポテンシャル	容積率上限	200%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	37,256㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 1317】

学校名	相原小学校	地区	相原	所在地	相原町1673	延床面積（学校施設台帳）	7,058㎡	児童生徒数 2020年度	409 人	児童生徒1人あたり校地面積	32.39㎡

校地面積

校舎敷地	6,594	㎡
運動場面積	6,652	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	13,246	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： ろ過機 2015 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	175	kVA
（	1999	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

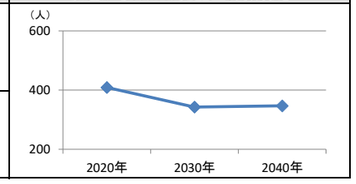
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	相原たけの子学童保育クラブ
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	409	343	346
学級数	12	12	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

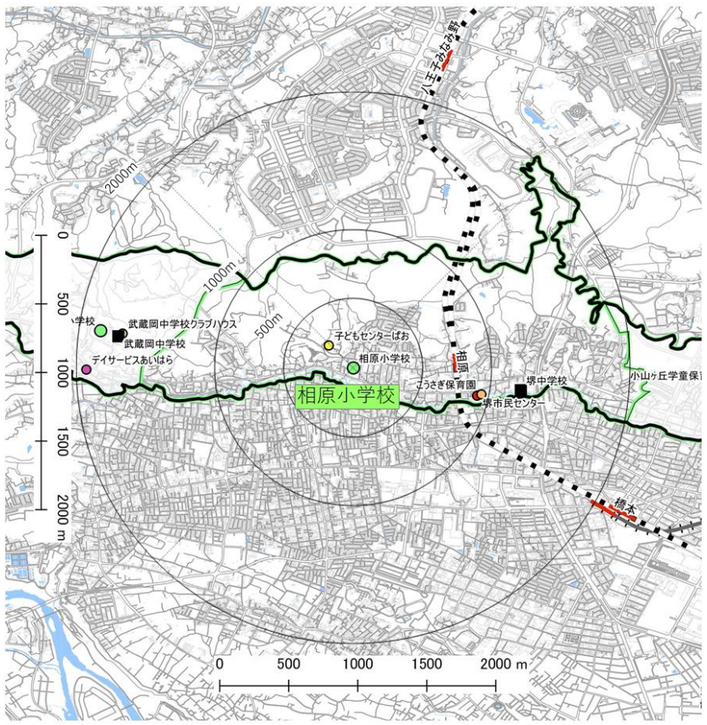
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況									仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数（t）	既存データ ①圧縮強度の平均値（N/mm2）	既存データ ②鉄筋腐食度（Ⅰ～Ⅳ）	既存データ ③中性化深さ（C）（mm）	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ（d）	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ（mm）	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ（mm）	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ（mm）	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970（S45）～1979（S54）	40年前 1980（S55）～1989（H1）	30年前 1990（H2）～1999（H11）	20年前 2000（H12）～2009（H21）	10年前 2010（H22）～2019（R1）
校舎1				RC	3	1,585	1968	昭和43	52	旧	済	済	28	33.6	Ⅱ	2	30.8	長寿命	80以上	29年以上	2017	0.8	16.9	2.0	38	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	C	B	B	C	C	B	－	60	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ			大大大		
校舎2				RC	3	1,804	1976	昭和51	44	旧	済	不要	20	25.9	Ⅱ	1	43.8	長寿命	80以上	37年以上	2017	0.8	0.3	14.0	32	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	C	B	B	C	C	B	－	60	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ					
校舎3				RC	3	2,576	1977	昭和52	43	旧	済	済	19	24.0	Ⅱ	5	44.0	長寿命	80以上	38年以上	2017	0.8	6.4	17.5	47.5	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	C	C	B	B	C	C	B	－	60	シート	塗	－	－	ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	668	1972	昭和47	48	旧	済	不要									2017									2017	現地	B	B	C	C	C	C	－	－	48	勾配	コンクリ	－	－	－	－					
給食棟		給		RC	3	237	1977	昭和52	43	－	－	－							80以上		2017	0.8	6.4	17.5	47.5	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	B	C	B	－	C	C	B	－	56	シート	塗	－	－	－	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

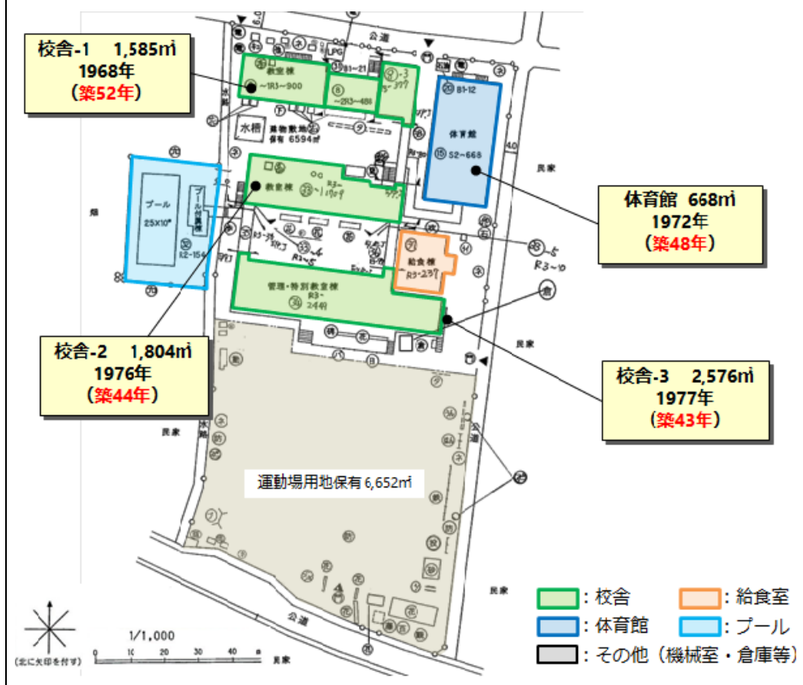
学校内施設

相原たけの子
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

相原たけの子学童
保育クラブ、こどもセ
ンターぱあん

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
		第二種中高層住居専用地域
		200%
		準防火地域
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		4と記載有だがもっと広い道路有
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,594㎡
	②運動場面積	6,652㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,058㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	53%
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No. 1726】

学校名	大戸小学校	地区	相原	所在地	相原町3765-3	延床面積（学校施設台帳）	6,574㎡	児童生徒数 2020年度	131 人	児童生徒1人あたり校地面積	326.24㎡

校地面積

校舎敷地	7,816	㎡
運動場面積	11,558	㎡
その他	7,364	㎡
借用	16,000	㎡
合計	42,738	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	150	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	75	kVA
(	1999	年度)

<自家発電>
太陽光発電 kVA
(年度)

機械設備

受水槽容量	51	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	12	㎥
材 質:	SUS	

昇降機 無し
設置年度:
定 員:
方 式:

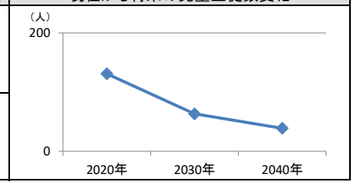
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	大戸のびっ子学童保育クラブ
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	131	63	39
学級数	6	6	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

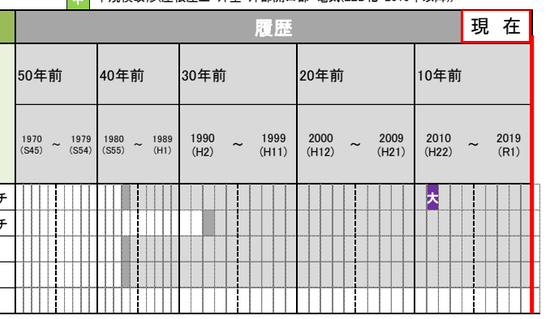
屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

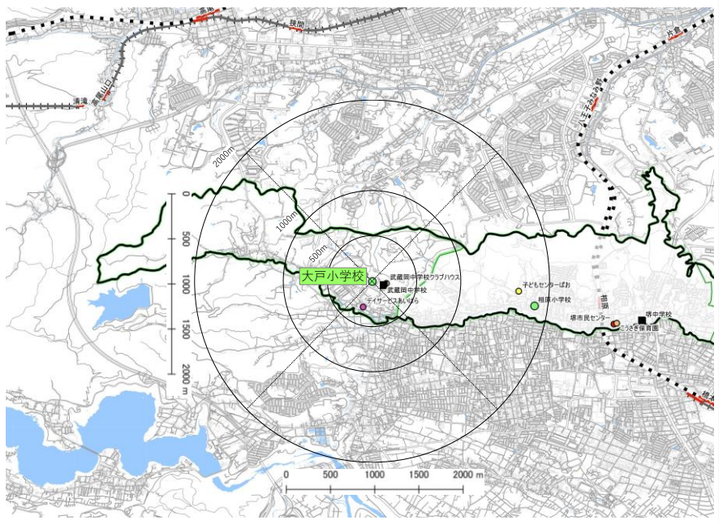
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1				RC	3	4,927	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
校舎2				RC	2	473	1992	平成4	28	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
体育館				S	2	753	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
給食棟		給		RC	1	220	1983	昭和58	37	－	－	－						長寿命	80以上										
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																	

建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	A	A	A	A	－	100			－		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－	マルチ
体育館		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－
給食棟		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－	
屋外プール																	



■地域状況

周辺図



周辺施設状況等

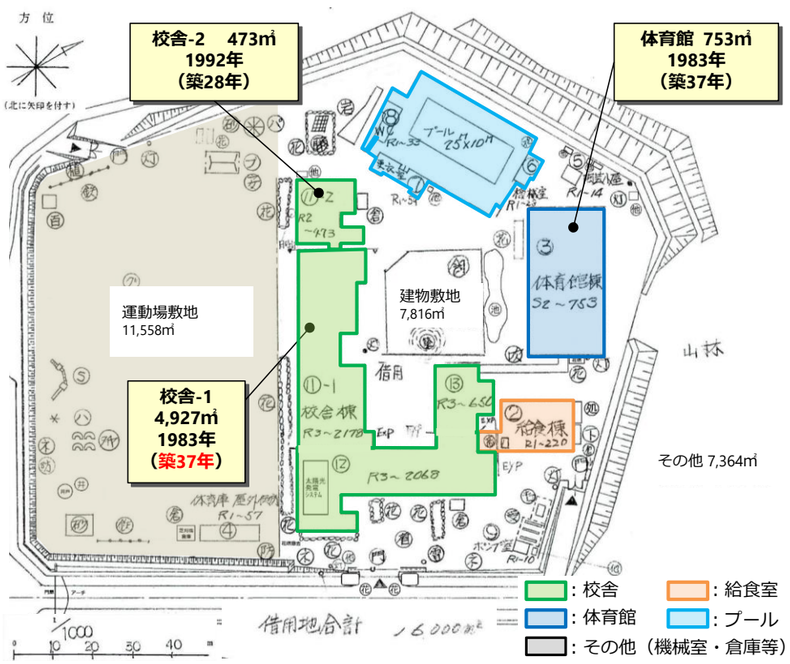
学校内施設

大戸のびっ子
学童保育クラブ

半径500m以内の施設

大戸のびっ子学童保育クラブ、武蔵岡中学校、デイサービスあいはら

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化調整区域(無指定)
用途地域		指定なし
容積率		80%
防火準防火		指定なし
高度地区		指定なし
日影規制		指定なし
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員(施設台帳)		記載なし
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,816㎡
	②運動場面積	11,558㎡
	③延床面積(学校施設台帳)	6,574㎡
	容積率(現状③÷(①+②))	34%
ポテンシャル	容積率上限	－
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	－

備考

施設別条件シート【 学校No.4191】

学校名	町田第一中学校	地区	町田	所在地	中町1-27-5	延床面積（学校施設台帳）	23,133㎡	児童生徒数 2020年度	730 人	児童生徒1人あたり校地面積	－

校地面積

校舎敷地	－	㎡
運動場面積	－	㎡
その他		㎡
借用		㎡
合計		㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋内
主な整備： 空調 2017 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	700	kVA
電灯変圧器	250	kVA
動力変圧器	450	kVA
（	1992	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材 質：		
高置水槽容量		㎥
材 質：		
昇降機	1	
設置年度：	1992	
定 員：	20人	
方 式：	油圧式	

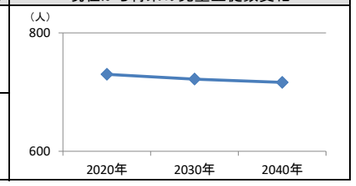
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	2020年度設置予定		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	730	722	716
学級数	21	20	19

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

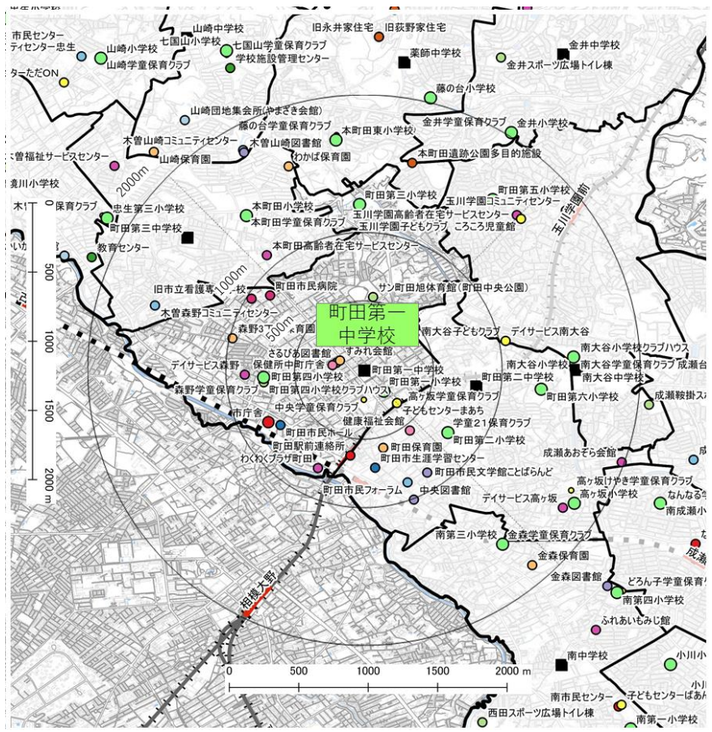
工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																	躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1+体育館	EV		屋内	RC	3	4,075	1992	平成4	28	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上												データ	C	C	B	B	C	C	C	B	58			－	EV	ドライ化予定	マルチ					
校舎2+武道場	EV			RC	4	11,875	2021	令和3	－	新	－	－																														－	EV	ドライ化予定	マルチ					

■地域状況

周辺図



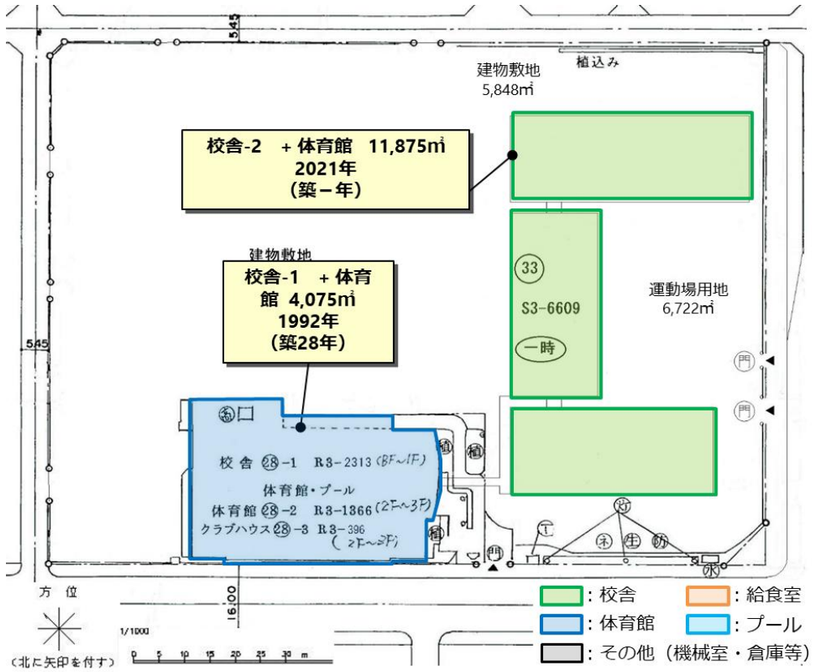
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

町田第一小学校、中央学童保育クラブ、さるびあ図書館

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
		近隣商業地域
		400%
		防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		16m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	－
	②運動場面積	－
	③延床面積（学校施設台帳）	23,133㎡
	容積率（現状③÷(①+②)）	－
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No.4192】

学校名	町田第二中学校	地区	玉川学園・南大谷	所在地	南大谷1327	延床面積（学校施設台帳）	7,811㎡	児童生徒数 2020年度	468 人	児童生徒1人あたり校地面積	37.79㎡

校地面積

校舎敷地	8,250	㎡
運動場面積	9,434	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	17,684	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	1990	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	20	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	8	㎥
材 質:	SUS	

昇降機	無し
設置年度:	
定 員:	
方 式:	

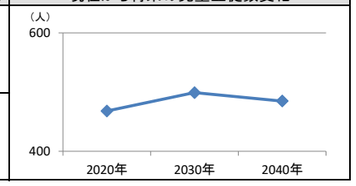
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	468	499	485
学級数	14	15	14

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

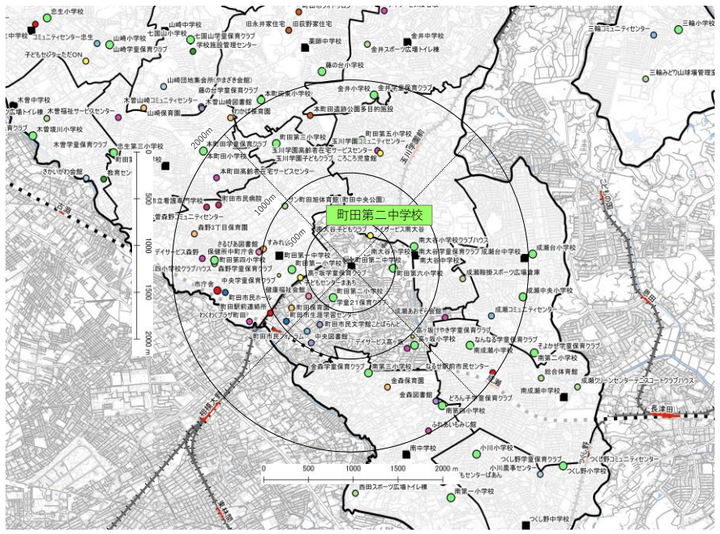
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況									仕様						履歴 現在				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	6,444	1972	昭和47	48	旧	済	済	25	24.9	Ⅰ	9	47.0	長寿命	80以上	33年以上	2017	0.8	12.5	26.5	25.4	1	1.0	長寿命	中性化、かぶり	2017	現地	B	B	B	B	B	B	A	－	77	シート	防水	－	－	－	マルチ				大	
体育館				S	2	976	1981	昭和56	39	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上							1	1.0			2017	現地	A	B	B	B	B	B	－	－	77	勾配	コンクリ	－	－	－	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																			

■地域状況

周辺図



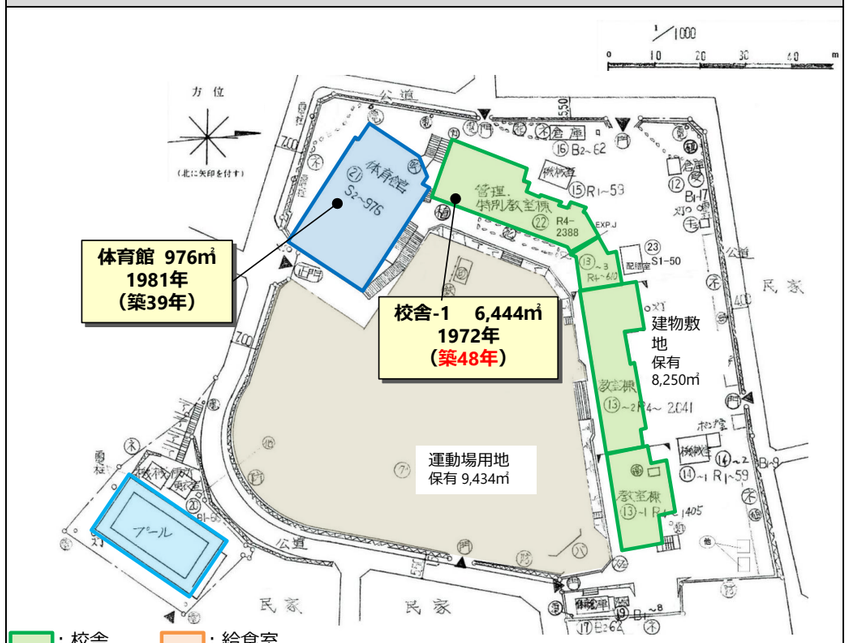
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

鶴川第三小学校、鶴川学童保育クラブ、町田第二小学校、デイサービス南大谷

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		7m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,250㎡
	②運動場面積	9,434㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,811㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	44%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	14,147㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4197】

学校名	町田第三中学校	地区	本町田・薬師池	所在地	本町田1853	延床面積（学校施設台帳）	6,316㎡	児童生徒数 2020年度	367 人	児童生徒1人あたり校地面積	38.68㎡

校地面積

校舎敷地	5,716	㎡
運動場面積	8,480	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	14,196	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	2014	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	13	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	5	㎥
材 質:	SUS	

昇降機	無し
設置年度:	
定 員:	
方 式:	

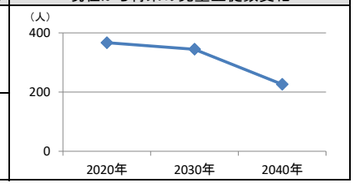
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	367	345	226
学級数	11	11	7

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

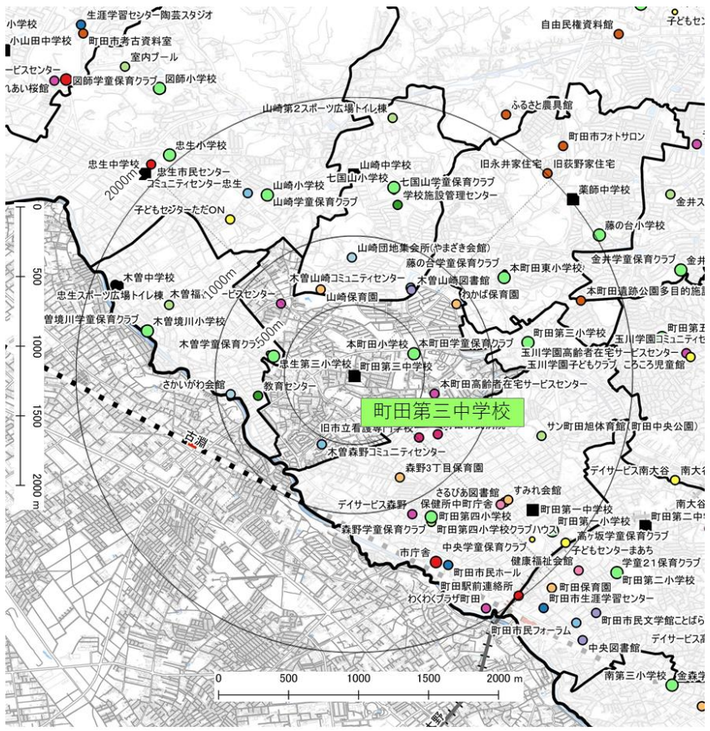
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	4,751	1967	昭和42	53	旧	済	済	23	25.4	Ⅰ	21	24.0	長寿命	60未満	15年未満										2019	現地	D	C	A	B	A	A	A	－	75	シート	塗	防音		ドライ化	マルチ		大			防防
校舎+体育館				RC	3	1,413	1971	昭和46	49	旧	済	済	26	15.7		10		長寿命	80以上	32年以上										2019	現地	B	A	A	B	A	A	A	－	89	勾配	塗	防音		ドライ化	マルチ		大			防防
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図

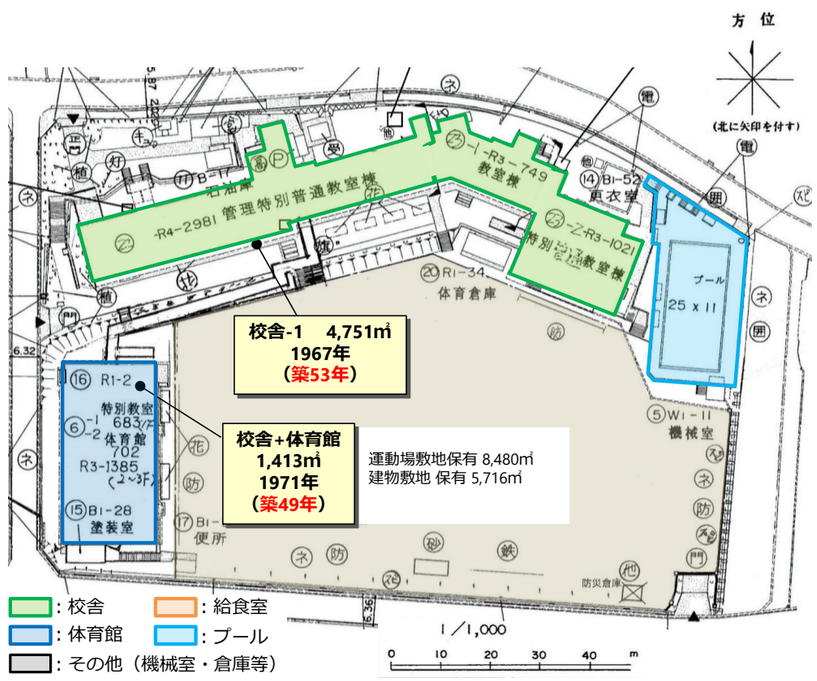


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,716㎡
現状	②運動場面積	8,480㎡
現状	③延床面積（学校施設台帳）	6,316㎡
現状	容積率（現状③÷（①+②））	44%
ポテンシャル	容積率上限	80%
ポテンシャル	想定できる最大階数	2階
ポテンシャル	建築可能な延床面積	11,357㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4200】

学校名	南大谷中学校	地区	玉川学園・南大谷	所在地	南大谷985-1	延床面積（学校施設台帳）	7,402㎡	児童生徒数 2020年度	472 人	児童生徒1人あたり校地面積	40.31㎡

校地面積

校舎敷地	8,692	㎡
運動場面積	10,334	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	19,026	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2014 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	350	kVA
電灯変圧器	100	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	2012	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	29	㎥
材 質：	Fe	
高置水槽容量	8	㎥
材 質：	Fe	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

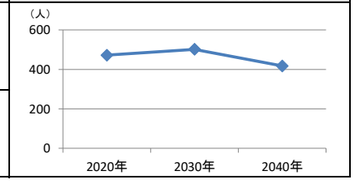
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	2020年度設置予定		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	472	501	418
学級数	14	14	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

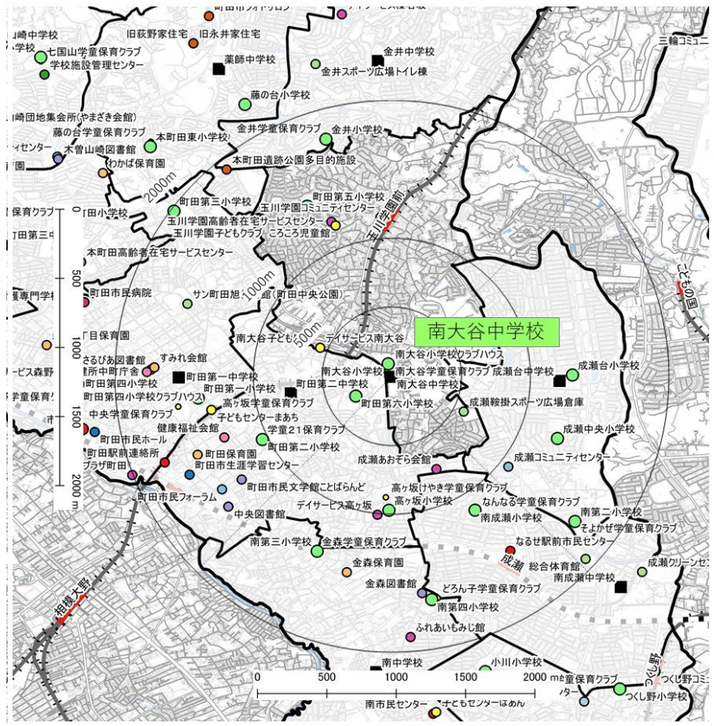
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	仕様 外部 外壁	仕様 外部 開口部	仕様 外部 外部	仕様 バリアフリー	仕様 トイレ環境	仕様 空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	2,924	1974	昭和49	46	旧	済	済	24	16.4	Ⅰ	18	32.5	長寿命	80以上	35年以上											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
校舎2				RC	4	1,211	1974	昭和49	46	旧	済	済	24	16.3	Ⅱ	13	33.0	長寿命	80以上	35年以上											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		－	マルチ					
校舎3				RC	4	1,344	1976	昭和51	44	旧	済	不要	22	29.0	Ⅱ	11	17.1	長寿命	60未満	17年未満											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
校舎+体育館				RC	3	1,728	1976	昭和51	44	旧	済	済	22	32.7	Ⅱ	10	40.0	長寿命	80以上	37年以上											データ	C	C	C	C	C	C	C	－	40			－		ドライ化	マルチ					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



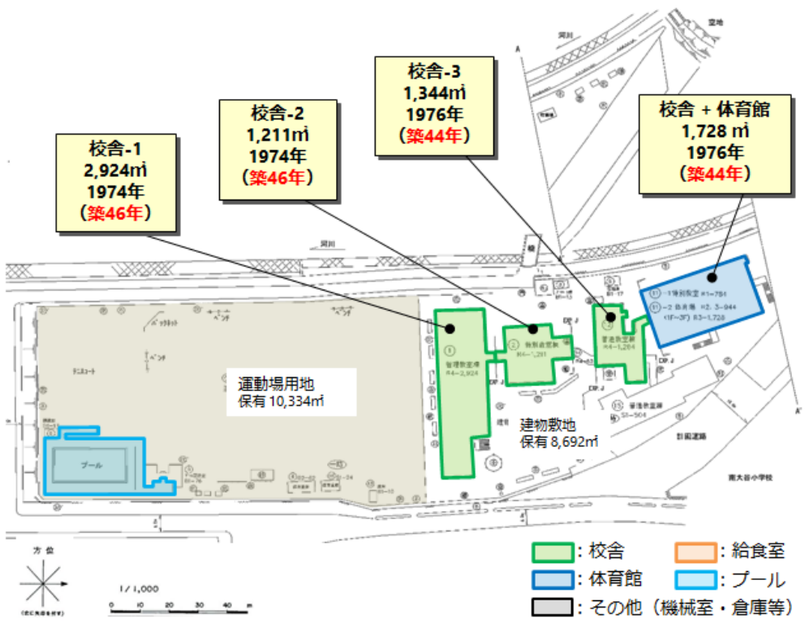
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

南大谷小学校、南大谷学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		16m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,692㎡
	②運動場面積	10,334㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,402㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	39%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	19,026㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.4193】

学校名	南中学校	地区	南	所在地	金森3-27-1	延床面積（学校施設台帳）	11,386㎡	児童生徒数 2020年度	668 人	児童生徒1人あたり校地面積	37.32㎡

校地面積

校舎敷地	11,695	㎡
運動場面積	11,356	㎡
その他	1,877	㎡
借用	0	㎡
合計	24,928	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋内
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	600	kVA
電灯変圧器	225	kVA
動力変圧器	375	kVA
（	2018	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	24	㎥
材 質:	Fe	
高置水槽容量	8	㎥
材 質:	SUS	
昇降機	1	
設置年度:	1999	
定 員:	20人	
方 式:	油圧式	

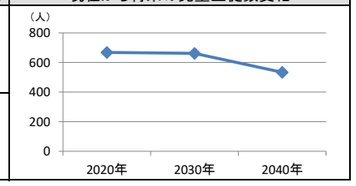
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	668	662	534
学級数	19	19	16

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S :鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保 :保護防水 塗膜 :塗膜防水
露 :露出防水 勾配 :勾配屋根

外壁
塗 :塗り仕上げ

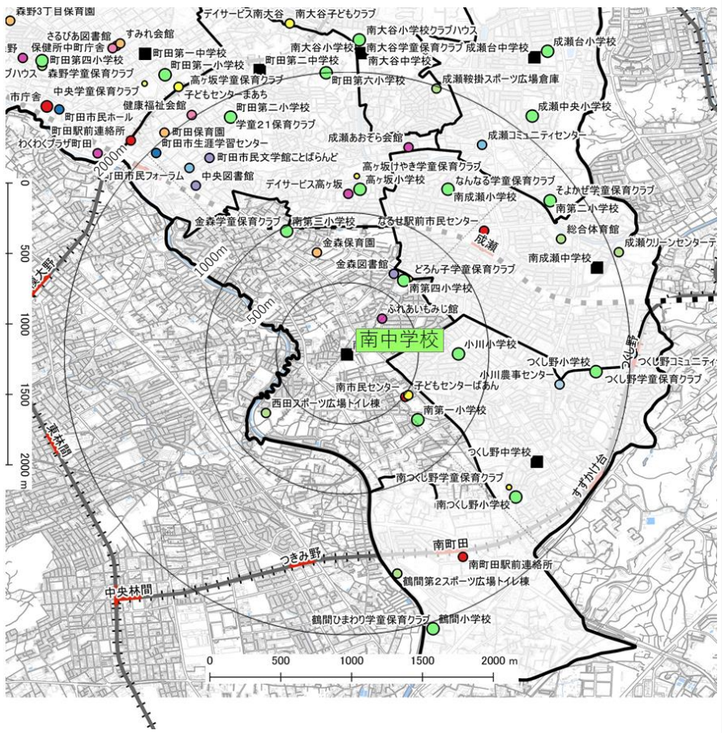
工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	4	4,654	1968	昭和43	52	旧	済	済	28	19.1	Ⅳ	4	20.5	長寿命	60未満	11年未満											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ
校舎2				RC	4	2,016	1971	昭和46	49	旧	済	済	27	15.9	Ⅲ	9	23.3	長寿命	80以上	32年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ
校舎+体育館	EV		屋内	RC	3	4,727	1998	平成10	22	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	B	75			防音	EV	ドライ化	マルチ

履歴（現在）：50年前（1970(S45)～1979(S54)）、40年前（1980(S55)～1989(H1)）、30年前（1990(H2)～1999(H11)）、20年前（2000(H12)～2009(H21)）、10年前（2010(H22)～2019(R1)）

■地域状況

周辺図

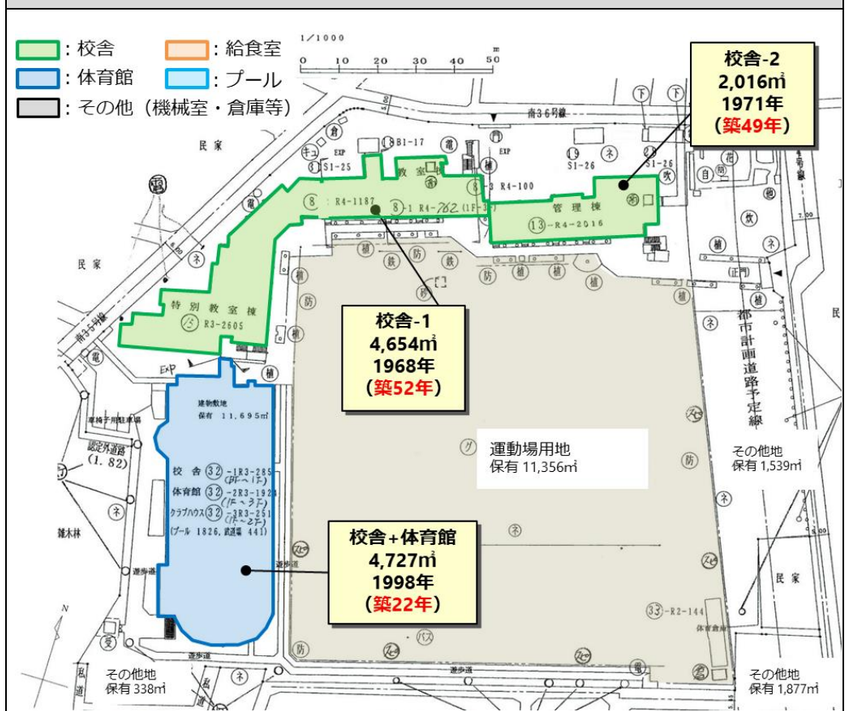


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
用途地域		準工業地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		7m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	11,695㎡
現状	②運動場面積	11,356㎡
現状	③延床面積（学校施設台帳）	11,386㎡
現状	容積率（現状③÷（①+②））	49%
ポテンシャル	容積率上限	
ポテンシャル	想定できる最大階数	
ポテンシャル	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No.4377】

学校名	つくし野中学校	地区	南	所在地	南つくし野2-14-2	延床面積（学校施設台帳）	8,912㎡	児童生徒数 2020年度	730 人	児童生徒1人あたり校地面積	22.64㎡

校地面積

校舎敷地	6,815	㎡
運動場面積	9,712	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	16,527	㎡
仮設建物の有無		
仮設建物の用途		
仮設建物の面積		
敷地内他施設		

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 下水道接続 2010 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	350	kVA
電灯変圧器	200	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	2001	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材　質:		
高置水槽容量		㎥
材　質:		
昇降機	1	
設置年度:	2011	
定　員:	13人	
方　式:	ロープ式	

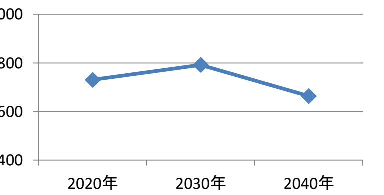
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途
避難施設の区分	地震、洪水・土砂	
マンホールトイレの有無	有	
非常用発電機の有無	2020年度設置予定	
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定	
応急給水栓の有無	有	

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	730	792	664
学級数	21	22	19

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数　：1971以前　：1981以前

構造　RC:鉄筋コンクリート造　S:鉄骨造

劣化　A:概ね良好　B:部分的に劣化　C:広範囲に劣化　D:早急に対応する必要がある

屋根屋上　AS:アスファルトシート:シート防水　保:保護防水　露:露出防水　塗膜:塗膜防水　勾配:勾配屋根

外壁　塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)　※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数
校舎1	EV			RC	4	6,666	1975	昭和50	45
校舎2				RC	3	1,010	1985	昭和60	35
体育館				S	2	983	1976	昭和51	44
屋外プール			○	–	–	–	–	–	–

躯体の健全性

建物名称	耐震安全 基準	診断	補強	既存データ 経過年数(t)	①圧縮強度の平均値(N/mm2)	②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	③中性化深さ(C)(mm)	④鉄筋のかぶり厚さ(d)	試算区分	期待できる築年数区分	残り年数	詳細調査結果 調査年度	②鉄筋腐食度	③コア中性化深さ(mm)	④はつり中性化深さ(mm)	⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	目視による鉄筋の発錆状態	目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1	旧	済	済	24	18.7	Ⅰ	10	32.8	長寿命	80以上	36年以上	2017	0.8	12.5	34.5	46	1	0.8	長寿命	中性化、外壁
校舎2	新	–	–	–	–	–	–	–	長寿命	80以上									長寿命	
体育館	旧	済	済																	
屋外プール	–	–	–																	

躯体以外の劣化状況

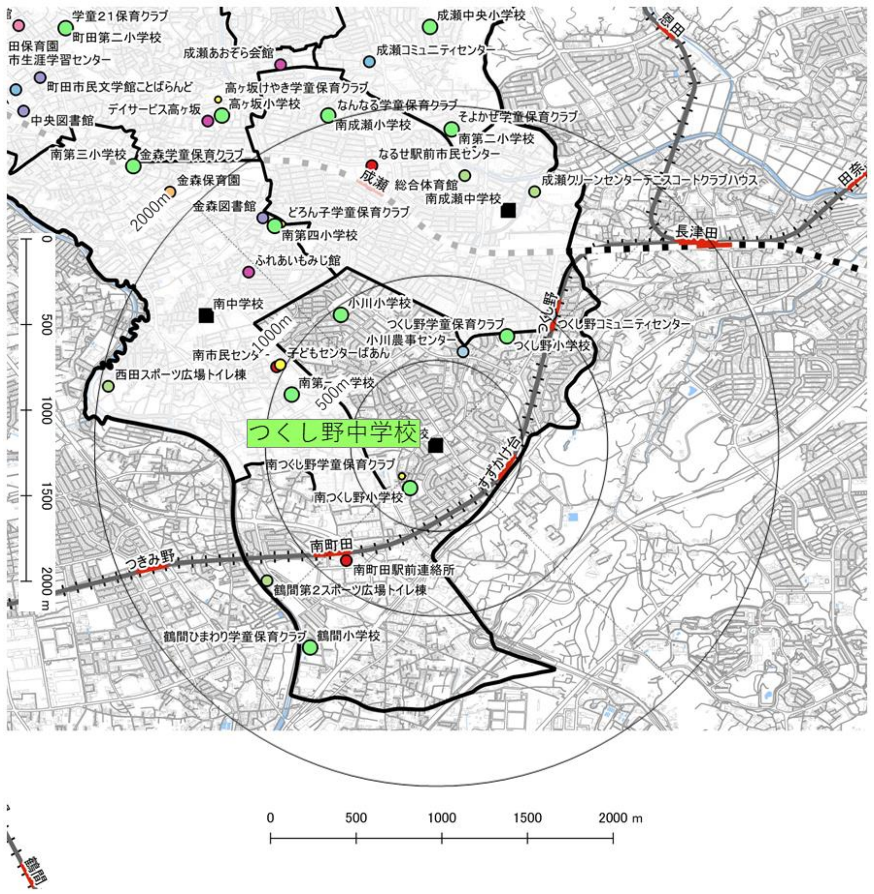
建物名称	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）
校舎1	2017	現地	A	B	B	B	C	C	A	A	72
校舎2	2017	現地	B	B	B	B	B	B	A	–	77
体育館	2017	現地	B	B	B	B	C	C	–	–	68
屋外プール											

仕様・履歴

建物名称	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	履歴 50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)	現在
校舎1	シート	塗	–	EV	–	マルチ					大大	
校舎2	シート	塗	–	–	ドライ化	マルチ					大大	
体育館	勾配	金属	–	–	ドライ化	–					大大	
屋外プール												

■地域状況

周辺図

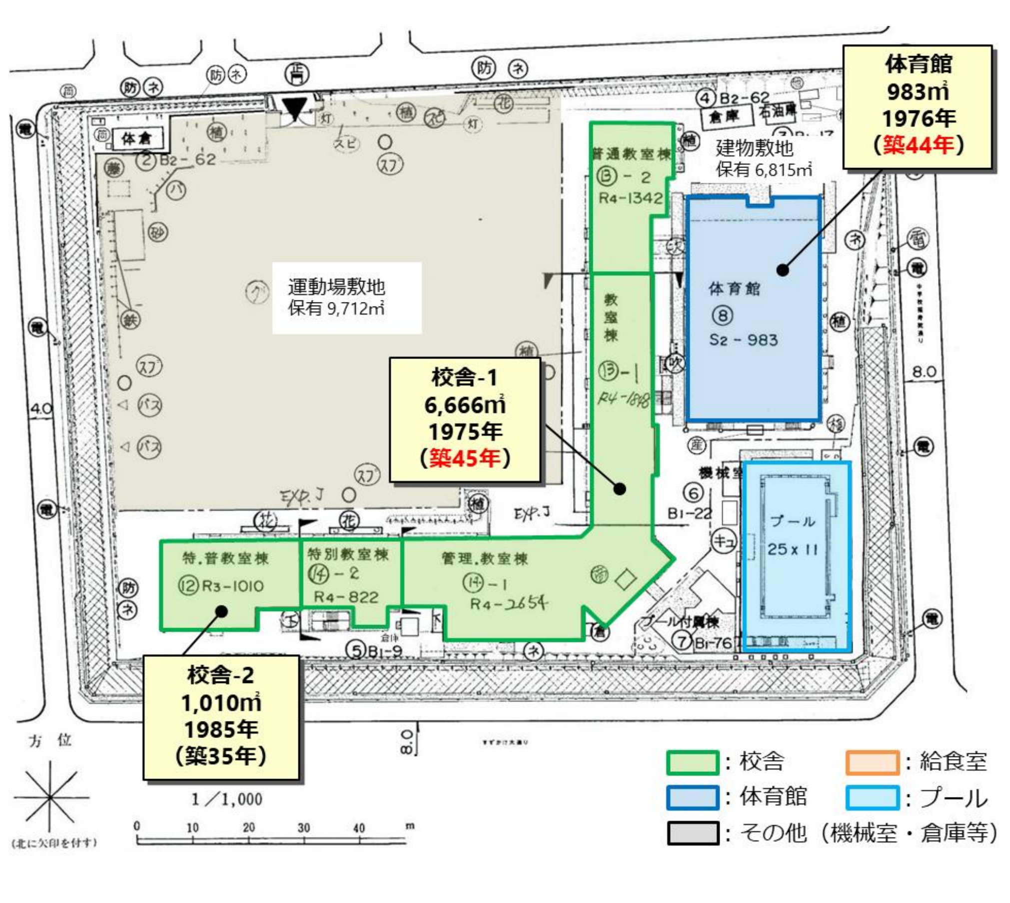


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分	市街化区域
用途地域	第一種低層住居専用地域
容積率	100%
防火準防火	指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区	第一種高度地区
日影規制	4H,2.5H,1.5M
地区計画	指定なし
その他の地域地区	
一団地の住宅施設	指定なし
前面道路幅員（施設台帳）	8m
津波浸水区域	指定なし
土砂災害警戒区域	
現状 ①建物敷地面積	6,815㎡
現状 ②運動場面積	9,712㎡
現状 ③延床面積（学校施設台帳）	8,912㎡
現状 容積率（現状③÷（①+②））	54%
ポテンシャル 容積率上限	100%
ポテンシャル 想定できる最大階数	2階
ポテンシャル 建築可能な延床面積	16,527㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4383】

学校名	成瀬台中学校	地区	成瀬	所在地	成瀬台2-5-1	延床面積（学校施設台帳）	9,497㎡	児童生徒数 2020年度	408 人	児童生徒1人あたり校地面積	40.45㎡

校地面積

校舎敷地	8,018	㎡
運動場面積	8,484	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	16,502	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2015 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	325	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	250	kVA
（	1997	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量	15	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	4	㎥
材 質：	SUS	

昇降機 無し
設置年度：
定 員：
方 式：

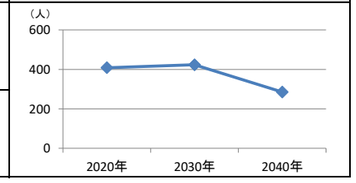
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無			
災害用ガス貯蔵施設の有無			
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	408	423	285
学級数	12	12	9

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

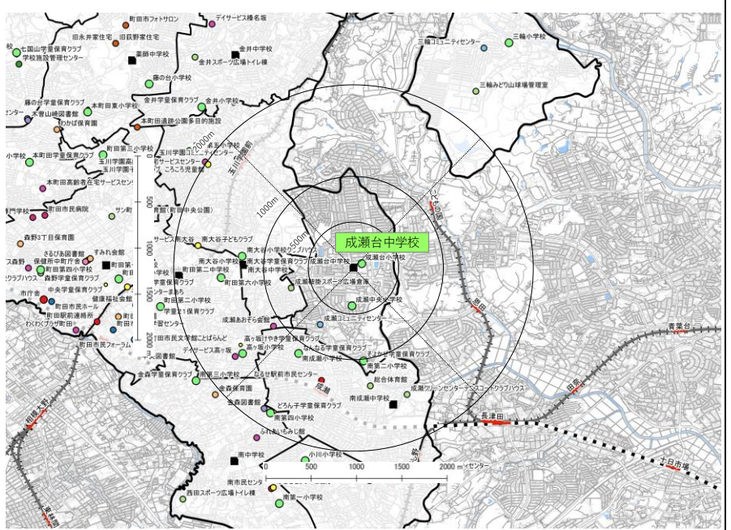
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(I～IV)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1				RC	4	5,242	1979	昭和54	41	旧	済	不要	20	28.8	Ⅱ	8	41.8	長寿命	80以上	40年以上									
校舎2				RC	4	1,844	1979	昭和54	41	旧	済	不要	20	28.5	Ⅱ	8	40.0	長寿命	80以上	40年以上									
校舎3				RC	2	1,145	1986	昭和61	34	新	－	－	18	32.0	Ⅱ	8	23.8	長寿命	80以上	42年以上									
体育館				S	2	992	1979	昭和54	41	旧	済	済																	
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																	

建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	外部 バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ
校舎3		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		－	マルチ
体育館		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－
屋外プール																	

履歴 現在
50年前 1970（S45） ～ 1979（S54）
40年前 1980（S55） ～ 1989（H1）
30年前 1990（H2） ～ 1999（H11）
20年前 2000（H12） ～ 2009（H21）
10年前 2010（H22） ～ 2019（R1）

■地域状況

周辺図



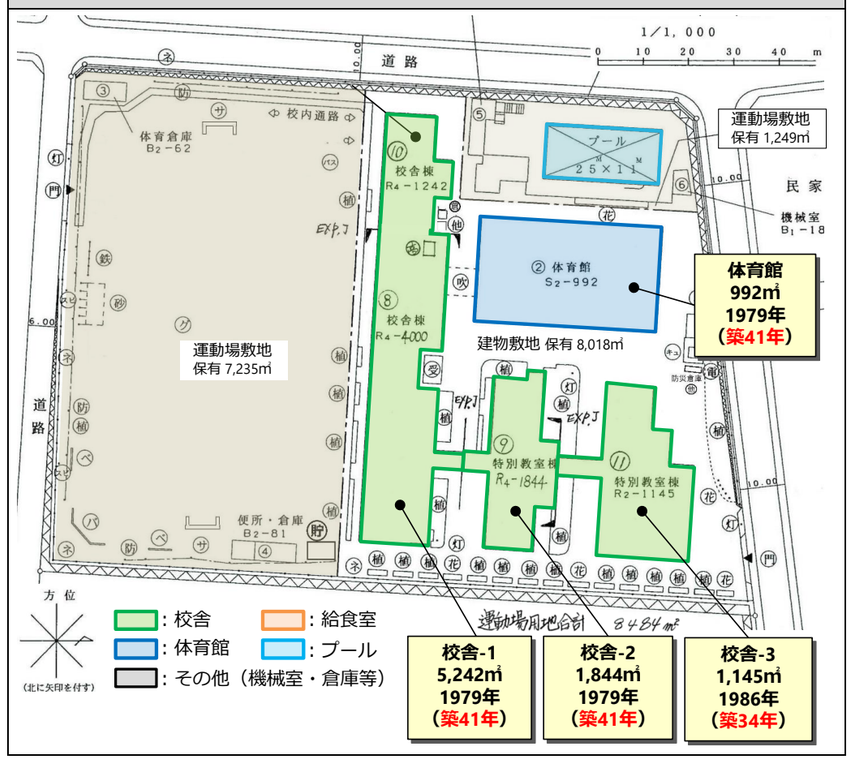
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

成瀬台小学校

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		10m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	8,018㎡
	②運動場面積	8,484㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	9,497㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	58%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	16,502㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.4391】

学校名	南成瀬中学校	地区	成瀬	所在地	南成瀬7-7-1	延床面積（学校施設台帳）	7,899㎡	児童生徒数 2020年度	514 人	児童生徒1人あたり校地面積	38.84㎡

校地面積

校舎敷地	7,115	㎡
運動場面積	11,798	㎡
その他	1,049	㎡
借用	0	㎡
合計	19,962	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2016 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	255	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	180	kVA
（	1997	年度）

<自家発電>
太陽光発電 kVA
（ 年度）

機械設備

受水槽容量	10	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	5	㎥
材 質：	SUS	

昇降機 無し
設置年度：
定 員：
方 式：

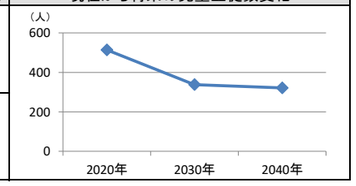
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	514	338	321
学級数	14	10	10

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

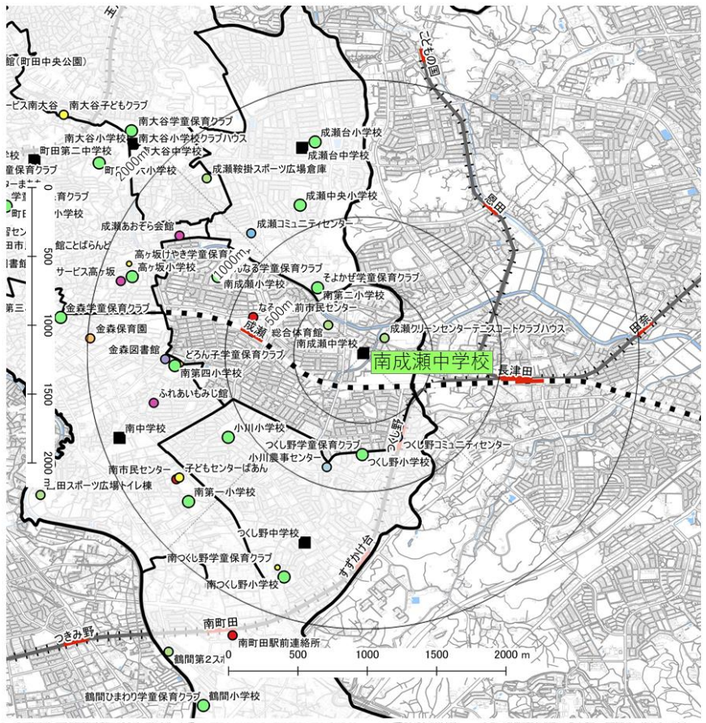
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性															躯体以外の劣化状況									仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	4	5,750	1981	昭和56	39	旧	済	不要	17	20.9	Ⅱ	2	48.6	長寿命	80以上	43年以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ
校舎+体育館				RC	3	1,993	1981	昭和56	39	旧	済	済	17	30.2	Ⅰ	3	32.0	長寿命	80以上	43年以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																	

■地域状況

周辺図



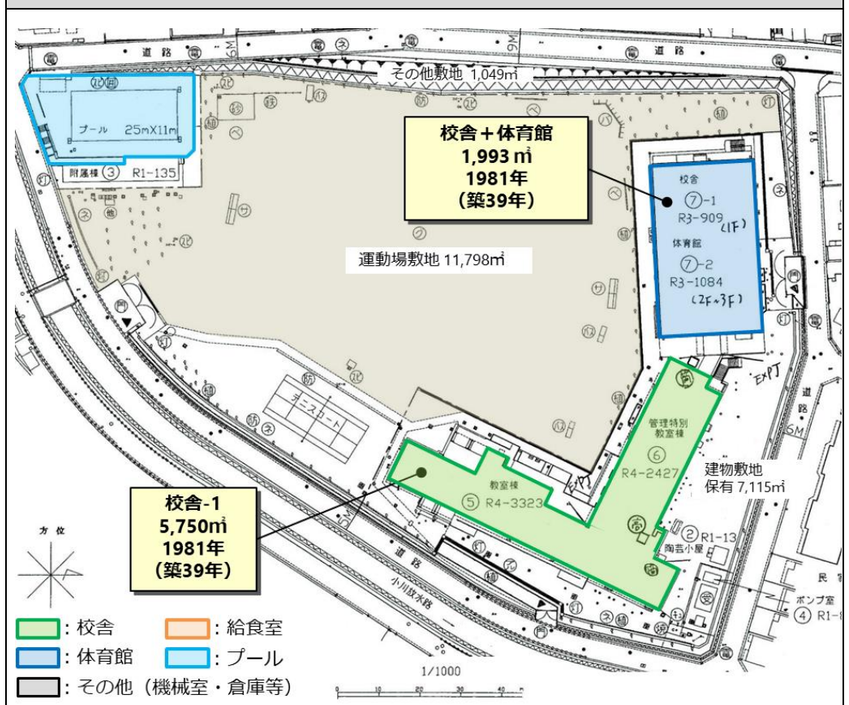
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

成瀬クリーンセンター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		9m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,115㎡
	②運動場面積	11,798㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,899㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	42%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	18,913㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.4194】

学校名	鶴川中学校	地区	北部丘陵	所在地	小野路町1905-1	延床面積（学校施設台帳）	13,598㎡	児童生徒数 2020年度	597 人	児童生徒1人あたり校地面積	33.8㎡

校地面積

校舎敷地	7,526	㎡
運動場面積	12,130	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	19,656	㎡

仮設建物の有無
仮設建物の用途
仮設建物の面積
敷地内他施設

施設設備（プール）

<プール>　屋上
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	1350	kVA
電灯変圧器	400	kVA
動力変圧器	950	kVA
（	2001	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	㎥
材　質：	
高置水槽容量	㎥
材　質：	
昇降機	1
設置年度：	2002
定　員：	20人
方　式：	ロープ式

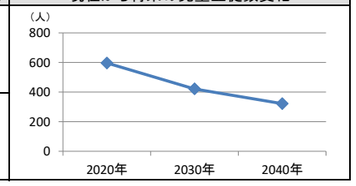
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	597	421	322
学級数	16	13	10

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

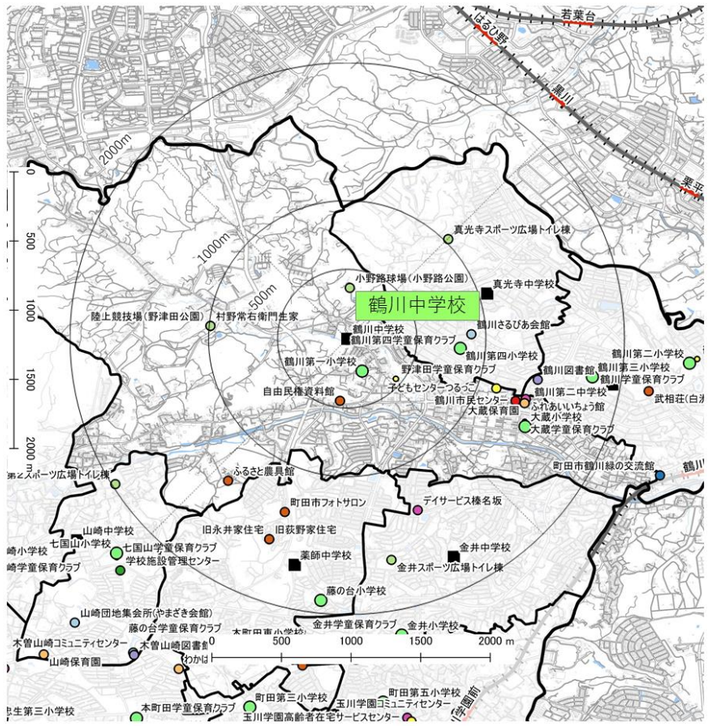
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴					現在
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部 外部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎+体育館1				RC	3	8,263	2001	平成13	19	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	B	B	A	A	B	B	B	－	88			－		ドライ化	マルチ					
校舎+体育館2	EV		屋上	RC	4	5,251	2001	平成13	19	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	B	B	A	A	B	B	B	B	88			－	EV	ドライ化	マルチ					

■地域状況

周辺図

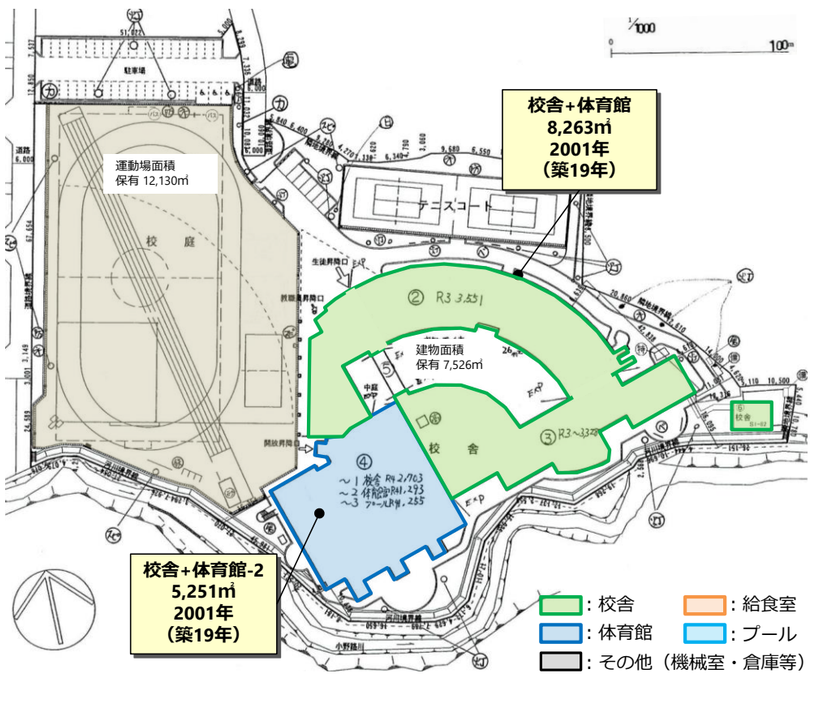


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		小野路
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	7,526㎡
	②運動場面積	12,130㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	13,598㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	69%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	15,725㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4199】

学校名	鶴川第二中学校	地区	鶴川	所在地	鶴川6-4	延床面積（学校施設台帳）	8,471㎡	児童生徒数 2020年度	751 人	児童生徒1人あたり校地面積	22.㎡

校地面積

校舎敷地	4,673	㎡
運動場面積	10,285	㎡
その他	1,562	㎡
借用	0	㎡
合計	16,520	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	175	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	2018	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	23	㎥
材　質：	Fe	
高置水槽容量	5	㎥
材　質：	Fe	
昇降機	無し	
設置年度：		
定　員：		
方　式：		

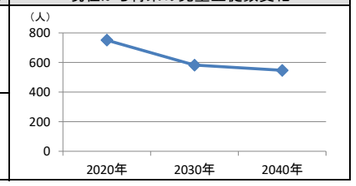
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途
避難施設の区分	地震	
マンホールトイレの有無		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定	
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定	
応急給水栓の有無	有	

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	751	582	547
学級数	20	16	16

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

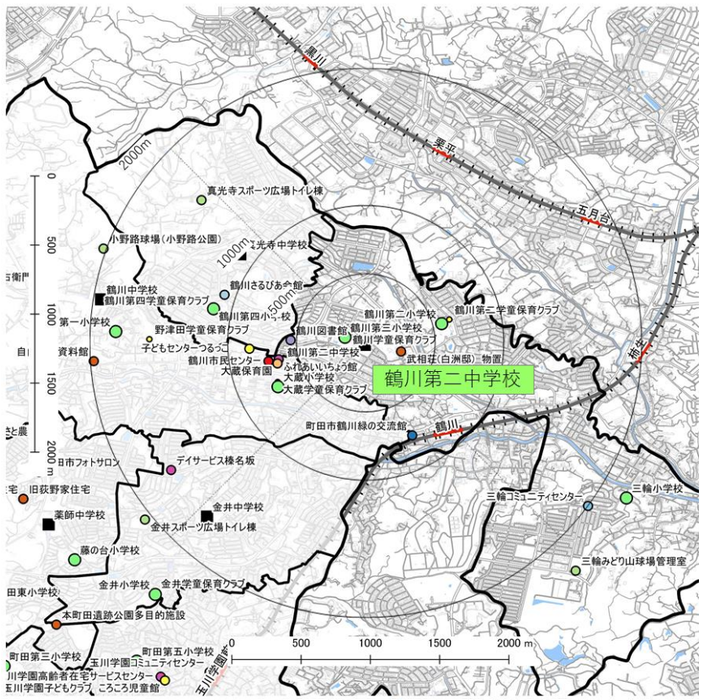
工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	4	4,478	1972	昭和47	48	旧	済	済	23	21.0		13	73.0	長寿命	80以上	34年以上	2017	0.8	21.9	5.0	37.5	1	1.0	長寿命	—	2017	現地	C	C	B	C	C	C	A	–	49	露出・保護	塗	–	–	ドライ化	マルチ
校舎2				RC	4	2,269	1981	昭和56	39	新	–	–	–	–	–	–	–	長寿命	80以上								1	1.0	長寿命	外壁	2017	現地	C	B	B	B	B	B	A	–	74	保護	塗	–	–	ドライ化	マルチ
校舎+体育館				RC	3	1,515	1973	昭和48	47	旧	済	不要	23	19.8		12	72.5	長寿命	80以上	34年以上	2017	0.8	14.0	2.3	23.3	1	1.0	長寿命	かぶり	2017	現地	B	C	B	C	C	C	A	–	52	勾配	塗	–	–	ドライ化	マルチ
屋外プール			○	–	–	–	–	–	–	–	–	–																																	

履歴　現在
50年前（1970(S45)～1979(S54)）　40年前（1980(S55)～1989(H1)）　30年前（1990(H2)～1999(H11)）　20年前（2000(H12)～2009(H21)）　10年前（2010(H22)～2019(R1)）
校舎1：大大

■地域状況

周辺図

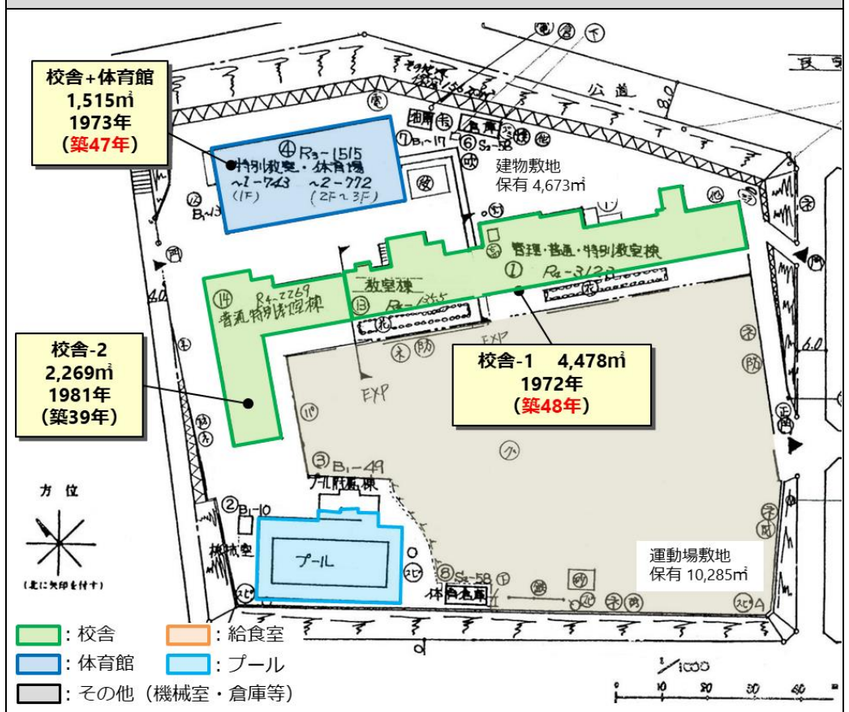


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	4,673㎡
	②運動場面積	10,285㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	8,471㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	57%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	14,958㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4198】

学校名	薬師中学校	地区	本町田・薬師池	所在地	金井1-20-1	延床面積（学校施設台帳）	7,382㎡	児童生徒数 2020年度	313 人	児童生徒1人あたり校地面積	64.05㎡

校地面積

校舎敷地	6,800	㎡
運動場面積	8,733	㎡
その他	4,515	㎡
借用	0	㎡
合計	20,048	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	250	kVA
電灯変圧器	150	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	2000	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	27	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	8	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

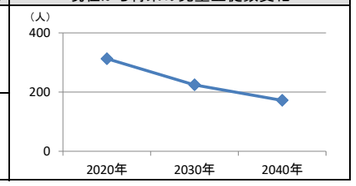
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無			
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	313	225	172
学級数	9	8	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

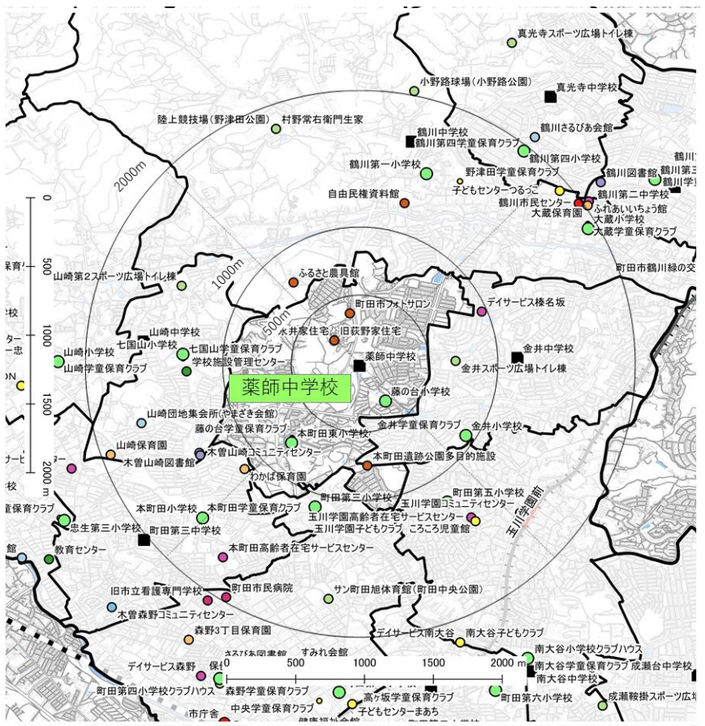
工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部

防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性															躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	4,355	1970	昭和45	50	旧	済	済	27	17.7	Ⅱ	34	35.3	長寿命	60未満	11年未満											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ			大大		防防
校舎2				RC	4	1,492	1979	昭和54	41	旧	済	不要	18	33.8	Ⅱ	11	29.0	長寿命	80以上	40年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ			大大		防防
校舎+体育館				RC	3	1,402	1971	昭和46	49	旧	済	不要	25	29.3	Ⅱ	9	34.5	長寿命	80以上	33年以上											データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			防音		ドライ化	マルチ			大大		防防
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																			

■地域状況

周辺図



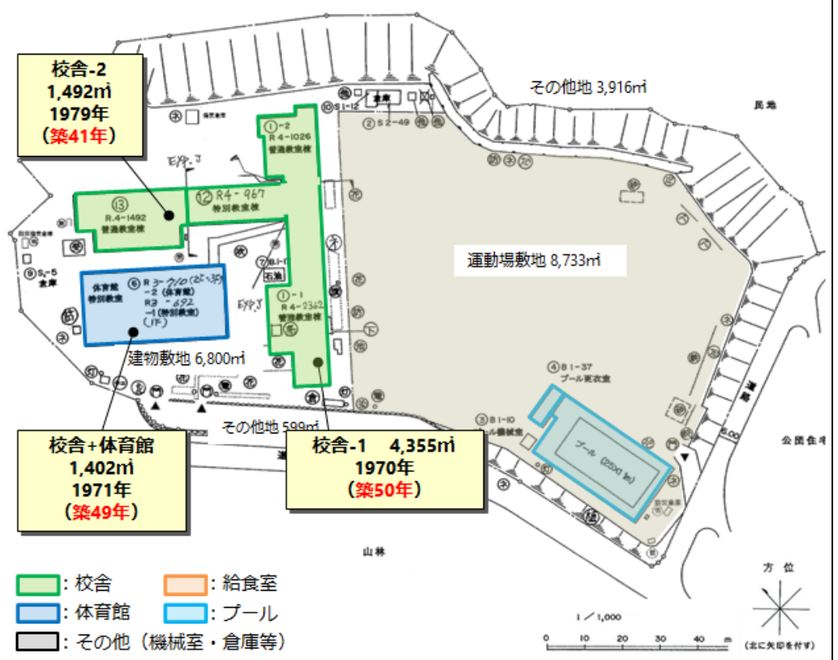
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

旧荻野家住宅

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		一団地の住宅施設
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,800㎡
	②運動場面積	8,733㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,382㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	48%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	15,533㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.4387】

学校名	真光寺中学校	地区	鶴川	所在地	真光寺3-8-1	延床面積（学校施設台帳）	7,401㎡	児童生徒数 2020年度	299 人	児童生徒1人あたり校地面積	60.㎡

校地面積

校舎敷地	5,777	㎡
運動場面積	7,758	㎡
その他	4,405	㎡
借用	0	㎡
合計	17,940	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	275	kVA
電灯変圧器	175	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	2015OGR1998	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	15	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質:	SUS	
昇降機	無し	
設置年度:		
定 員:		
方 式:		

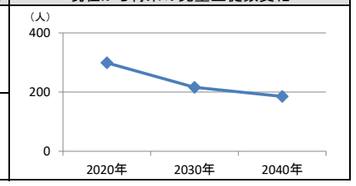
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	299	216	185
学級数	9	7	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

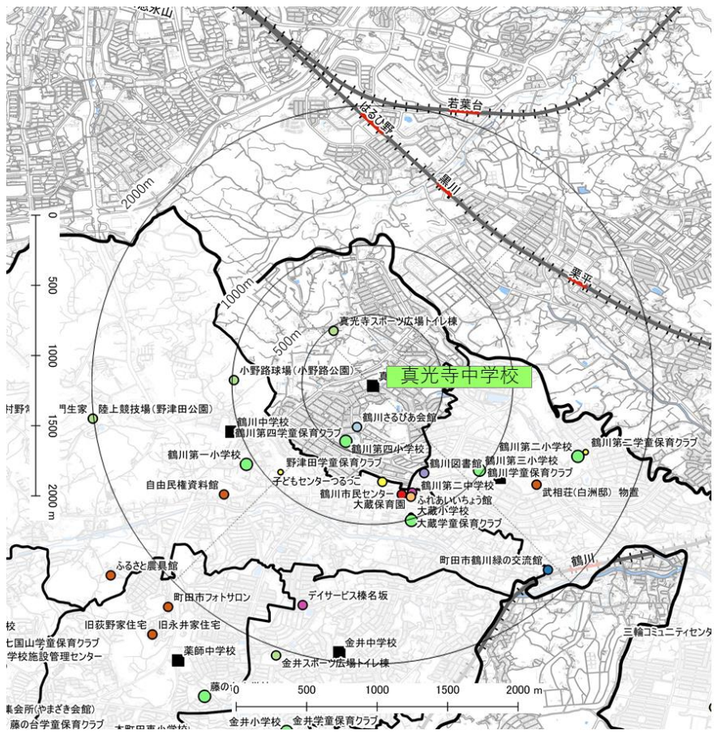
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)	
校舎1				RC	4	3,160	1980	昭和55	40	旧	済	済	19	35.9	Ⅲ	6	39.3	長寿命	60未満	21年未満										データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ						R1
校舎2				RC	3	2,270	1980	昭和55	40	旧	済	不要	19	43.8	Ⅲ	2	18.3	長寿命	60未満	21年未満										データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ						R1
校舎+体育館				RC	3	1,661	1980	昭和55	40	旧	済	済	19	38.0	Ⅲ	5	35.3	長寿命	60未満	21年未満										データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		－	マルチ						R1
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



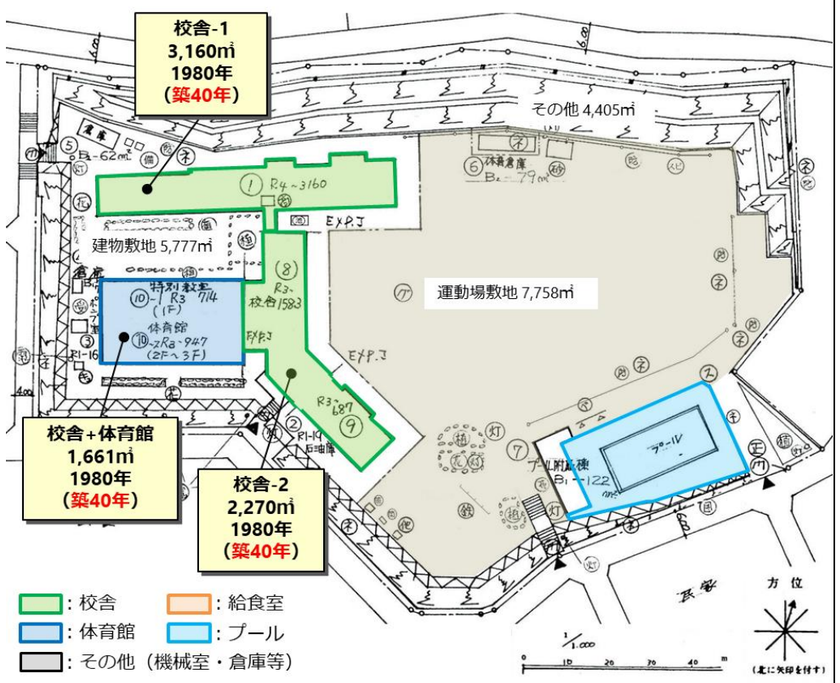
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

鶴川さるびあ会館

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		4H,2.5H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		6m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	5,777㎡
	②運動場面積	7,758㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,401㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	55%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	13,535㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4279】

学校名	金井中学校	地区	鶴川	所在地	金井6-15-1	延床面積（学校施設台帳）	6,791㎡	児童生徒数 2020年度	474 人	児童生徒1人あたり校地面積	42.88㎡

校地面積

校舎敷地	9,056	㎡
運動場面積	10,887	㎡
その他	380	㎡
借用	0	㎡
合計	20,323	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	150	kVA
電灯変圧器	50	kVA
動力変圧器	100	kVA
（	1998	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	9	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	3	㎥
材　質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定　員：	
方　式：	

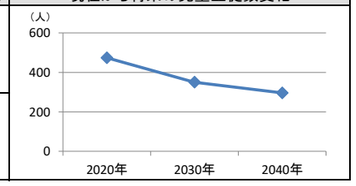
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	474	350	296
学級数	13	11	9

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

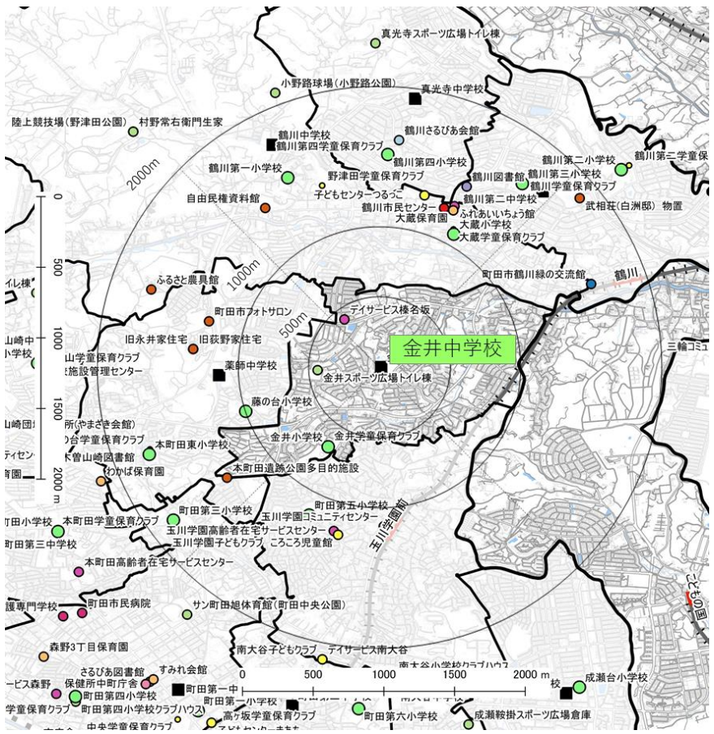
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																	躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	5,339	1984	昭和59	36	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	マルチ					
校舎2				S	1	181	2012	平成24	8	新	－	－																		データ	A	A	A	A	A	A	A	－	100			－		－	マルチ					
体育館				RC	2	1,048	1984	昭和59	36	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図

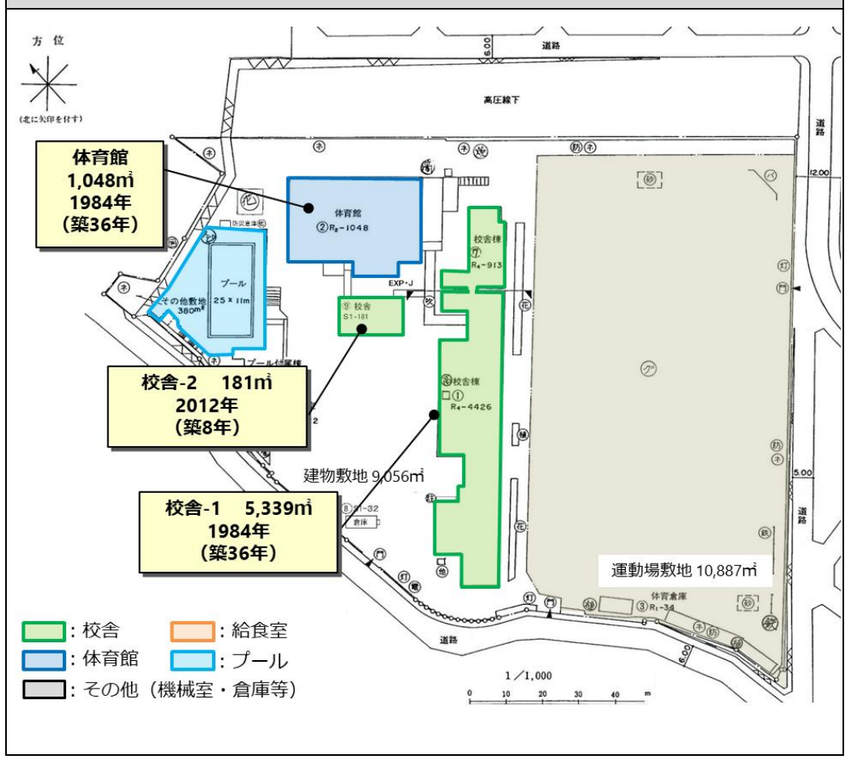


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種低層住居専用地域
容積率		80%
防火準防火		指定なし（建築基準法第22条による区域）
高度地区		第一種高度地区
日影規制		3H,2H,1.5M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		12m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,056㎡
	②運動場面積	10,887㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	6,791㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	34%
ポテンシャル	容積率上限	80%
	想定できる最大階数	2階
	建築可能な延床面積	15,954㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4195】

学校名	忠生中学校	地区	忠生	所在地	忠生3-14-1	延床面積（学校施設台帳）	10,899㎡	児童生徒数 2020年度	702 人	児童生徒1人あたり校地面積	31.37㎡

校地面積

校舎敷地	9,065	㎡
運動場面積	12,956	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	22,021	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	425	kVA
電灯変圧器	250	kVA
動力変圧器	175	kVA
（	1992	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	45	㎥
材 質:	SUS	
高置水槽容量	9	㎥
材 質:	SUS	

昇降機	1
設置年度:	2004
定 員:	11人
方 式:	ロープ式

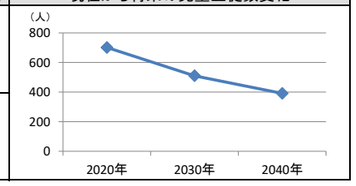
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	702	510	391
学級数	19	15	12

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A :概ね良好
B :部分的に劣化
C :広範囲に劣化
D :早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

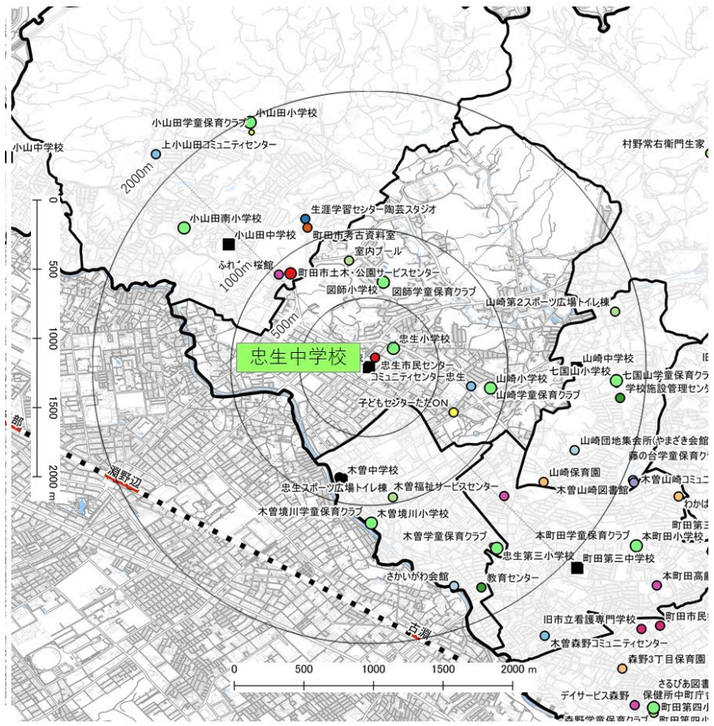
外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性															躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	屋根屋上	外壁	外部開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	3,815	1973	昭和48	47	旧	済	済	25	20.3	Ⅱ	15	37.4	長寿命	80以上	34年以上	2017	0.8	29.1	3.3	40.8	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	B	B	A	C	C	A	A	－	64	シート	塗	－		ドライ化	マルチ				大大	
校舎2	EV			RC	4	2,845	1974	昭和49	46	旧	済	済	24	17.2	Ⅱ	10	39.0	長寿命	80以上	35年以上	2017	0.8	26.4	14.3	45	1	0.8			2017	現地	B	B	C	C	C	C	A	A	48	シート	塗	－	EV	ドライ化	マルチ				大大	
校舎3				RC	4	1,225	1981	昭和56	39	旧	済	不要	17	29.5	Ⅱ	5	35.0	長寿命	80以上	42年以上	2017	0.8	1.6	26.3	49.3	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	B	B	A	B	B	A	A	－	82	シート	塗	－		ドライ化	マルチ				大大	
体育館				RC	3	3,192	1993	平成5	27	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上							1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	B	C	B	B	B	－	－	70	勾配	塗	－		－	単一ダクト					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



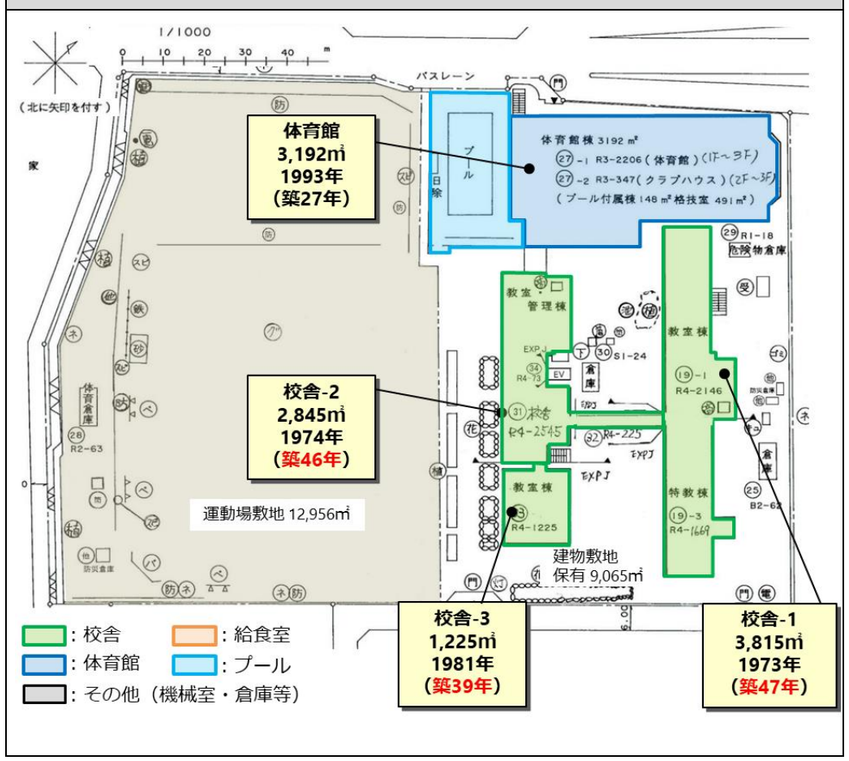
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

忠生市民センター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		8m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,065㎡
	②運動場面積	12,956㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	10,899㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	49%
ポテンシャル	容積率上限	200%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	44,042㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4384】

学校名	山崎中学校	地区	本町田・薬師池	所在地	山崎町1445	延床面積（学校施設台帳）	8,082㎡	児童生徒数 2020年度	323 人	児童生徒1人あたり校地面積	68.24㎡

校地面積

校舎敷地	11,566	㎡
運動場面積	10,476	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	22,042	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備: 年度

<循環ろ過装置>
設置年度: 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	1993	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材 質:		
高置水槽容量		㎥
材 質:		

昇降機 無し
設置年度:
定 員:
方 式:

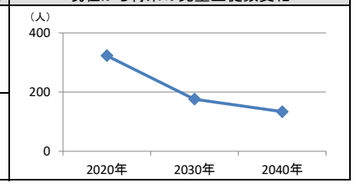
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	323	176	134
学級数	10	6	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造

劣化
A:概ね良好
B:部分的に劣化
C:広範囲に劣化
D:早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS:アスファルトシート:シート防水
保:保護防水 塗膜:塗膜防水
露:露出防水 勾配:勾配屋根

外壁
塗:塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分
校舎1				RC	4	5,955	1979	昭和54	41	旧	済	済	19	25.1	Ⅱ	1	42.0	長寿命	80以上	40年以上									
校舎2				RC	2	858	1986	昭和61	34	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										
体育館				S	2	1,005	1979	昭和54	41	旧	済	済																	
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																	

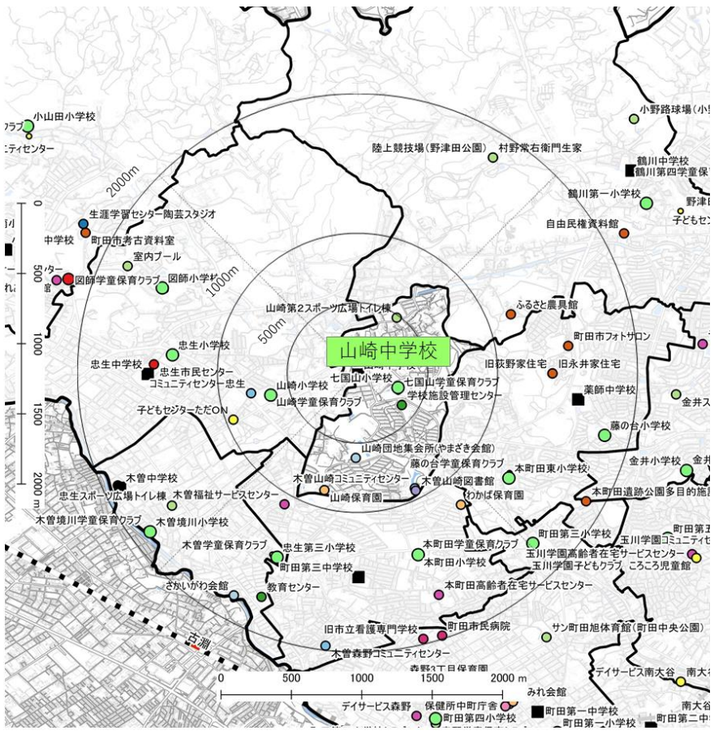
建物名称	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ
校舎2		データ	A	A	A	B	C	C	C	－	75			－		－	マルチ
体育館		データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－
屋外プール																	

履歴 現在

建物名称	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1					中
校舎2					中
体育館					
屋外プール					

■地域状況

周辺図



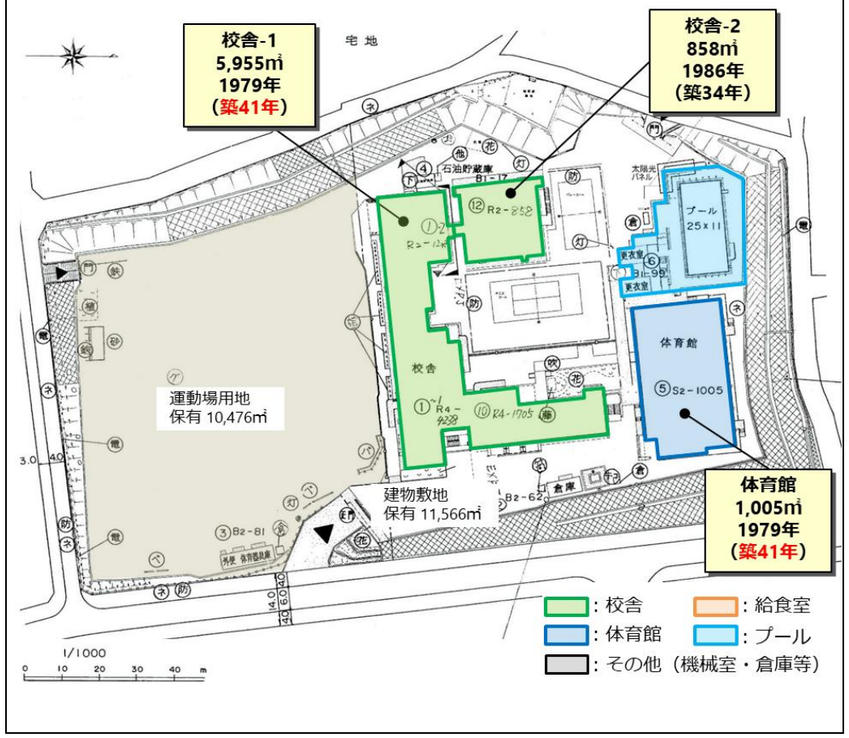
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

七国山小学校、七国山学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		100%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		14m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	11,566㎡
	②運動場面積	10,476㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	8,082㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	37%
ポテンシャル	容積率上限	100%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	22,042㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.4398】

学校名	木曽中学校	地区	忠生	所在地	木曽西2-4-9	延床面積（学校施設台帳）	7,622㎡	児童生徒数 2020年度	311 人	児童生徒1人あたり校地面積	69.5㎡

校地面積

校舎敷地	9,124	㎡
運動場面積	12,222	㎡
その他	253	㎡
借用	14	㎡
合計	21,613	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	14㎡

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 水槽改修 2017 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	225	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	150	kVA
（	2016	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	10	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	
昇降機	無し	
設置年度：		
定 員：		
方 式：		

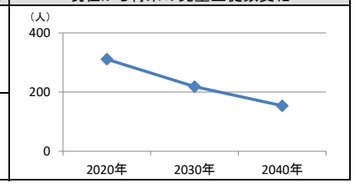
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	311	218	154
学級数	10	7	6

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

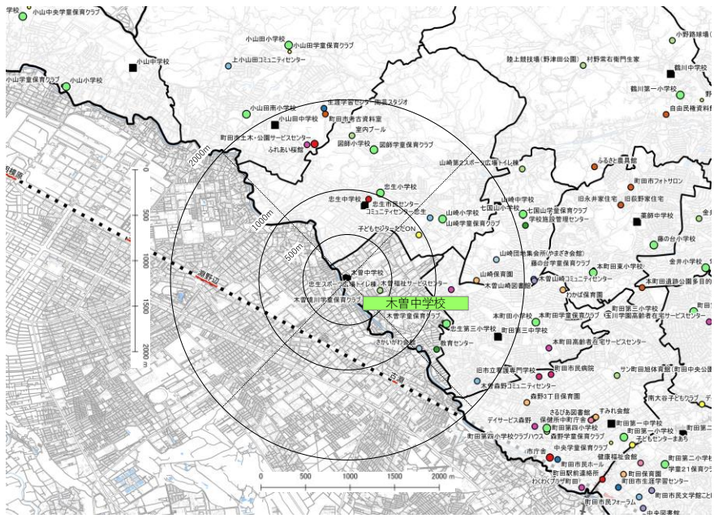
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴 現在
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	3,833	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上												データ	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ					
校舎2				RC	4	2,520	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上												データ	A	A	B	C	C	C	－	75			－		ドライ化	マルチ					
体育館				S	2	1,031	1982	昭和57	38	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上												データ	C	C	B	B	C	C	C	－	58			－		ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



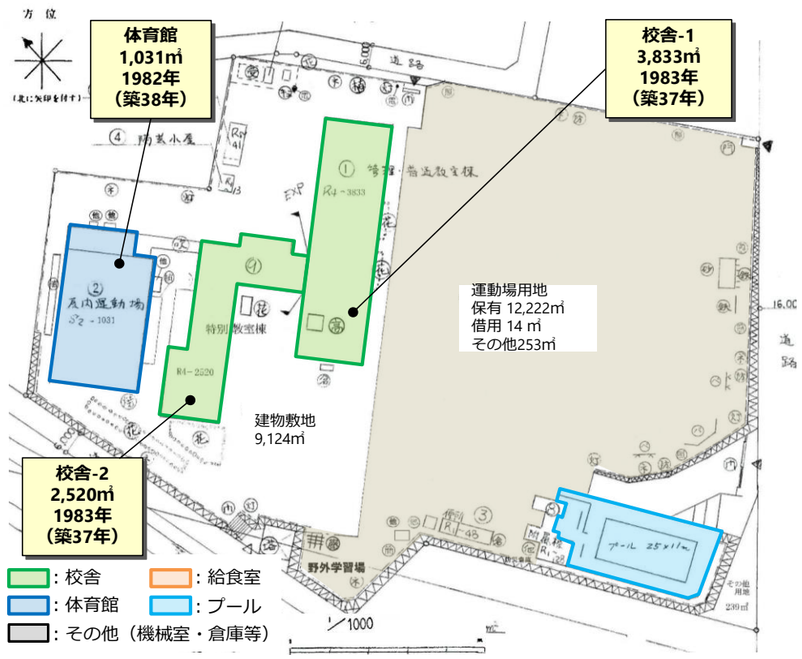
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

木曽福祉サービスセンター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		準工業地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		4H,2.5H,4M
地区計画		忠生第二
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		16m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	9,124㎡
	②運動場面積	12,222㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,622㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	36%
ポテンシャル	容積率上限	200%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	42,692㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4278】

学校名	小山田中学校	地区	忠生	所在地	小山田桜台1-12	延床面積（学校施設台帳）	7,516㎡	児童生徒数 2020年度	461 人	児童生徒1人あたり校地面積	46.15㎡

校地面積

校舎敷地	12,059	㎡
運動場面積	9,215	㎡
その他	0	㎡
借用	0	㎡
合計	21,274	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール>　屋外
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	275	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	200	kVA
（	1999	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	10	㎥
材　質：	SUS	
高置水槽容量	8	㎥
材　質：	SUS	
昇降機	無し	
設置年度：		
定　員：		
方　式：		

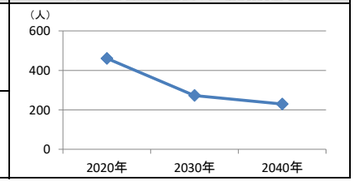
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	461	272	229
学級数	14	9	7

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数　：1971以前　：1981以前

構造　RC：鉄筋コンクリート造　S：鉄骨造

劣化　A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要がある

屋根屋上　AS：アスファルトシート　保：保護防水　露：露出防水　シート防水　塗膜：塗膜防水　勾配：勾配屋根

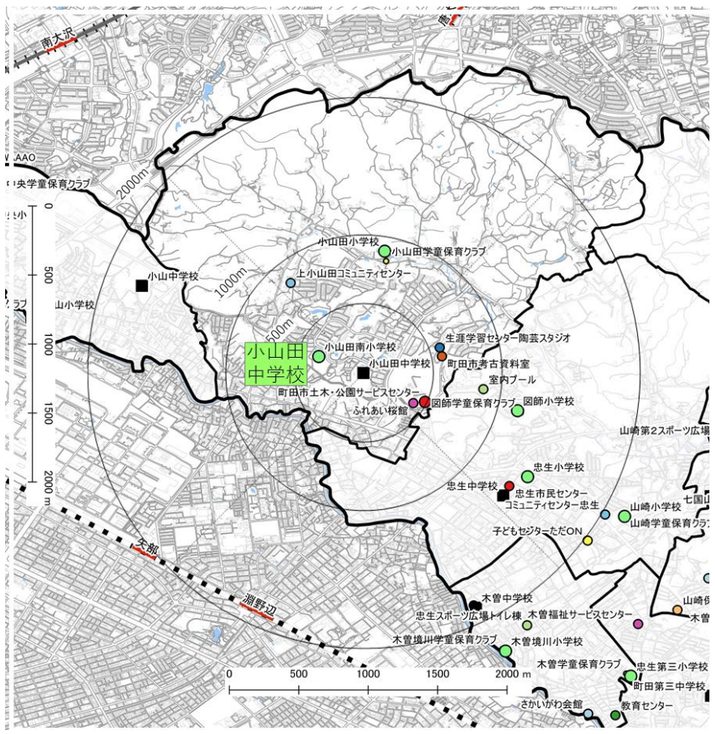
外壁　塗：塗り仕上げ

工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報									躯体の健全性																	躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	4	5,247	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										2019	現地	C	C	B	B	C	C	C	－	58	保護	塗	－		ドライ化	マルチ					
校舎2				S	2	397	1986	昭和61	34	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										2019	現地	C	C	B	B	C	C	C	－	58	勾配	金属	－		－	マルチ					
校舎3				S	1	207	1987	昭和62	33	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										2019	現地	B	B	B	A	C	C	C	－	75	勾配	金属	－		－	マルチ					
校舎4				S	2	345	1994	平成6	26	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										2019	現地	B	B	A	A	C	C	C	－	79	勾配	金属	－		－	マルチ					
体育館				RC	2	1,085	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上										2019	現地	C	C	B	C	C	C	－	－	46	勾配	塗	－		ドライ化	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																					

■地域状況

周辺図



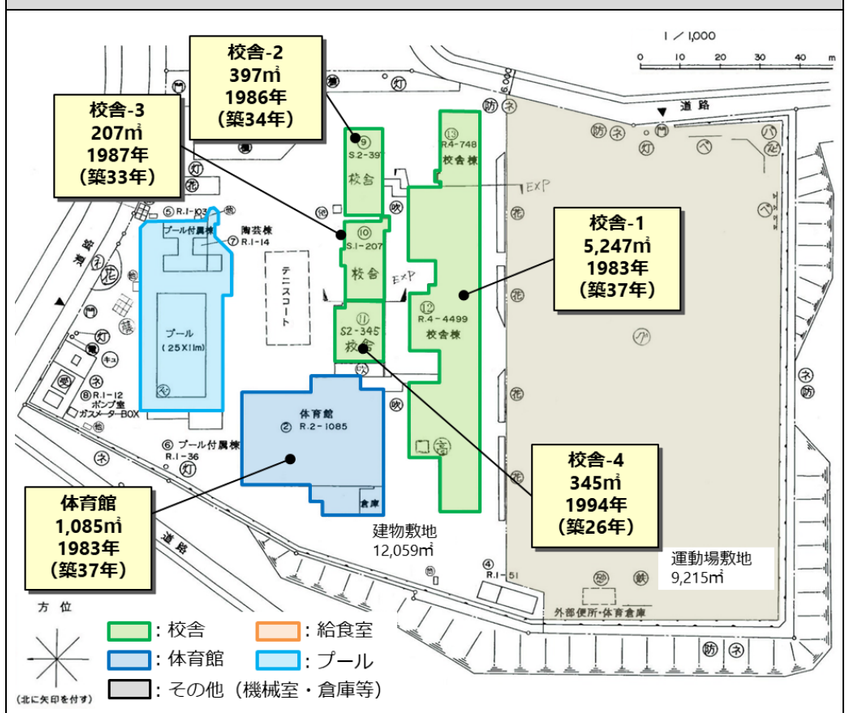
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

小山田南小学校、小山田学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第一種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		小山田桜台
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		15m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	12,059㎡
	②運動場面積	9,215㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	7,516㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	35%
ポテンシャル	容積率上限	150%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	31,911㎡

備考

施設別条件シート【 学校No. 4190】

学校名	小山中学校	地区	小山・小山ケ丘	所在地	小山ケ丘1-2-4	延床面積（学校施設台帳）	11,347㎡	児童生徒数 2020年度	872 人	児童生徒1人あたり校地面積	30.36㎡

校地面積

校舎敷地	10,796	㎡
運動場面積	8,477	㎡
その他	6,875	㎡
借用	0	㎡
合計	26,148	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	800	kVA
電灯変圧器	200	kVA
動力変圧器	600	kVA
（	2011	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量		㎥
材　質：		
高置水槽容量		㎥
材　質：		

昇降機	1
設置年度：	2012
定　員：	20人
方　式：	ロープ式

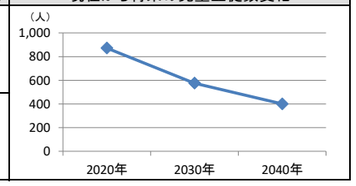
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	2020年度設置予定		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	872	575	400
学級数	24	17	12

現在から将来の児童生徒数変化



凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

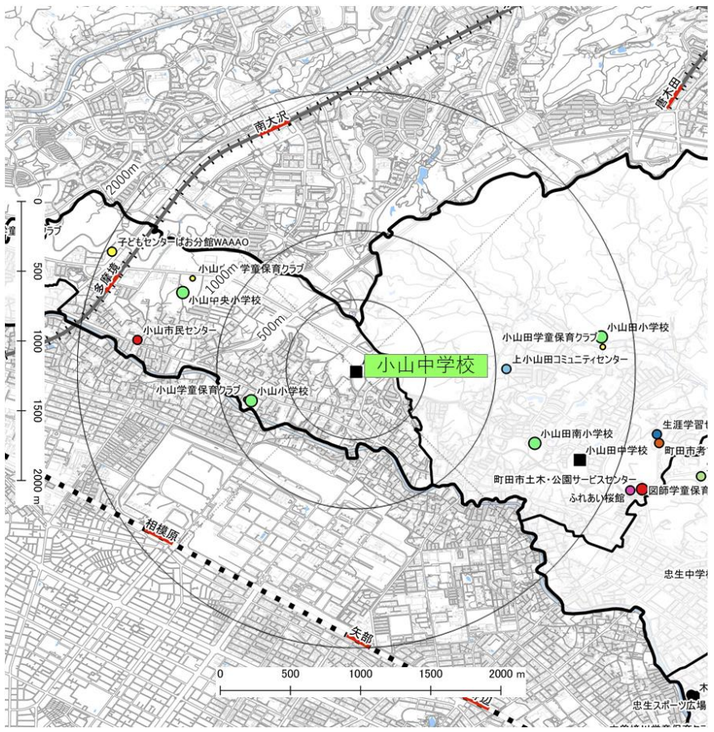
工事履歴　凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

■建物情報一覧表

建物基本情報										躯体の健全性																	躯体以外の劣化状況										仕様						履歴（現在）				
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎+体育館	EV		屋上	RC	5	11,201	2011	平成23	9	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	A	A	A	A	A	A	A	A	100			－	EV	ドライ化	マルチ					

■地域状況

周辺図

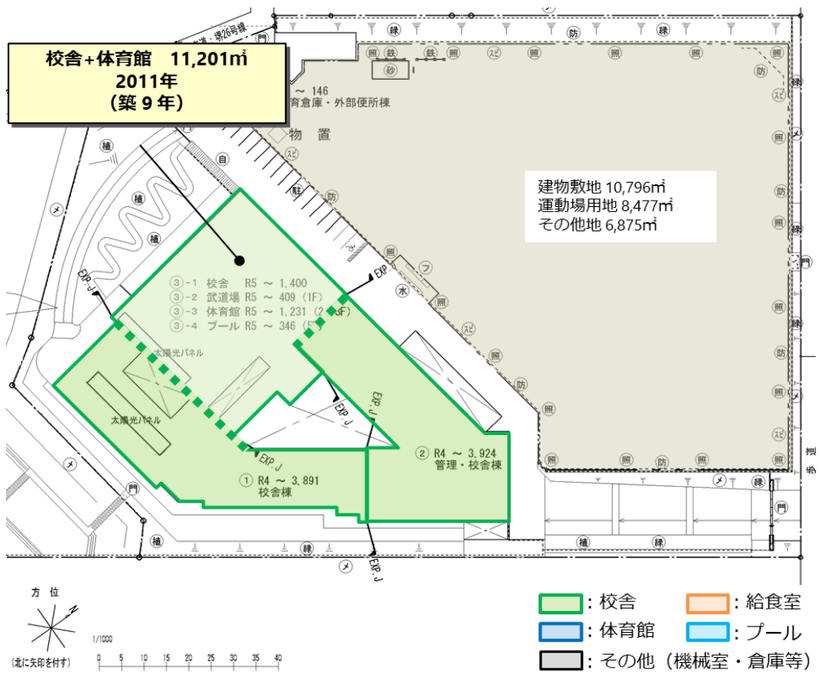


周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		150%
防火準防火		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		小山ケ丘東
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		18m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	10,796㎡
	②運動場面積	8,477㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	11,347㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	59%
ポテンシャル	容積率上限	150%
	想定できる最大階数	7階
	建築可能な延床面積	28,910㎡

備考

施設別条件シート【 学校No.4196】

学校名	堺中学校	地区	相原	所在地	相原町752	延床面積（学校施設台帳）	9,796㎡	児童生徒数 2020年度	569 人	児童生徒1人あたり校地面積	26.2㎡

校地面積

校舎敷地	6,390	㎡
運動場面積	8,269	㎡
その他	0	㎡
借用	248	㎡
合計	14,907	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	248㎡

施設設備（プール）

<プール>　屋上
主な整備：　年度

<循環ろ過装置>
設置年度：　年度

電気設備

受電容量	475	kVA
電灯変圧器	175	kVA
動力変圧器	300	kVA
（	2007	年度）
<自家発電>		
太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	26	㎥
材　質：	Fe	
高置水槽容量	8	㎥
材　質：	Fe	
昇降機	1	
設置年度：	2008	
定　員：	13人	
方　式：	ロープ式	

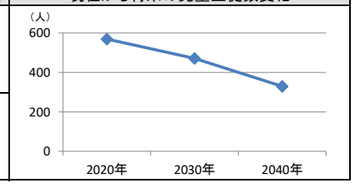
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震		
マンホールトイレの有無	有		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	569	470	329
学級数	16	14	10

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例　築年数
:1971以前
:1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水　塗膜：塗膜防水
露：露出防水　勾配：勾配屋根

外壁
塗：塗り仕上げ

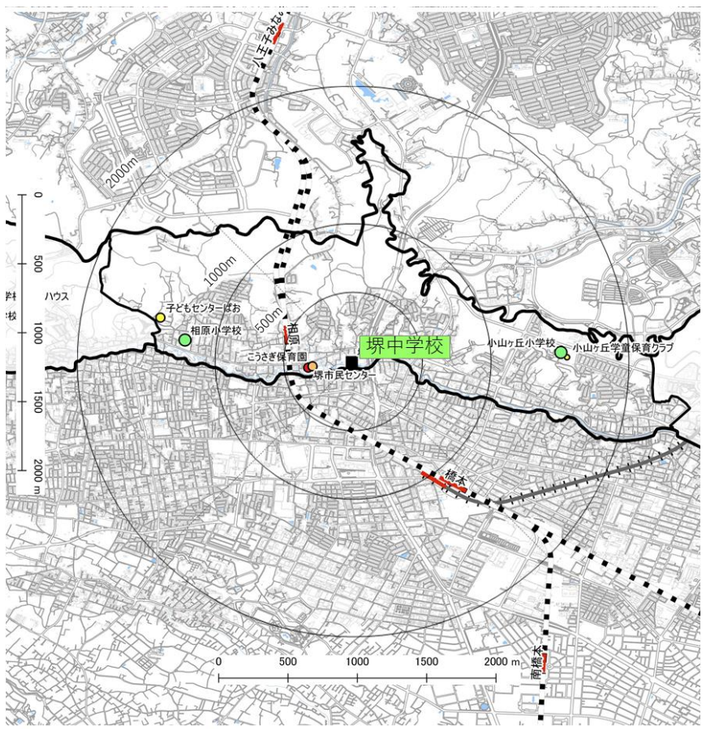
工事履歴　凡例
大　大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防　防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中　中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	躯体以外の劣化状況 調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	仕様 外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調
校舎1				RC	4	3,533	1972	昭和47	48	旧	済	済	25	19.4	Ⅰ	13	63.5	長寿命	80以上	33年以上	2017	0.8	29.2	14.0	25.8	1	0.8	長寿命	かぶり、外壁	2017	現地	B	B	B	B	C	B	–	73	露出	塗	–	–	–	マルチ
校舎2				RC	4	2,219	1980	昭和55	40	旧	済	不要	17	27.0	Ⅰ	8	63.5	長寿命	80以上	41年以上	2017	0.8	8.6	4.0	49	1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	B	B	B	B	C	B	–	73	露出	塗	–	–	–	マルチ
校舎+体育館	EV		屋上	RC	4	3,634	2007	平成19	13	新	–	–	–	–	–	–	–	長寿命	80以上							1	0.8	長寿命	外壁	2017	現地	A	B	B	A	A	A	A	93	保護	塗	–	EV	ドライ化	マルチ
武道場				RC	1	292	1974	昭和49	46	–	–	–	23	25.9	Ⅰ	16	30.6	長寿命	80以上	35年以上						1	1.0	長寿命	—	2017	現地	B	B	B	B	C	–	–	73	シングル葺き	塗	–	–	–	–

履歴　現在
50年前：1970(S45)～1979(S54)
40年前：1980(S55)～1989(H1)
30年前：1990(H2)～1999(H11)
20年前：2000(H12)～2009(H21)
10年前：2010(H22)～2019(R1)

■地域状況

周辺図



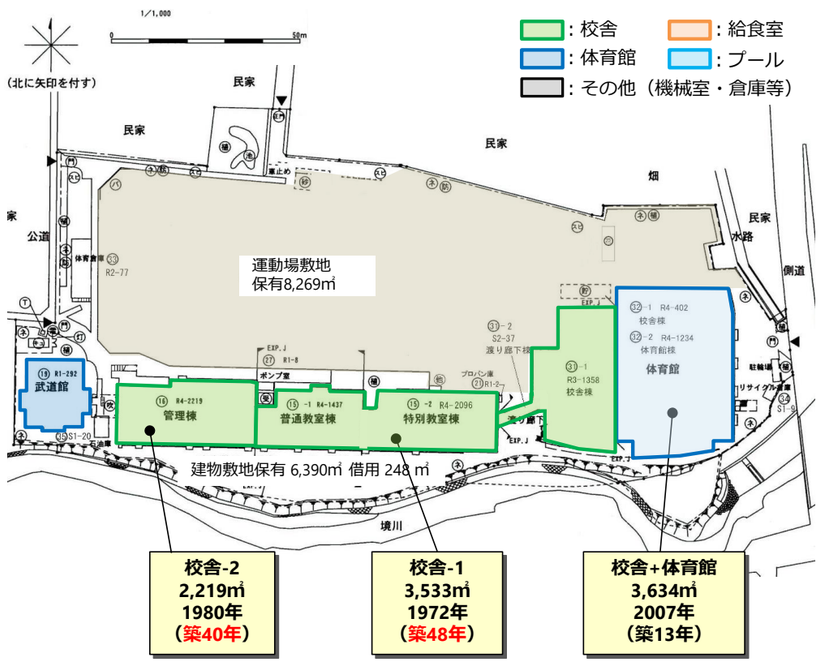
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

堺市民センター

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化区域
用途地域		第二種中高層住居専用地域
容積率		200%
防火準防火		準防火地域
		準住居地域
		200%
		準防火地域
高度地区		31m第二種高度地区
日影規制		3H,2H,4M
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		記載なし
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,390㎡
	②運動場面積	8,269㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	9,796㎡
	容積率（現状③÷(①+②)）	67%
ポテンシャル	容積率上限	
	想定できる最大階数	
	建築可能な延床面積	

備考

施設別条件シート【 学校No. 4397】

学校名	武蔵岡中学校	地区	相原	所在地	相原町3865	延床面積（学校施設台帳）	5,016㎡	児童生徒数 2020年度	74 人	児童生徒1人あたり校地面積	399.65㎡

校地面積

校舎敷地	6,435	㎡
運動場面積	15,898	㎡
その他	7,241	㎡
借用	20,000	㎡
合計	49,574	㎡

仮設建物の有無	
仮設建物の用途	
仮設建物の面積	
敷地内他施設	

施設設備（プール）

<プール> 屋外
主な整備： ろ過機 2018 年度

<循環ろ過装置>
設置年度： 年度

電気設備

受電容量	105	kVA
電灯変圧器	75	kVA
動力変圧器	30	kVA
（	1999	年度）

<自家発電>

太陽光発電		kVA
（		年度）

機械設備

受水槽容量	8	㎥
材 質：	SUS	
高置水槽容量	6	㎥
材 質：	SUS	

昇降機	無し
設置年度：	
定 員：	
方 式：	

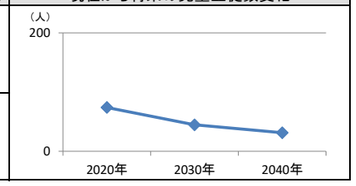
その他施設状況

指定避難広場指定の有無	有	学校外用途	
避難施設の区分	地震、洪水・土砂		
マンホールトイレの有無	2020年度設置予定		
非常用発電機の有無	2020年度設置予定		
災害用ガス貯蔵施設の有無	2020年度設置予定		
応急給水栓の有無	有		

児童生徒数・学級数の変化

	2020年	2030年	2040年
児童生徒数	74	45	31
学級数	3	3	3

現在から将来の児童生徒数変化



■建物情報一覧表

凡例 築年数
：1971以前
：1981以前

構造
RC：鉄筋コンクリート造
S：鉄骨造

劣化
A：概ね良好
B：部分的に劣化
C：広範囲に劣化
D：早急に対応する必要がある

屋根屋上
AS：アスファルトシート：シート防水
保：保護防水 塗膜：塗膜防水
露：露出防水 勾配：勾配屋根

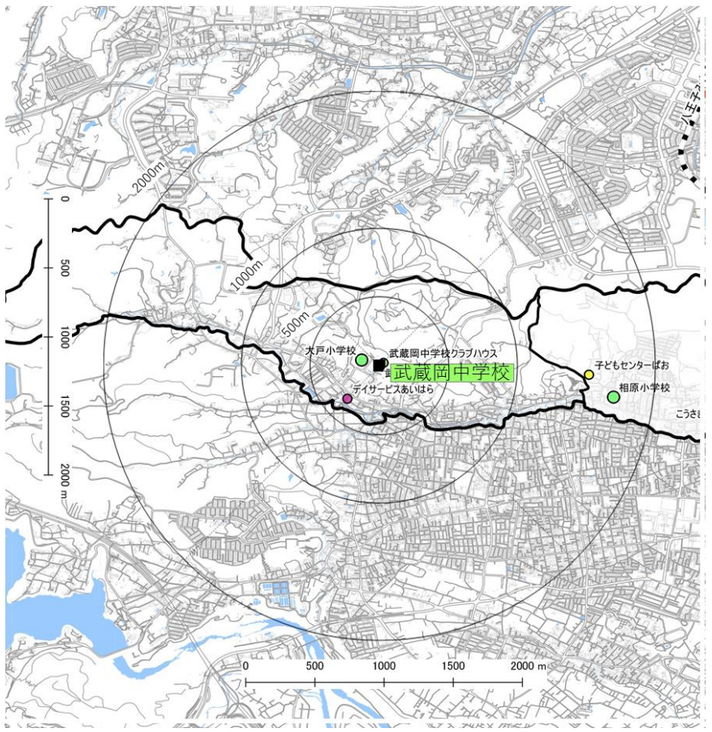
外壁
塗：塗り仕上げ

工事履歴 凡例
大 大規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+内部+電気+給排水+空調)
※1999年以前は屋根屋上+外壁+内部
防 防音工事(屋根屋上+外壁+外部開口部+空調+電気(LED化・2015年以降))
中 中規模改修(屋根屋上+外壁+外部開口部+電気(LED化・2015年以降))

建物基本情報										躯体の健全性																躯体以外の劣化状況										仕様						履歴 現在					
建物名称	附属機 昇降機	附属機 給食室	附属機 プール	構造区分	地上階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全 基準	耐震安全 診断	耐震安全 補強	既存データ 経過年数(t)	既存データ ①圧縮強度の平均値(N/mm2)	既存データ ②鉄筋腐食度(Ⅰ～Ⅳ)	既存データ ③中性化深さ(C)(mm)	既存データ ④鉄筋のかぶり厚さ(d)	既存データ 試算区分	既存データ 期待できる築年数区分	既存データ 残り年数	詳細調査結果 調査年度	詳細調査結果 ②鉄筋腐食度	詳細調査結果 ③コア中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ④はつり中性化深さ(mm)	詳細調査結果 ⑤鉄筋かぶり厚さ(mm)	詳細調査結果 目視による鉄筋の発錆状態	詳細調査結果 目視による躯体の状態	長寿命化の可否	躯体補修の区分	調査年度	調査方法	屋根屋上	外壁	外部開口部	内部仕上	電気設備	給排水衛生	空調設備	昇降機	健全度（100点満点）	外部 屋根屋上	外部 外壁	外部 開口部	バリアフリー	トイレ環境	空調	50年前 1970(S45)～1979(S54)	40年前 1980(S55)～1989(H1)	30年前 1990(H2)～1999(H11)	20年前 2000(H12)～2009(H21)	10年前 2010(H22)～2019(R1)
校舎1				RC	3	3,031	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	A	A	A	A	A	A	－	100			－		－	マルチ					大
校舎2				RC	3	709	1991	平成3	29	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	58			－		－	マルチ					
体育館				S	2	904	1983	昭和58	37	新	－	－	－	－	－	－	－	長寿命	80以上											データ	C	C	B	B	C	C	C	58			－		－	－					
屋外プール			○	－	－	－	－	－	－	－	－	－																																				

■地域状況

周辺図



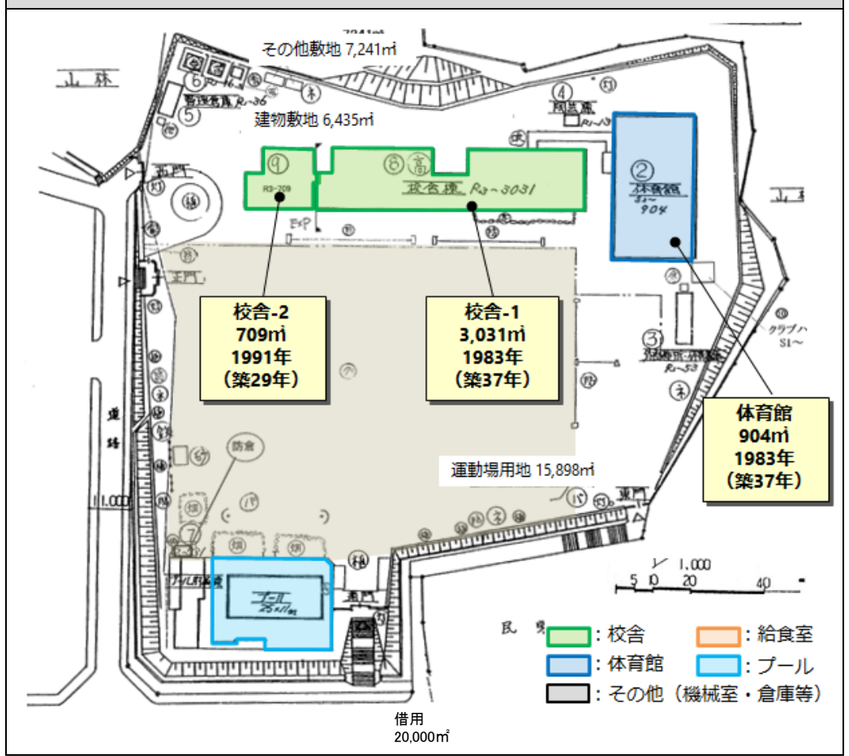
周辺施設状況等

学校内施設

半径500m以内の施設

大戸小学校、大戸のびっ子学童保育クラブ

配置図



都市計画情報

区域区分		市街化調整区域(無指定)
用途地域		指定なし
容積率		80%
防火準防火		指定なし
高度地区		指定なし
日影規制		指定なし
地区計画		指定なし
その他の地域地区		
一団地の住宅施設		指定なし
前面道路幅員（施設台帳）		11m
津波浸水区域		指定なし
土砂災害警戒区域		
現状	①建物敷地面積	6,435㎡
	②運動場面積	15,898㎡
	③延床面積（学校施設台帳）	5,016㎡
	容積率（現状③÷（①+②））	22%
ポテンシャル	容積率上限	440%
	想定できる最大階数	－
	建築可能な延床面積	98,265㎡

備考